

216
305

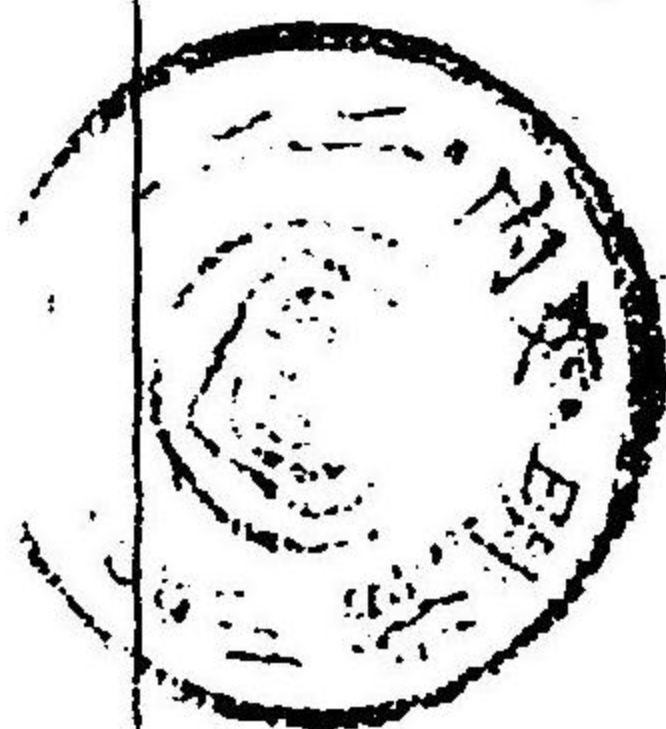
國語讀本字引

高等小
學校用
全

2x-14

時 54
715

小學國語讀本字引 高等科之部



第一

卷

今を盛りにさきみち

イマガ、マツサカ
リトサキミチア

白雲のたな

ひけるが如く

そよくくと

カニ

小川のきしの柳

大川イ
ヤナギ

眺

三三 青き麥

黄なる菜の花

飛び回はり

鳴き渡

る。好き時節

ヨイ

ひきもきらず

アトカラアト
カラツツイテ

催す

春の日

かずも深みどり

ハルノヒモダンダンニ
タツテキタコトチイフ

○

日カズモフカイト、ハルノ
ミドリガ、フカイトカケタリ

うらくと

ウラ、カニ

おもふどち

袖つれて

ラ子テ

第一二 殊に

ソノウ
チテモ

しき島のやまと心を人間は朝日にほふ山櫻花

シキ島
ニハラ

ケハナシ、ヤマトダマシイハドンナモノト人がタヅ子タラ、朝日ニニホフサクラノハナト答へ 「世の中は三

カハナシ、ヤマトダマシイハドンナモノト人がタヅ子タラ、朝日ニニホフサクラノハナト答へ 「世の中は三

マウ、ツレトオナジテ 咲き揃ひ。満開。散りそめ。小鳥

の目をひきます。核。甘

く。櫻の樹。蟻。葉柄。弱

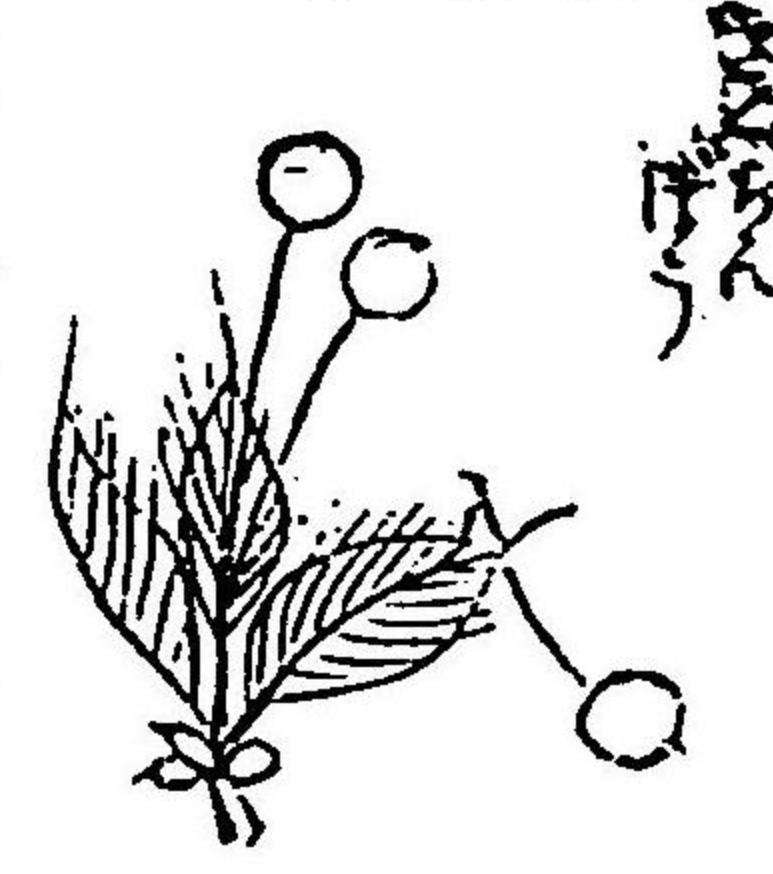
く。大敵。我郷里。正雄。親類。午後

退治。急ぎ仕度して。道すがら。息ひて

を覺えず。ぬんごろにいたはり。物

語れり。友達。散歩。かつて。息ひて

正



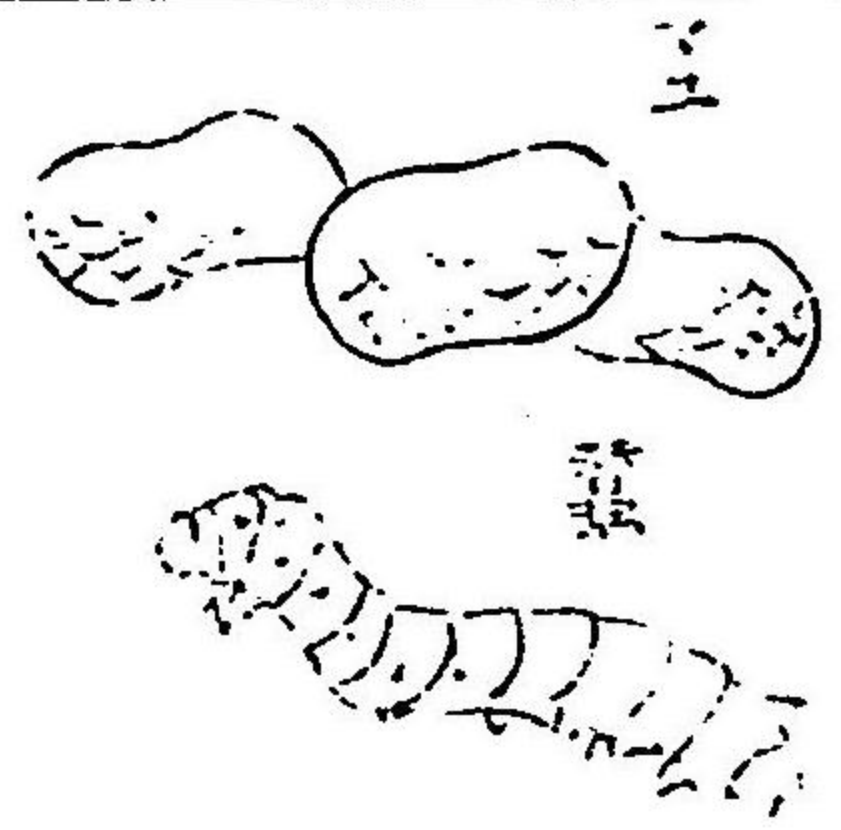
午	約して	〔七〕	課業	決定	〔第四〕	遠キ昔
議會。	山秀	水清	ク	〔八〕	寒サ暑サノ	差
溫和	水旱	ノ害	肥エ。	田畑	野菜。	杉。
材	銅	鐵。	海草	交通自在	繁昌	萬世一系
ノ皇室	外國ノ侮	國威	〔九〕	メデタキ	出	
國	〔第五〕	大國主神。	天照大神。	おはして	出	
雲。	生ひ茂り	耕作	療治	御かげを被り		
〔二〇〕	斯て。	御威力	信濃。	快く。	命の功	〔第
六〕	巢に持ち運び。	果物	餌	用心。	蜂。	

吸スひ取トつて。巢スに貯タへスニマツテ 用意ヤウイクシタ 感心カンシンな働ハタラキ 人ヒトに對タイし

てもヒトニム カツテモ 廣大クワフダイ ナホキイ まゆ。

護鳥ゴチヤウ トリマモル 〔二二〕務ツトメ。萬物マンブツの長チヤウ

ぢぬよし ヨウニ 〔第七〕職シヨク



業ギヤウ トシゴ 害虫ガイキウ ルムシ 業ギヤウ トシゴ 害虫ガイキウ ルムシ

天然テンゼン シンビ 備ソナはりたる働ハタラキ ルハタツテ非

勤勉キンベン ツトメベ 生計セイケイをいとナ

み コトヲシムキノ 不時フジのわざはひに備ソナへ

公益コウイ オホヤケ

心を勞ラウする 子コオラス 數多アマタの區別クベツ

えらみて ツテ 〔二二〕

肝要カンヤウ シン 利益リキ ケマウ 之コレに反ハンして

貧マシしく。衰オトロへゆき。

ひたすら イツシヤウ ケンメイニ 〔第八〕農夫ノウフ

シヤウ 〔二四〕草クサを刈カリ。肥料ヒキヤウ

繩ナハをなひ ナハチヨツテ 終日シウジツ怠オコシらず

指折ユビオリりの身代シンダイ ユビ

長命チヤウメイ イナガ 日暮ヒクレ。世間セケン並ナミ。遅オソくいぬて 居士コジ。法ハフ

名ミヤウ ツケルナマへ 遺言イセン ゴン 〔二五〕〔第九〕首府シヨフ ノミヤコ 東京トウキウ灣ワンニ

臨リンミ 東京トウキウヲソ 幕府バクフ。中央チュウワ ナマン 周シュウラシ。宮殿キウテン並ナラビ立タチテ

諸官廳シヨクワンチヤウ ヤクシヨ 帝國議事堂テイコクギシドウ。兵營ヘイエイ。病院ビヤウイン。各國公使館カクコクコウシケン

建ケン物モノ。賣バイ買バイ カヒ 工藝品コウガイヒン イクノシナ 行ユキカフ車馬シャバ ユキチ

電燈デンドウ トウキ 蜘蛛クモノ巢スヲハレルガ如ゴトシ クモノスナハ

鐵管テツクワン クダ 飲用インヤウニ供キヤウシ ウニシテ 往來ワウライ キキ 鐵橋テツキヤウ ハシ 〔二

七〕上野公園ウエノコウエン。櫻樹ワウジュ ノサクラ 勝スガレタリ テスガレ 沿ソヘル 〔第

十〕野見ノミの宿禰スグチ。力士リキシ ウスマ 土俵ドヘ。全身ゼンシン シウダ 勝負シヤウブを争アふ

角力カクリキ。あまねく クヒロ 由來ユライ レイハ 生ウマれながら 生ウマれながら くら

なく アマスト コロナク 天が下に カニナ 二八 打ちひしぐ イテヤル 使を遣し
 て ツカヒヲ ヤツテ 見るだに サヘ 猛けくしき ウナソ 挑みあふ様 アリサマ
 恰も ウドヤ 猛虎 トライ 手にあせをにぎり イツシヤウ、ケン メイニナツテ 息をこら
 しつゝ イキモシナイ ヤウニシテ 腰骨 一九 賜ひたりけり マシタ 第十一
 日本武の尊。 東征 イバツスルコト 景行天皇。 亂を起し オコシ 神
 宮を拜し オガミチ 火打袋。 授け給ひ ニナル 賊共。 野に誘ひ サノニ
 シテ 猛火 イヒ 二〇 風向。 却て焼き殺され コロサレル 波風荒れ
 て ナミヤカセ ガアレテ 身を棄て、 イノチチ ステ、 海路 ガウミ 東南を望み ヒガシミナミノ
 二二 伊勢參宮。 歸路 ミチ 第十二 旗うばひ リツコト 列し
 く響き渡る。 兩側。 味方に合圖して。 號令。 指圖。 二二 負

け。 小高き岡 カガカ スコシタ 本陣。 いばら ためらひて シナイテ 傍
 の森かげ リノカゲ 之に應じて コレニコ 計略にかゝれり ニカ、ツタ
 二二 大元帥。 騎兵 ウマノリ 輜重 ノチハゴブ よせ手 ルヘイ、 つゝ
 の音 テツバウ さそひつゝ ウスル 第十三 短艇競漕 コギクラ 久
 々 ラシバ 學生 ノセイト 眞中。 西洋形 ノカク 二艘。 身輕のいで
 たち ノナリ 赤帽 アカイ、イ ロノバウシ 二五 鐵砲。 我劣らじと ケマンガマ 堤。
 わめきながら ゲナガラ 負け。 残念。 手巾。 大地もふるふ計り
 の聲 ルホドノコエ ○ ナホキ 二六 海軍。 軍艦。
 ナライ 且つ ウソ 必要 ヤイリ 第十四 蝙蝠。
 ツバサ ハチ 垂ル ル 其性 レツキ 暗キ處
 蝙蝠
 似テ。
 荒き波
 ニヒソ

クワイトコ 蚊。〔二七〕合戦。鳩。總勢。翼。旗色。

カクヒドリ。空中ヲ飛行スル。鳥ヲナヤマシ。危。

ク アブ 和睦。振舞。責メ。〔二八〕許サズ。〔第

十五〕中江藤樹。近江聖人。あがめらる。孔子。仁。

ギ ヲカワ。義忠孝。深切に。徳に化せられて。盗賊。

アリガチ。有金残らず。懐中。腰刀を抜きはなち。

テシ。かばかりの錢。所持。烈しく。制して。暫。

マテ。く待て。思案。容を正して。猥に。強ひて。

ムリ。身構たる勢。音に聞く。無禮。〔三〇〕誠。

セイジン。聖人の教。良民。〔第十六〕熊澤蕃山。

シケン。苦心して。勵み。直に行きて。言葉をつくし。

ニイツテ。面會。翌年。再び。固く請ひけれども。

ク、子カツ。軒下に宿りて。志の篤き。夜を日。

イツギ。につぎて。家いたく。ぬか味噌漬。菜。母を慰。

ハ、子ナグ。一。心不亂。岡山侯。専ら。

シツサイ。實學。藩。租稅。水害を除き。政治の意。

マツリゴト。見。〔第十七〕。緑ならぬはなし。朝と。

アサハヤ。く起きて。葉末に置ける露。目の覺むる心地す。

カゼ。風たえ。一入に。黒雲。雷とどろきて。

アサハヤ。干物。雨戸。軒のしづく。涼しく。此處、彼處。

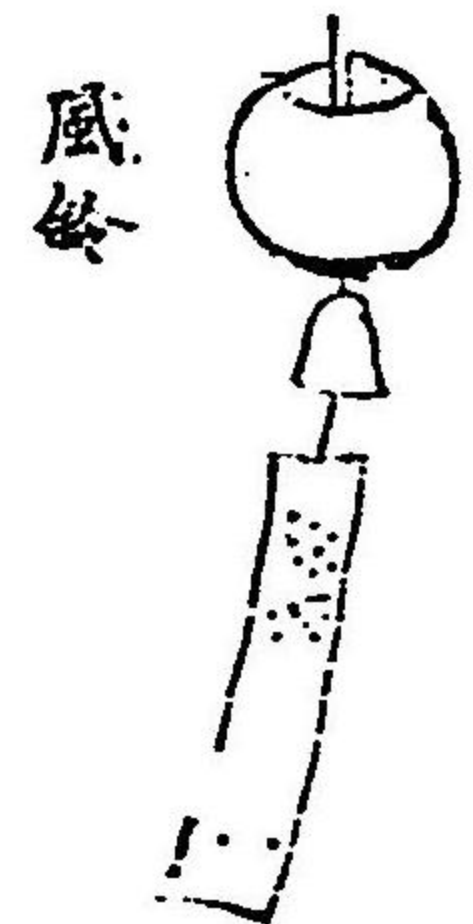
オカ。ガナ。九

三三 打ちなびける フラケテ井ル

釣糸。見まもるとま餘念なし

井ルアリサマハ ヨ子ンガナイ 風鈴

まよへば アルケバ



打寄り。唱歌。ゆふけ 湯あみもはて

『第十八』 暖 舊巢 住處 越えて。容易に

卵を産んで。雛 捕る。巧に 莫大 雌

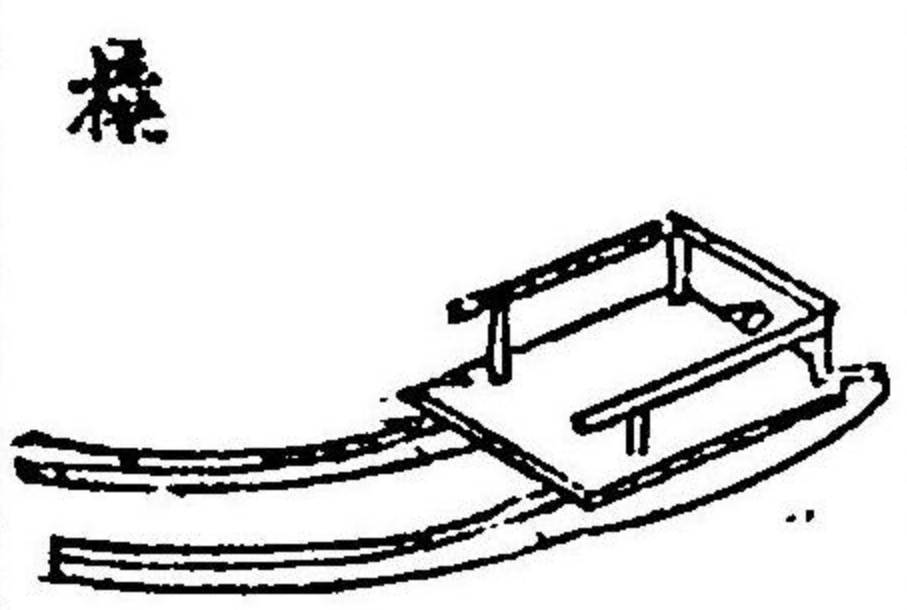
雄の間柄 誠マコトに親しく 慈イツクシむ 丁度。幼

兒 乳を飲ませる。故郷 『第十九』 寒暖 叔

父。つぶやき 『三六』 亦。戶外 暑熱 鳥獸

異なりて 椰樹 象。獅子。大抵。性荒く

知識 エチ 禮儀。冰雪 常食 ぞり



比ぶれば 天然の幸福 意とする

『第二十』 詔 『三八』 新羅 節義を守り 利

あらず 和かに。降参。説き。節義を守り

左右のもの 刀を抜き。威させ。うけがはざりしに

大音上げて 罵り 氣色を變へ 『三九』

屍 いきごほりに堪へず 自殺を遂げけり

刃 かぐはしき名 幾千代までも

卷二

【第一】(一) 名山 ナミヤマ 跨り マダガ 白扇 ハクセン 群れる山 ムラガヤマ

旅行 リョウカウ 望めば シバ 疲 ツカレ 田子の浦 タノウラ (二) 白き帆 シロホ 煙を ケムリ

吐き ハ 噴火絶へたりしに フンカヘタリシニ 砂石 シヤセキ 吐き ハ 登山 トサン

麓 フセト 漸く ヤウヤク 阪路 ハンロ 石室 セキシツ 休息 キウソク 晴れ ハレ

たる (三) 眺望 チヤウバウ 壯快 ソウクワイ 高ねにかざす雪のそで タカネニカザスユキノソデ

【第二】 横濱 ヨコハマ 開港場 カイカウジョウ 丘陵 キウリヤウ 町 マチ

並 ナミ 神奈川縣廳 カハケンチヤウ (四) 海岸通 カイガントウ 建築 ケンチク 商館 シャウカン

境内 ケイナイ 東京ヲ距ル トウキョウヲマシ 往來ノ繁キ ワウライノシガ 輸 シュ

出品 シュツピン 毛織物 ケオリモノ 漁村 イシヨウ 貿易 バウエキ 俄ニ ニヒカ (五) 飲 イン

料水 リョウスイ 水道ヲ設ケ スイドウヲセツケ 良水 リョウスイ 増加 ゾウカ 期セシニ キセシニ

給水 キョスイ 赴ケル オモム 【第三】 立志 リツシ 信州 シンシュウ

飯田 イヒダ 釜吉 カマキチ 才氣 サイキ 膽太ク タンブツ 商業を營む ヤウギヤウヲイナ

奉公 ホウコウ (六) 目をかけて メヲカケテ 暇をとり ヒマヲヒ 暮しを立て クラシヲタテ 元 ゲン

手 テ 利益 リエキ 更に屈する氣色なく タラシニクセナク 末頼もしき スエタノシキ 世 セ

話 ワタ (七) 兩替 リョウガヘ 運つたなくして ウツタナクシテ 損失 ソンシツ 火災 カハサイ

身代を興して ミシヤヲオコシテ 一豪商 イツコウシャウ 巨萬の富 キョマンノトミ 【第四】 ヨナ

兒童 コドモ 貧乏 ヒンバウ 歎き ナゲ 驚き オドロ 間違 マダヒ (八) 鳴り物 ナゲモノ 鼻 ハナ

取扱ふ トリアツカフ 丈夫な身體 シヤウブナカラダ 建な足 タツアシ 限り知られぬ程の カギリシラレヌホド

寶 タカラ 優つた マサニ (九) 言葉を續け コトバヲツギ 諭し サト 悟り オト 【第五】 ヨナ

小學國語讀本字引高等科之部 卷二

〔二〇〕熊と猪。栗。澤蟹。尋ね。抱きたる。聲も上げえ

ず。己が過。隔りたる。爪。たけり

かゝり。牙。またゝきもせず。はせ違ひ。負

けず劣らず。横腹。引き裂かれ。時を移さず

〔第六〕秋の實り。五日の風。十日の雨

穂に穂さかえて。千まち田。いそしみ

とがま。とよとし。八束たり穂。わらは

ゆきかひ。賑はしき。こく手をてらす。白

俵の山。朝なゆふな。しら

げ上げたる。種類。枯れ落ち。幹。雄

松。雌松。用材。常磐木。姿。繪。畫

かれる。〔第八〕〔二五〕並び稱せらる。節。筒

既に。笛。書畫を寫す。竹布。適し。笠。箸

釘。〔一六〕かけひ。机。結ひ。柱。家根。重

寶。勝る。功。用。〔第九〕瀧鶴臺。賢き

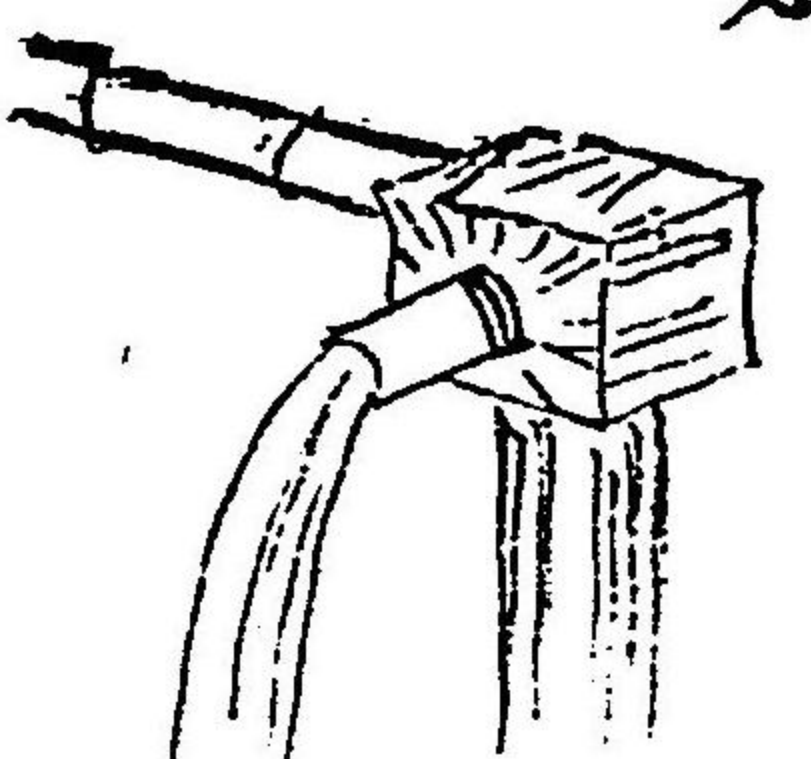
女。いたく。喜び。相談。計らひ。〔一

七〕數年一日の如く。夫妻相和らぎて。袖

毬。愚。過ち。慎み。良人。〔一八〕唯耻かしきは

心掛の篤き。琵琶湖。三景

一望の中。最大なる湖。いふも更なり



マデモ 網ほし並べ。 松の並木。 近傍の景物。 入。
 ナク 相の鐘。 水に響き。 帆影。 遺して。 夜雨。
 カシ 〇雁。 あふさか山。 目もはるかなる鳩のうみく。
 カスミ 霞がくれ。 しぐれ。 かへるてふ。 心ゆ。
 ナルマデ くらまで。 つたなき筆。 『第十一』 尊徳。 通。
 ヨワイ 稱。 弱き母。 薪拾ふ路すがらも。 止むことを。
 ナサ 得ず。 慈悲。 辛苦を忍び。 艱難。 棄てた。
 シヨカイ る苗。 收獲。 二二三 家政。 領地。 野州。 教。
 シヨカイ 化。 正直。 諸侯。 尊敬。 祀れる。 『第十一』
 ヒトナミ 陣屋。 疊職人。 人並。 餅。 借らんことを。 二二三 誠め。

カヘリ 我身を省み。 過ごし。 貯へ。 懇に。 悔い。
 シブアンノミチヨ しくくとして。 呼び止め。 飯米。 芋。 二二四 教へ。
 トク 導き。 徳を被り。 例年。 御多用。 御手傳ひ。
 ナ 〔第十二〕 小暗き程。 鎮守の森。 木葉散りそめノキ。
 ハガチリ 石佛。 田面。 淋しげ。 落葉。 寒梅。 目覺ましく。
 スイセン 水仙。 二二五 時ならぬ花。 たゞならず。 烏。
 キヤウ 興あり。 軍歌。 雪合戦。 窓の戸。 よべの夜寒むは。
 ユフベ、サム 今朝の春。 雪チハナニミダテタル故。 二二六 〔第十四〕 寢静まり。
 カニナル 鼠。 天井。 大會議。 猫。 仲間。 捨ておく。 防。
 クマフ 工夫。 問題。 首。 直様。 逃げて。 得意顔。

贊成。縮みあがつてツテ「二二八」立消えナルニ 實地。至急イテ

御足勞ラウ 私宅ワタクシ 御伺オウカ「第十五」酒井熊仙。

廣間。千羽鶴タクサン 近習キンジュ 童子ドウジ「二九」試シニシメ 傍カハラ

ニ在リシ基石ソバニアツ 頭上トウジヤウ 黑白コクハク「第十六」明メイヲ

失ヒメガミエ 太平記タイヘイキ 諳ソランジテソラテオ「三〇」盲目マウモク 志シヲ決ケツ

シテコノロチ 音曲オンキョク 檢校ケンギヤウ 書ヲ講コウジホンノコウ 弟子達テシダチ 乞コヒ

ケルニタカラ 燈火トウカ 不自由フジユウ「三一」編輯ヘンシヨ シラヘル 群書類グンシヨ從ジュウ。

正續ホンベン 便益ベンエキ「第十七」金屬キンゾク モノ 要用ヤウヤウ ナモノカンジン「三二」

器具クダウ 機械キカイ 性質セイシツ 合金ガフキン 自然ゼンゼンの妙ミヤウ フシギノ

濕氣シツキ 鹽分エンブン 表面ヘウメン 一旦イツタン「三三」價アタヒンダ 人工ジンゴウ アザノ

鑄物。針金。又物。飾り。「第十八」八幡太郎。安部の頼

時。頗るソウ 朝廷テウテイ 源の頼義ゲンノヨシ 仰オウせてケテ 討ウたしめ

亡ボウぼし。宗任ムネタカ「三四」剛ガウの者モノ 衣河イカ。要害堅固ヤウカイケンコ ヤウツカン

折節オリフシ 攻めなやみセメグ「三五」弓ユミに矢ヤをつがへユミニヤ

追オひかけ。大音揚ダイオンアげてアゲテ 衣コロモのたてはほコろビにけりモガ

流。推オしほカられカンガヘル「第十九」土肥實平チヒササ「三六」隣アヘみ

下部シモ ためらケズひスル 驕オウリをキはめオゴツテ 威イありて

猛マウからずラニウガアツテ 關東クワントウ「三七」手柄テガテ 勸スめ。大庭オホ。隱カク

れ。かて盡ツきてタベモノガ 飢ウエにセまりヒモジサガヒ 法師ホウシ 籠カゴ。

あか桶 ホウサンノツカフ桶ニテホトケ 佛參 マホトケ 辛ふじで ヤウク 飢を免 ウエマシカ

れ ヒモツヒノチノガレテ 『第二十一』 先陣 センジン 元暦元年 ケンリキノトシ 追討 ツイトウ 軍勢 グンセイ

陣取り ヂンドリ 『三三八』 云 イ 終らぬに オハ 一騎 ニ 佐々木 ササキ

四郎高綱 タカツナ 腹帯 ハラオビ 鞍 クラ さもあらんか ソウデモ 高名 コウミヤウ はや

りたまふな アハテハナ 太刀 タチ 『三三九』 押し渡る オシワタ 名馬 メイバ 名乗 ナノリ

りもあへぬ ナノリキ 敗軍 ハイグン ヤブレテ

卷三

『第一』 春の野 ハルカゼ 春風和かに吹きて ハルノカゼガ、オ 草もえ クサ

野外 ノガイ 堤に沿ひて ツイテニ 咲き満ち イツバイ 黄金 ワウゴン 敷 シ

波うてり ナミ 戯る タハム 雲雀 ヒメリ 『二』 をちこち

の山 ヤマ 雲のやどれるか クモ 見え隠れして ミ

豊なる年 ユタカ 子供の群 コドモノ 駈足 カケアシ 遙に ハルカ 帽 カブ

子を振り シ 喜び迎へたるか ヨロコ 『三』 遊戯 ユウギ 春日も傾き ハルヒ

『第二』 秋色櫻 シロ 四季 シキ 華やかにて ハナ

打連れて ウチツ 詩 シ 歌を詠み ウタ 興ぜん人 キョウゼン さらぬも

の ソウデナ 俳句 ハイク さとかり サトカリ 上達 ジョウダツ 井の端の櫻 イノヘ

移シ植エ ウツシ 『第六』養蠶 カヒコチソ 絹布 ケンブ 光澤 クワツク 岩 イハ

代。桑ノ若葉 クハ 種紙 タシガミ 飼養 シヤウ 注意 チウイ 清潔 セイケツ

溫度ノ加減 オン 桑葉 サン 思ヒガケヌ損失 オモヒガケ 急雨ノ注ギ キウウ 舊キ キウキ

皮ヲ脱ギ棄ツル カバ ムサボリ食フ ムサボリ 急雨ノ注ギ キウウ 急雨ノ注ギ キウウ

多少ノ遅速 タカ 糸ヲ吐キ イト 繭 マユ 述ベタル ノボ

重要 チュウヤウ 國益ヲ謀ル コクエキ しづのめ シヅノメ ち チ

ぶさもとめて フサモトメ ひきいだす利は、ほそけれど ヒキイダス

『第七』共有物 キヤウユウ 『二五』表紙 ヒヤウシ さし繪 サシエ

順番。發議 ジュンバン 年長者 ネンチヤウシヤ 年齢シト ネンレイ 説に同意 セツ 失 シツ

禮。拜見 レイ 一週間 イチシウカン 果して ハタ 風邪 フウゼツ 『二六』約束の ヤクソク

日限 ニチゲン 病氣見舞の序 ビヤウキ 拒んで コトワ 緩々 ユルユル 交る カハ

取り換へて。保存方 ホソン 丁寧 テイテイ 留守 ルソ 弄んで モテアン 『二

七』早速 サツソク 疎忽の罪 ソコツ 氣の毒がり キノドクニ 断り コトハ 信義 シンギ

書籍 シヤク 『第八』日記 ニツキ 調べ シラ 認め シダメ 『二八』

着京 チヤウケウ 寄宿舎 キジュウシャ 活潑 カツパツ 余 ヨ 徒歩競争 トホ 旗取 ハタトリ

名譽 メイヨ 眠に就きぬ ネムリ 出来事 デキタ 確に タシカ 参考 サンカウ

是に依りて。詳に ツマビラカ 興味 キョウミ 記載 キサイ 『第九』益 エキ

軒先生。養生 ケンセン 『二〇』壯年 ソウネン 留學 リウガク 教授に任ぜられ ケウジュ

壯建 ソウケン 學識 ガクシキ 事理 ジリ 唯 タラシ 顧みざる カヘリ 『二

一』何れを輕しとすべきにあらず ドレチカロイトス 『第十』蜘蛛 クモ

形體 ナリカ 胸に著き。腹部 ハラノ 壁。巢を營む スチヨシ 肉眼 ニクダシ

一筋。二三三蜂。些細なる個所 トゾコカナ 儘。蓮の葉。網を

張りたるに ツタノニ 不便に思ひ オモヒ 竹竿。逃がしやり ニガシ

二三三暫時 ラシバ 不思議。針もて刺されたる ハリデモツ 無數の

穴 カズノヲカラ 潜み テカクレ 怨を報いんとて ウラミチカ 察して。『第

十一』煙草。摘み取て ツマミ 干した葉。二四 大層。食荒

して。肥料の施し方 ヨヤシノ 産地 トチ 禁じて テトメ 野生 ヘテ

二二五 發見 シミイダ 慶長の頃。勤務 ツトメ 御尊父様 オチ、ウ 壺

箱。『第十二』鷹狩 タカガリ 折悪しく ワルキガ 簀。借

らばや タリ 貸してくれずや カシテハク 二二六 恭しく イニ 露重

げなる山吹の枝 ツユモオモソウナ 怪しきこと オカシ 膝を打ちて ヒザ

古歌 ムカシ 七重八重花は咲けども山吹のみの一つだに、

なまきぞかなしき ナ、ヘニモ、ヤヘニモ、ハナハ、サクガ、ハナバカリデミノ一ツモナ 歌道 ウタノ

達人 ツヤウズ 二二七 利根川。暗さ。浅瀬 アサイ そこひななき淵や

はさわぐ、山川の浅き瀬にこそ、あだ波はたて ソコノフカイフチハ、オツトリ

川ノアサイトコロコノムヤミニナミ ハタツノデアルトイフコ、ロナリ ○ コノ歌人ノ心ニヨ 騒ぐ。向岸。智略 チエテ 繩

張り トチチミ 『第十三』海邊 ウミ 二二八 貝を拾ひ。藻を摘み

沖。真帆片帆。島隠れに釣する シマノカタノ 干潟 ナミノ、ヒ

堅き甲 カタ 蟹。蝦。蛤。かへでの葉 俗ニモミ 刺。二二九 匍ふ

浮び。海藻 ウミ 料理。あかしのうら ノゲニ ゆふなき フユ

かたノ あまをぶね サカナチ いそわ ベウミ 〔三三〇〕あなひひ知らぬな

がめかな アハナントモイヘナ 〔第十四〕鯉 カウチ 暖流 ダン 黒潮に誘 クロホ

はれて ウミノウチマタナガレ 紅色 カウシヨク 釣手 ツイ 生き鱈 イワシ まが

へ餌 タベモノニ 漕ぎ出でて シゴダ 〔三三一〕投げこめば 數百尾 スウヒヤクヒ

百ヒ 跳り入り オト 鰹節 カウチノシ 割き分け サ 冷水 レイスイ 蒸 セイ

籠 カゴ 火煙 クハエン 乾かし カハ 特産 トクサン 〔三三二〕〔第十五〕

軍旗 イクサ 軍隊 グンダイ 勇壯 ユウソウ 授け給ふ サツ 一旒 リウ 協心 キヤウシン

る式 ナギシキ 勅語 チヨゴ 何聯隊 ナンレンダイ 編制 ヘンセイ 一旒 リウ 責任 セキニン

同力 コハロチアハセチ 威武ヲ宣揚シ イ 拜受 ハイジュ 責任 セキニン

至大なりと謂ふべし イ 皇族 クハウジツ 〔三三三〕兵權 エイケン

臣下にゆだね給ふ ケライニオマ 兵馬の權を執る ケン 古に復 イニシヘ

させ ムカシノトホ 一節 セツ 朕が統フル所 テン 司々 シ

肯テ ユダ 委ヌ マカ 任務を盡す ニシム 彈丸をも冒すべく ダンガン

〔三四〕軍隊の一致 グンダイ 至誠忠勇 シテイチュウユウ 御稜威 ミレイ

〔第十六〕黃海 クハウカイ 戰役 センエキ 翌日 ヨク 十餘隻 ジュシツ 〔三五〕定 テイ

遠號 エンガウ 馳セ來タレバ チ トゞロク砲聲 ハロク 甲板ヲ洗 カン

フ カンバン 命中 メイチュウ 屍ノ山ヲ築キ シカバネ 鮮血流レ センケツ

敵丸 テキカウ 檣 ホネシラ 艦橋 カンキヤウ 持場ヲ守リ モチバ 職務ニ盡シ シヨクム

速力弱キ ソクリヨクヨロ 〔三六〕破損 ハソン 進退自由ナラズ シンタイジユウ

列ヲハナレテ レツ 注ギカケタルニ ツ 大膽ニモ ダイダン

キモフ トリモ **縦横** ニハセ回リテ **ハフ**ノ體 **聲**ホ

カラカニ **〔第十七〕** 疊表。居室 **設**ケ方 **生**

活ノ有様 **〔第十八〕** 瀬戸内海 **日頃**の望を達せん

原料 **〔十九〕** 細井平州 **請**ひける **板敷** **瓦敷** **土間**

質 **〔二十〕** 海内ニ **入**費 **屈**セズ **内**

上包 **〔二十一〕** 寸々ニ切レテ **空**シク水ノ泡トナリヌ

國博覽會 **專賣**特許 **〔二十二〕** 薄墨 **變**化窮

播磨灘 **〔二十三〕** 漁船 **屋**島 **〔二十四〕** 宇品港 **〔二十五〕** 水天

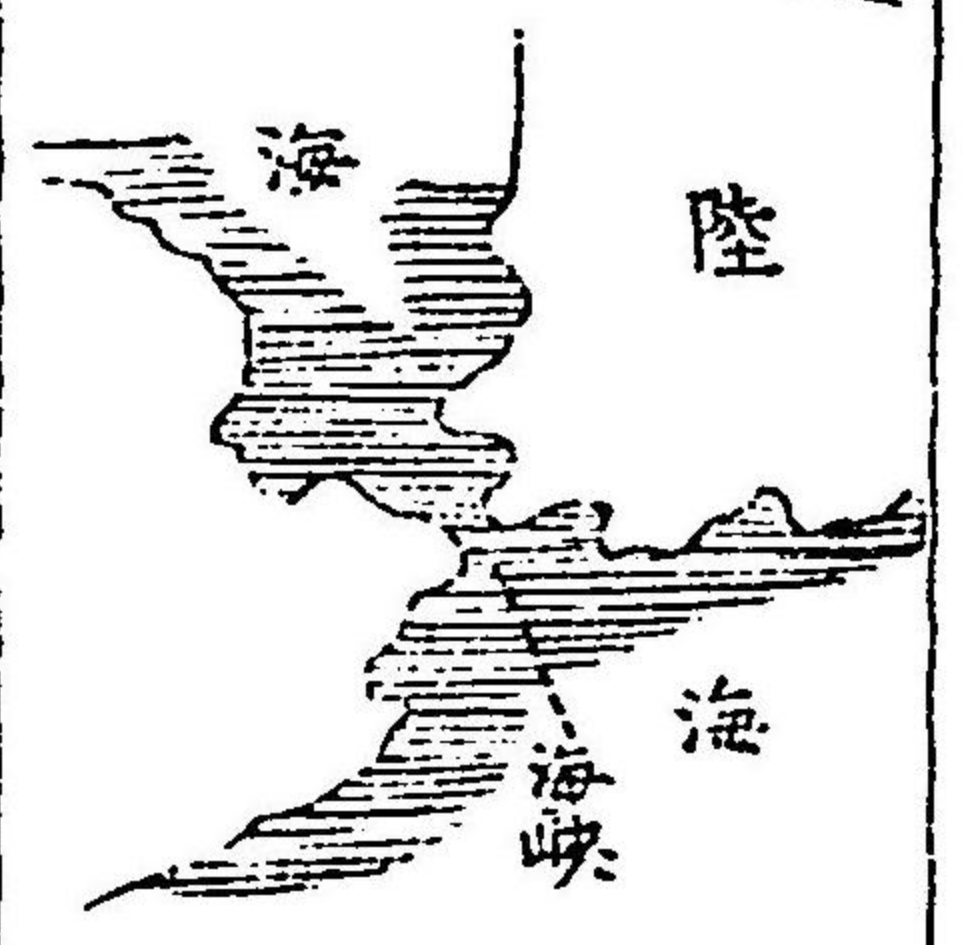
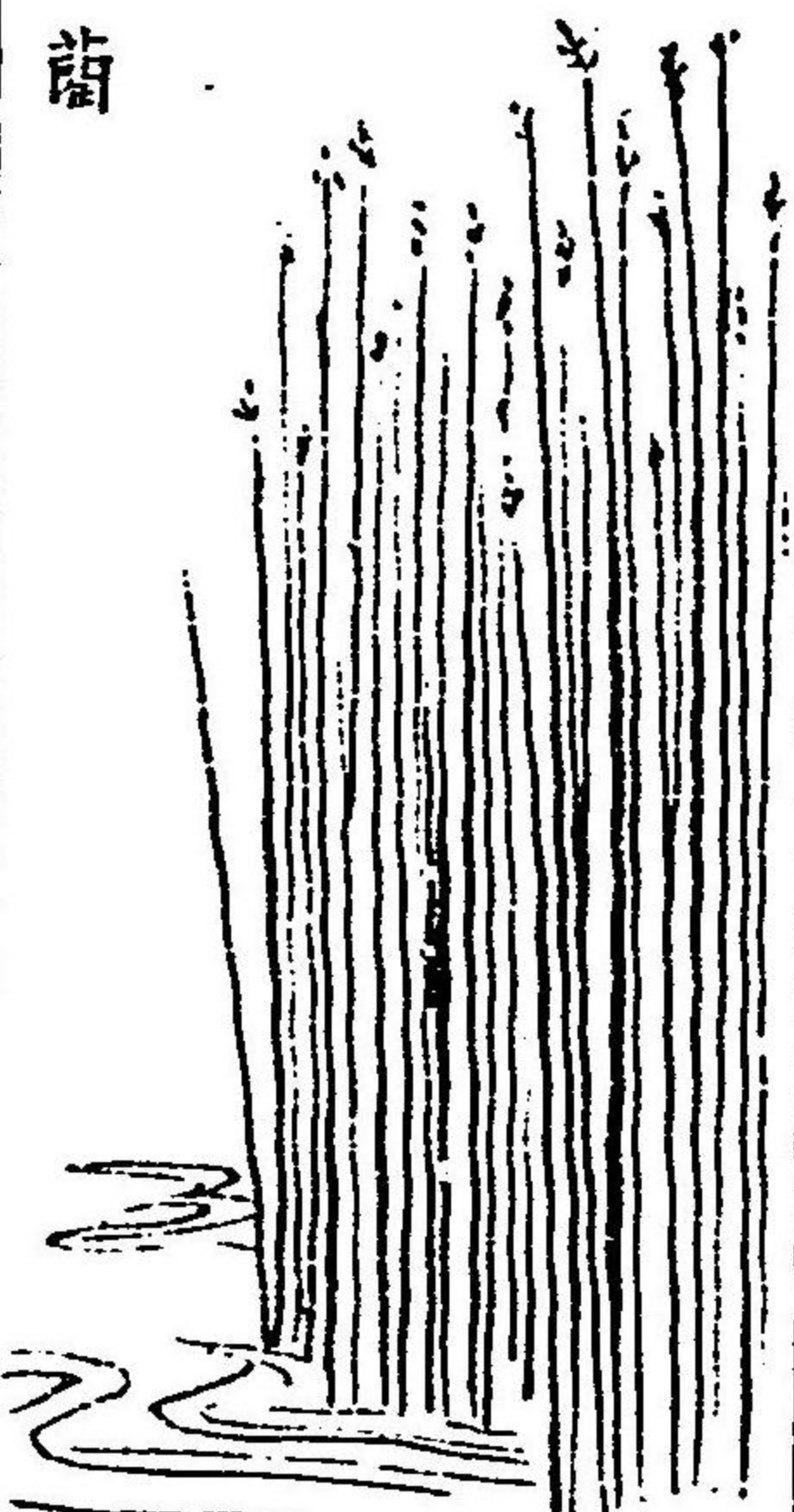
りなくて **〔二十六〕** 潮流 **鎮**守府 **〔二十七〕** 赤間關 **門**司 **堅**固なる砲臺を仰ぎ見て

赤間關 **門**司 **堅**固なる砲臺を仰ぎ見て **〔二十八〕** 愉快 **〔二十九〕** 稀 **〔三十〕** 塾を開きたるに

に **〔三十一〕** 門外 **稀** **〔三十二〕** 塾を開きたるに **〔三十三〕** 屋 **わ**び住まひ **〔三十四〕** 勞はり **〔三十五〕** 睦しく暮しければ

其情のこまやかなるを見 **〔三十六〕** 悟らで **厚**く世話 **〔三十七〕** 師に擧げられ **〔三十八〕** 學問を勧め **〔三十九〕** 教化を布きければ

師に擧げられ **〔四十〕** 學問を勧め **〔四十一〕** 教化を布きければ



前シヘノミチチ **徳澤** トクダク **第二十一** ヤマ **山の内一豊** ウチカヅトヨ **夫人** フジン **浪人** ラウニン

サムラヒガ、フチニ **安土** アツチ **價貴** アタヘタツ **きかため** タカインガ、タカイタメ **退出の途** ダイシュツ **に** サガツテケルミチニテ

心ココロにまかせず オモフヤウニナラズ **しをく** ホシヤリ **として** トシテ **あやしみて** ギニ

オモ **實を告げ** マコトノコトヲ、ハナシテ **君にまみえ** キミニオメニカ **ば** ツタナラバ **力及ばず** チカラオヨモテ

イキナ **〔四五〕** **歡息** タメイキ **鏡** カガミ **ばこの底** ソコ **嫁入の折** ヨメイリ **良人** オトコ

大事ダイジあらん時の料リヤウにもと ダイジノコトガ、アラウト **馬揃** ウマゾロヒ **書を認め** オノノケライガウマニノツテ井ヅルコト

いたく賞シヤウせられ ホメラレ **いとぐち** メ **石田三成** イシダサネ **書を添へ** シヤウ

イテ **豫** カキ **て** マヘ **謀計** ハカリ **〔四六〕** **心置きなく** ココロオケ **書を添へ** シヤウ

カキク **萬一** マンイチ **の事もあらんか** コトモ **と** モシモノコトガアツテハト **笠の緒** カサノオビ **案の如く** アンのゴト

カンガヘタ **便宜** ベンギ **を得たり** エ **き** ベンリナコト **内助** ナイシュ **の力** チカラ **ケシチカラ**

卷四

〔第一〕 **楓** カエデ **もみぢして** ホノ葉ガア **さまぐ** カクナツテ **なる錦** ニシキ **をおりなし**

イロノノニシキ **○** 春ハ佐保ひめ、秋ハ立田ひめトイヘル神ガ **二葉三葉** フタハミミ **の流れ** ナガ **來たる** キ

をば オチタル葉ノフタヒラ三ヒラナガレテキタノサバ **緋鯉** ヒイロイ **よとめ** ヒゴイヨトオモシ **ではやして** ロガリ、ハヤシテ **茸狩** モクゲリ

キノコ **一群** ヒトムレ **の子供** コドモ **群** ヒトカダマ **聲朗** コエ **に** ホガラカ **二二** ドカニ **ときは** コエ、ノ **は** ドカニ **木の** キ **四時** ヨルカレ

ト云フ **この** コノ **もか** モカ **のもの** モノ **に** マチラニモ **合圖** アヒヅ **して** シラセ **山路** ヤマヂ **のほ** ノ **どり** ドリ

に ヤマミチ **き** ノ、ハタニ **きき** キキ **より** ヨリ **か** カ **る** ル **か** カ **や** ヤ **を** ヲ **み** ミ **な** ナ **へ** ヘ **し** シ **レ** レ

ニおぼな、くづばな、なでし、ふ **餘念** ヨレン **なく** ナク **〔第二〕** **〔三〕**

遠足エンソクの**記事** キジ **晴** ハレ **いつ** イツ **になく** ニナク

イナ **乞ひ** コヒ **朝飯** チャウハン **辨當** ベンタウ **挨拶** アイサツ **友達** トモダチ



の影だに見えず トモダチノ、カゲ

當直 トマリ

校旗など整へ ガクカウノ、ハタナドソ

鎮守の森。列を組み。幅廣く。〔四〕平野 ノ、ノラ

理科。小高き山 スロシ、タ

流穩に ナガレオダヤカ

頂 イダキ 諸方を ソコ

指して ユビサシテ 〔五〕峙てる ソバダ

有様 アリヤマ 位置 チ

〔第三〕滑稽話 ケタ

其過を改め ソノアヤマチ

近習 キンジュ 機 キ

嫌よき。さるに アルニ 〔六〕出仕 シヨツシ

うるはし シヨ 秘傳 ヒデン

切に セツ いと旨し ウマイ 拙者 セツシヤ

風味 フウミ 悦ばせ。君に ヨロコ

あかれて キヨミア 〔七〕老人の達者 オトコノ、トシヨリノ

寵愛 チュウアイ こびず、へ オキニ

つらはず オベツカルコ くれぐも ヨク

うなづき シヤウ 〔第四〕 チシテ

松平伊豆の守信綱。名臣 ナグサキ

當意即妙の才智 ダウイソクミヤウノ、サイチ

スグソノバテ、カ

智惠伊豆。鷹をならす ムカシハ、タカチナラシ

長き繩。急に度るべし ナガキノ、ナハ

急に度るべし キウニ、ドクベシ

〔八〕小姓 オソボニ 部屋 ヘヤ

とくく ハヤク 困り果て コマリ

困り果て コマリ

十尋を束ねて トヒロチ 秤に掛け。計算 ケイサン

言上 ゴンシャウ 鷹狩 タカガリ

鷹狩 タカガリ

探し煩ふ サガワツラ 蛤 ハマグリ 容易く。〔九〕大手の邊にて オホテノ、ヘン

つぶてを投げて ツブテヲ、ナゲテ 折節 オリフシ

折節 オリフシ

彼方此方 アナタコナタ 焼け跡。泥水 デイスイ

槍の石突。 ヤリノ、イシツキ

硯 スズリ

〔第五〕棲ム。感覺 カンカク サトクシテ コトヨイ 四

水中 スイチュウ

鏡 カガミ

脚 キョク 太く短く。鱈 ヒレ 躓 ミツカチ

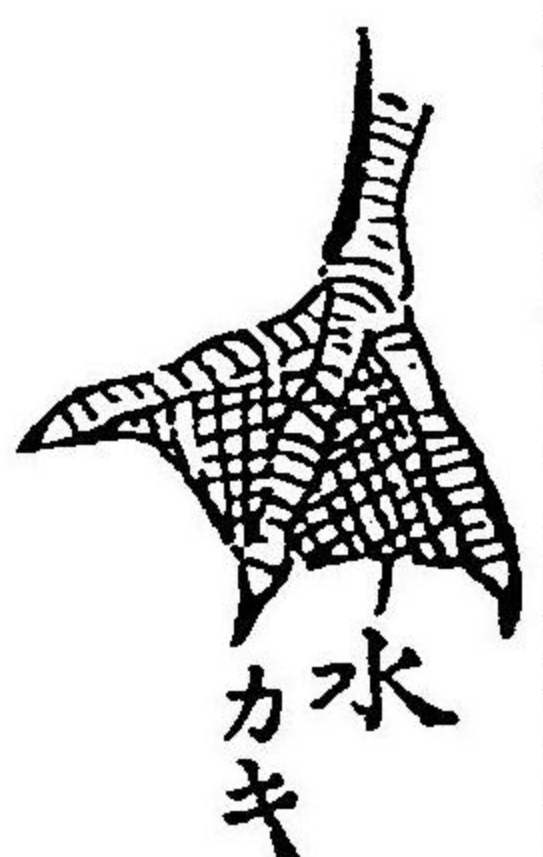
水 ミヅ

生活 セイカツ

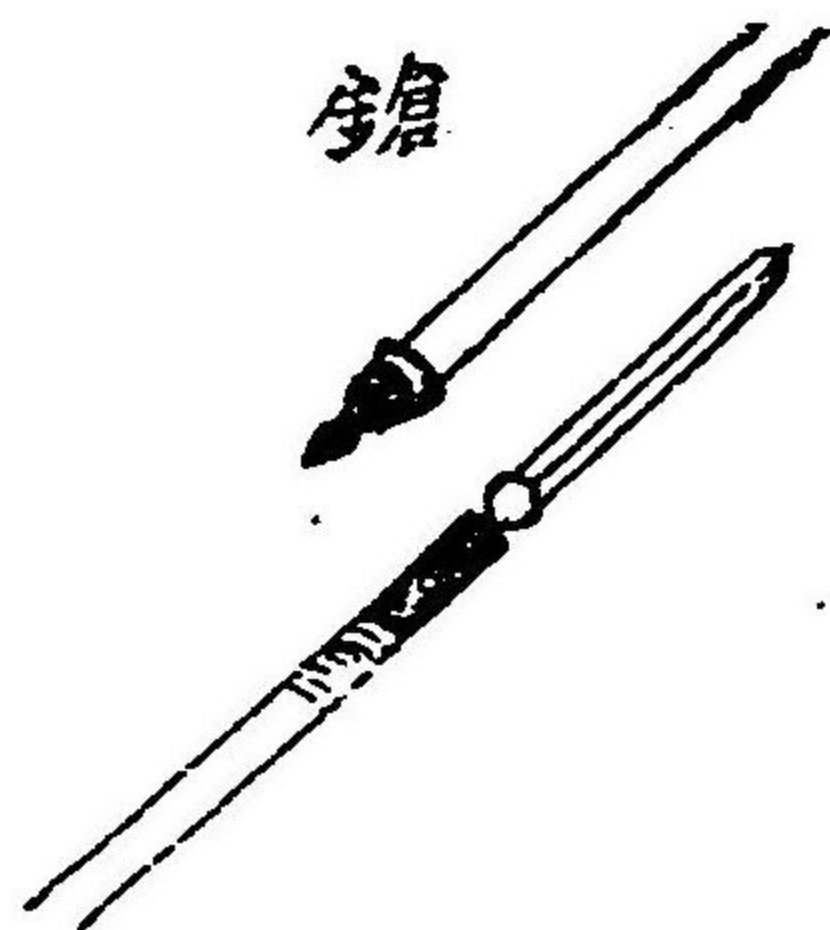
泳 オヨ グ ミツノナカ ツタナシ タヘ

水 ミヅ

井 イキテ



水中



〔二〇〕牝。牡。養育。群兒。之。應。愛。

情ノ深キ。食ニ飽ケバ。波間ニ眠ル。獵。

船。逃レ去ル。帆前船。銃器。携ヘ。彈。

藥。出帆。鹽漬。濃キ茶色。肌ザハリ。防寒ノ具。

鏡ニ似タリ。珍重。脂肪。膽。〔二二二〕第六。風ナギテ。鯛。

蟹。蝦。鯨。數夥シク。海底。高低一ナラズ。網ヲ引ク。

車地。親綱。興多シ。浮木。遙ニ張。

鮮魚。跳子ヲドル。手捕ニシ。

肥料。能ク燃えます。太古。

〔二五〕稍新しく。木理。普通。薪。焚き物。發見。

蒸焼き。石炭瓦斯。〔二六〕脂。石炭酸。紫粉。染料。卸小。

利用の途。一手販賣。特約。監督。監督。奮ひ闘ひ。

賣。安價。仰付。〔第八〕臺灣。皇威に服せざるもの。

七。さかのぼり。浅瀬。射撃。息絶えたり。

討死し。残念。命にかけて。息絶えたり。

イッシャウ、ケン。メイニ、タカフ。討死し。残念。命にかけて。息絶えたり。

イッシャウ、ケン。メイニ、タカフ。討死し。残念。命にかけて。息絶えたり。

イッシャウ、ケン。メイニ、タカフ。討死し。残念。命にかけて。息絶えたり。

イッシャウ、ケン。メイニ、タカフ。討死し。残念。命にかけて。息絶えたり。

イッシャウ、ケン。メイニ、タカフ。討死し。残念。命にかけて。息絶えたり。

イッシャウ、ケン。メイニ、タカフ。討死し。残念。命にかけて。息絶えたり。

レテシ マツタ **叫びつゝ** アゲナガラ **眞先** 銃劍 **「二八」** 痛手を

負ひ ウケテ **面も振らず** 縦横無盡に **「四方八** それだに

傷。 疲れはて **かくては果てじ** 手負

辛くも トウク **追手。 潜むること** 苦戦 **「二九」** か

いり火 輝けり **月影殊にあかければ**

曉近く **堤の蔭よりうかぶふに** ほのか

勇士の靈 **「第九」** 初冬 **聳ゆる。 「二〇」** 通行易

からず **支流に沿ひて** 蕃人 **案内者。**

たどり行くに **假小屋** 檜。 柵。 堅氷 **奥**

羽地方 **身輕に装ひ** 巨木、細竹 **人跡全**

く絶えたれば **縦。 密生** **「二二」** 辛苦を盡し

て **漸く矮くなり** 丈餘に過ぎず **縁**

葉色濃かに **苔。 樹幹** かゝりけるうち **カウシテ**

黒雲天を覆ひ **一峰** 絶頂 **更に一段の高**

峰 **「二三」** 眼界きはみなし **座して** 蟻づ

か **陰晴** 一團 **疾風霰を送り** 肌

を裂く **ちとせの雪** みなづきのもちにもさる

ず **久かたのみそら** **「二三」**

まさるてふ **「第十」** 濱田彌兵衛 **所有** 確と定

らず **おびやかして** 貨物を奪ひ **當時**

トキノ 憎ニツクきしれもの ルモノ 子息シヨク コムス 率ヒキゐて レヒキツ 固カタくこばみ
 て カタク トワツテ 首長シユウチヤウ ラカシ 二二四 開墾カイケン リヒラキ 他意タイ ホカニコ 事に託タカして
コトニカ コツケテ 歸航キカウを請コへども クニハ、カヘルコト チ子ガツタレドモ なじり メヒツ 猛虎マウ ツヨイ
 ひしひしと縛シメりたり バリマシタ 大音揚ダイオンげて アチホゴエ 即時ソクジ ニ
 わなゝき恐オソれ ハガルヘコ 部下ブカを制セイして トメタチ 二二五 迫セマらんもの
 は ルモノ 斬キり捨てん マフゾ 其子ソノコを質チとして ツブアンノ子チヒ 虎口コウ
 に入りて 虎口ハ、アヤウキ けなげ リツバナ、カ 『第十一』僧ソウ ズ 畫ガハ
 に寫ウツして エニカキ 富有フユウを表アラはせる カチモサチ 打出ウチデの小槌コヅチ 肩カダ
 二二六 袋フクロを負オひ セオツテ 頭巾ズキン 眉深メイシンに バマテモ 驕チヨリの心ココロ 烏帽衣ウボウ
 狩衣カウイ 勤勉キンベン ハゲム 質素シツソ カザリケ 度量ドク ロコ 容貌ヨウバウ カホカ 和樂ワラクの相ソウ
ヤハラギ、タノ 二二七 福祿壽フクロクシユ 人望ジンバウ ヒトニ、ノゾミ 溫厚篤實オンコウトクジツ シトヤカテ 甲カツ
ナ 胃イ カアト 矛ホコ 威武イブ ツヨイ 辨財天ベンサイテン 容姿ヨウサ ヤウダ 壽老人シユラウジン 長壽チヤウシユ ナガ
ニユウ 柔和ニユウ 心を煩ワザラはす イスル 祈イノれども ケレドモ 信仰シンカウ シン 二二八 口クチ
クセ 癖クセ 曲マカらねば マガラナ むさぼりしが ヨクバツテ、 さびれ行ユきて
スタツ 枕邊マクソバ マクラ たゞすみ テ 秘藏ヒソウ シマハレ 口惜クチチしき次第サイ シヤ
テキテ 疊タテまり縮チヂまば タ、マツテチ 開ヒラき伸ノビぶども ヒライテ 二二九 茲ココに。
チ 地盤ヂダン イダ 疑ウタガふべからず ウタガツテハ ひたすら ヅニ 欺アザムき カシ 貪ムサボ
リ 富トクみ榮サカえん カチモチニナリ 夢ユメは覺サめたり ユメハサ 二三〇 寓ウ
言 小間物店コマモノミセ 場所柄バシヨガテ 『第十二』堀越角次郎ホリコシカクジラウ 壯年ソウネン
トシ 代書人ダイショウニン イロノノカキモノ 文筆ブンヒツに暗クラかりければ モンジチシラ 憤イキドホリを
カ

小學國語讀本字引高等科之部 卷四
 四十一

發して ツシテ 行商 アルキア 恩誼(三二) 商運 ノウシ 外國貿易

外國ト、トリ ヒキヲスル 理非 アシシ 店を閉づ シマフ うけがひて シヤウチ 猶豫 マヒ

誅せられしかど タケレドモ (三三) 厚く。巨萬の富 カクサンノ 『第

十四』間宮林藏。御用掛。露國 アロシ 東に併せ ヤウアンチチ、トリ

殆ド タイ 最上徳内。警備 ソナヘ 巡見 テミル (二三) 頗る峻し

き ケハシイ 慰め。探検 ラベル 事情 ヤウス 國法を犯す クニノ、オキ

變事に遭はんも ニアフモ (三四) 黑龍江口。頻に罵り シキリニア

筆談 シチカイテハ 復命 シアゲル (三五) 『第十五』漂流民 ナガレツ

國禁 トメテアルコト 屢々(タビ) 亂暴(三六) 銅板に刻して ドウバン 要

領 コトガラ (三七) 歸朝 カヘルニ 慶應。協議 ダン 諾せざりければ

交換條約 トリカヘル 靜穩 オダヤカ 『第十六』赤貧洗フ

が如ク ビンボウガヒド 美談 ナシハ 嘗テ カタヘ (三八) 散歩 アルク ナド

カ シテ 大金ヲ調フル タクサンノカ子 思ヒ絶ツニ忍ブベキ オモヒキルコ

リヤ 某(ナニガシ) 之ヲ訪ヒ タツチ 拒ムニ由ナクシテ ナクシテ (三九) 距

タリ ハナ 寢靜マル頃。歐文 ノアブン 劍客 ツツカヒ 指圖。心膽

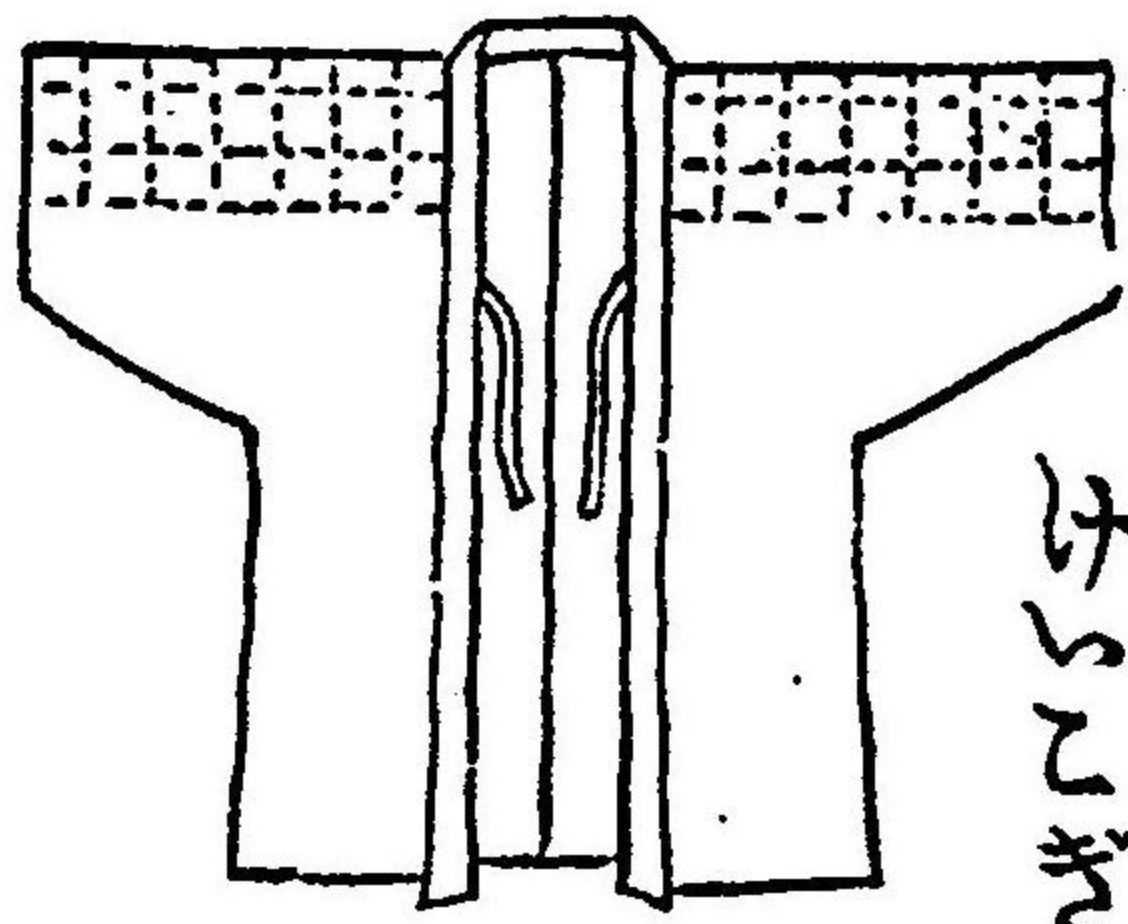
ヲ鍊ラントテ コノロヤキモチ 稽古衣 けいこぎ

王子權現。社頭 ノマヘ 深夜 ソク 木劍ヲ揮ヒ。ケンジュツチ、ナラフト

沈思 シヅカニカ 物凄キ。座禪ヲ修 オサメツツ 空シ ム センガクノ法ニシ

ミチヲヒラク 修鍊ノ効 タシルシ 空シ ム ナクシテ 『四〇』登用 アゲモチ 王師 シムケタイクサ

ナクシテ 『四〇』登用 アゲモチ 王師 シムケタイクサ 江戸市街 エドノ 『第



十七	交際	安南	耶蘇教	請ヲ納レ	佛蘭
西	愈々	彼我	朝鮮	綿布	摺附木
	本邦人	推古天皇	棉花	油糟	雜貨
	羽二重	縹綿	藍	歐羅巴洲	化粧品
	玻璃	麥粉	移住	屬地	出稼
五	第十九	義和團	亂徒	北京	攻め圍み
	勢の急なるを察し	居留民	占領	嚴なりき	形
	砲撃激しかりければ	旭の旗	先登第一	要	
	氣はぐみ	天津城	高壁を周らせる		
	悉く	陥れ			

處	侵害を被り	派遣兵	死傷
勇を鼓し	鐵扉	踏み止まり	破碎
火の電線	射斷せられ	點火	爆然一聲
跳り入り	合唱	ゆゝしかりける	司令
官	四八	聯合	艱めるを憐み
國旗を掲げ	第二十一	北倉	附近に退き
さく	背後	疾風の如く	謀略
約に背き	意外に強くして	援	進撃の期を
早め	朝陽門	并に	城壁高く聳え
とどろく	砲聲	裸躰	五〇
			門扉
			首尾よく

撃ち掃ウチハラひ。

政廳セイテイ

スルトコロナ

紀律正キリツタしく

ガ、タビシク

悦服エツブク

シタガヒ

順民ジュンミン

シタガツタ

標示ヒヤウシ

シル

卷五

『第一』(一)仙臺センダイ

松島灣マツシマ湾

碁布ゴフし

アツテ

春の曉ハルノヨ

アケガタ

涼リヤウ

風衣フウイを吹フクく

スバシイカセガ
キモノヲフク

冬の晨フユノアサ

アサノ

二二島々の眺シマノめ。

舟フネを雇ヤト

ひ。巡遊ジュンユウ

アソブ

跳オボれる龍リウ。

胃イ。

鼓ツツミ。

大鼓ダイコ。

千態萬狀センタイマンジヤウ

イロノ、ノカタチ

其趣ソノオモムキ

ウス

をかしく鳴ナきて

オモシロク、
ナイテ

漁イサドリせる小舟コフネ

ウマチ、トツ
テ井ルコフ子

名メイ

畫工グワコウ

ナダカキ
エカキ

二三たかどの

タカイ
ウチ

ほの見ミゆる

ホンヤリ
ミエル

臨幸リンカク

オミ
ユキ

黄金花コウゴンハナ咲サキく

キンガ、デルユエ
ハナサクト云タリ

詣マツづ

オマ井リ
チスル

社殿シャテン

眺望チヤウバウ絶住ゼツカ

ナガメニ
シツニヨ

い。ときはの松マツ

イツマデモアチク、
トシテナルマツ

かずばかりかは

カヅバカリ
テハナイ

〔四〕み

どりをいで、またみどり

マジノミドリチミテマタマツノミドリ
チミル〇シマガタクサンニアルコト

をちこち

イトコロ

すぐそばや

スゴシタイ
モノデアル

『第二』佐藤信淵サトウシノブ

稀マレなり

スクナク
アリマス

五世を経て

高祖

土性

耕種

研究

みまかり

心を傾けて

「五」聴くして

寒

風吹きすすぶ

蝦夷地

雪を踏み

寒さを冒して

經巡り

旅路

線香の火影

一身不亂

遺言

大成

深山

谷間を涉り

山野に宿り

餓をしのぎ

つぶさに

風土を検し

足跡

傍ら兵術を講じ

「六」門に集る者

請に應じ

殖産

片田舎

著述

農政

由來

播種

收穫

海防

破裂彈

見識

美風

道路不便

本論

作

「七」期に先だちて

催促

納税

扶助

農業を廢して

貧困に迫り

救ひ

國守

褒め

當然

楮

「八」共有

見做し

多寡の差

風俗

誤らざること

晨には星を戴きて

避

夕には月を踏みて

「九」相誠め

避

不時の費用

「第四」

愆

身命

保護

分擔

「二〇」府縣税

徵收

所得

直接

需用者

上納日

「第五」意見

開設

貴族院

衆議院

勅任 チヨクニン テンシサマノオフ 多額納稅者 タガクノゼイシヤ タクサンノセイ 選出 エラ 出だされ

組織 シキ タクミ 衆望の歸する者 シヨバウ オホセイノヒトノゾ 協賛 キヤウサン サンセイ

提出 テイシユツ スダ 議案 ギアン コト 御裁可 ゴサイカ ルシ 公布 コウフ ヒカレル 『第六』 對馬 ツシマ

一端の地を認め カダハシノ 山脈 サンミツク テ井ルコト 韓國 カンコク クニノコト 釜山 フサン 『二

三仁川 ニニセン 良鑛 リョウコウ テルイ、カ 魚介 イサカイ サカナ、カイルイ 沃野 コクヤ コエテ 貫流 クワンリウ ナガレ 城 シヤウ

壁を繞らし シロノカバ 清潔 セイジツ イケレ 『二四』 萬里の長城 チヤウシヤウ 秦ノ始皇ノツクリシ

舊都 キウト フルイ 古跡 コセキ アフルイ 差異 サアイ ヒガ 『第七』 王政振はず ワウセイ テンシノマツリ

世道亂れて セドウ ヨノナカノ、ミ 孔丘 コウキウ せんだんは二葉より香し フタバ カロバ

○ リコウナ人ハチイサイト 作法 サハフ タチ非フルマ 『二五』

出納 スイトウ ノコト 司り ツカサド 計算精密 ケイサンセイミツ ガクハシク 牧畜 ボクチク カフコト 飼養 シヤウ シナフ

蕃殖 バンシヨク ルフェ 執政 シツセイ トルヤクニン 奸臣 カンシン クライ 斥けん シリゾ ケヤウ 惑ひ マド ヒマド

とんじ シクスト 『二六』 行旅に疲れ カワリヨ タビアルキ 悩み ナヤ クルシ 目前の小 モクゼン シヤウ

利 リ イサナリエキ 世に施すに由なく ホドコ ヨノナカニオコナハセ 歿し ボツ ナク 其名 ソノナ ナリ

の朽つる クワ スタル 『第八』 談笑 ダンシヤウ ハナシチシ 異體にして同心なり イタイ フウシン

良友 リョウユウ トモ 『二七』 月照 ゲツシヤウ 親密 シンミツ シダ 勤王の志 キンノウ コノロシ

危急 キキウ アヤ 相携へて アイタササ ツテア 幕吏の追捕 バクリ オヒカケテ、トラヘル よみがへ

らざりき イキカヘリマ 侮らずして アナド マカニシ 遇したり グウ モテナシ 囚は トヲ マシタ

れ。辱を受くる。疎んぜず ハツカシメ ラズ 薦めて。『二八』 友誼 ユウギ トモダチノ

交情 カウシヤウ ツキアフ 選舉 センキョ アゲル 心を碎き ココロ ツクシ 當選 タウセン エラバ 失敗 シツバイ シク

眞心。『第九』 美作の國 ミサカ 遡りて サカノボ ムカフ 『二九』 筏 イカダ 瀧つ瀬 タキ シタ

舟楫フネ 子コ 浚スツひ。 巨石キヨクシ ナイシナイシ 伏見フシ 二二〇 運送ウンソウ ハコビハコビ 大阪陣オオサカジン 家康ト家康

臣秀頼チノヒコ 堀水ホリミヅを決ケツして 凱旋ガイセン カツテカツテ 運上ウンジョウ 錢ゼン ガルゼニガルゼニ 意イを注ツ

ぎチイロ 第十ジウ 二二二 燈明臺トウメイダイ アカリノダイアカリノダイ 監守人カンシユニン トリシマリトリシマリ 暴風バウフウ

に遭アひチホカセ 整トはざりけんチヤントシテナカツタ 溺オホれ死シぬべきシヅニ

小艇シヤロタイ 子コ 浪ナミを捲マきてマイテ 案アンじ煩ワザひカンガヘテシ 權カイ 浪ナミ

風カゼを凌センぎキケン。 危キ險ケンを冒オカしてアブナイノ 難ナン船セン タフ子タフ子 二二二 誰タレ言イふと

なくダレガ、イツ 勇敢ユウガン イツ 意イを決ケツするコ、ロチ 海カイ底テイの藻モ屑クヅ ノモノクツ

〇シツンテ 比類ヒライなき善行ゼンカウ イオコナイイオコ 描エガきカイ 肖像シヤウゾウ ホニガ 書シヨを寄ヨ

せテガミチ 謙讓ケンジャウ ダルヘリク 二二三 聊イサ、カもシモ 恩オンふ輩ヤカラ オモフヒオモフヒ 功績コウセキ イサオシイサオシ

至情シジヨウ 二二四 西比利亞シベリア 軍港グンカウ ノミナト 予ヨ クラダ 眼界ゲンカイの

盡ツくる處トコロ ミロタシノツ 雲クモに接セツしツクモニ 二二四 野ヤ花ハ其間ソノアイダを彩イロドりてハ

市邑シユ ムチヤムチヤ 總督府ソウトクフ 廣野クワノ 茫々マウマウ ヒロイ、ノハラガ 成功セイコウ キテ

河幅カハツ 岸頭ガントウ マヘマヘ 連山レンサン 青アヲく現アラれ山ツツキガ、アチ 谷タニよまれガハ

狭セマまりヘマク 絶壁ゼツベキ キリタツタカベ 河カを壓アツし來キタりカハチオシツケ 深フカ

淵フチに映エイじロニウツリ 雷鳴ライメイ ナリカミ 二二五 畔ホトリ 對岸タイガン ギシムカフ 淡水湖タンスイコ ミ

起點キテ オコルオコル 西曆セイレイ ノコヨミノコヨミ 星霜セイソウを經ケイ過クワせしかどオソクアリ 奇景キケイ オモシロオモシロ 氷結ヒヤウケツ コホリコホリ 拓殖タクシツ ガハル

の成蹟セイセキ タデキハエタデキハエ 二二六 遅オソかりしがオソクアリ 注目チュウモク しメチツ 國費コクヒ

を傾カガムけてクニノイリヤウ 敷設フセツに着手チヤクシユしコシラヘルコト 豊饒ヘウニヤウキハマ極キョクりなきタユ

輸送シュソウせられてラレテ 富源フゲン ナモトナモト 蓋ケダしフニ 二二七

野蠻人

モノノ、リクツノ、
ワカラヌヒト

道義ノ念

ヒトノ、スヂミ
チノ、コ、ロ

腕力

ウテデ
カラデ

強暴ナル

部落

ツヨイ、ランバ
ウナカタマリ

柔弱

イヨハ

征服

セイバツシテコ
ウサンサセル

斬殺

キリコ
ロス

雌雄ヲ

決ス

カチマケ
チキメル

生涯

アイキテ井ル、
アイダ

戦闘

カヒ、

安寧

ラス
ラカ

完全

オチノナイ
マツタキ

整備シハ、二二七

相互

アイタ

財産

ダシ

制裁

オキテ
サバキ

苟モ

メカリソ

勿論

ヨリ

歐米國人

ヨ、ロツバ、アメリ
カノ、クニノヒト

口實

ワケ

遁ル、

心

事

ガラ

遵ヒ。

「第十三」

陽明門院。

繼ぎて

「二九」

藤原

良房。

外戚

我儘。

權を專にして

朝憲

テヤウ

テヤウ

憤らせ給ひ

オオコリニ
ナリタマヒ

萬機を統べて

スベトリアツカヒ

登用

アゲモ
チキル

記録所。

いそしみ

再任

マタ、ヤ
クニツク

私領地

リヤウアツテノ

國司

ツカサ

献ぜし

もの

サシアゲ

天威を懼れ

テンシサマノイ
コウチオソレ

「三〇」

奢侈

リオゴ

御駕。

黄金の飾

剃ぎ去らしめ

供御

とみに

精を勵まして

ダシテ

治を圖り

ヨチ、オサメル
コトチ、ハカリ

弊政

ワルイマ
ツリゴト

崩

御

オカクレ

退隱

「第十四」

「三二」

動作

ラクタ

潜水器

ノミツ

構造

ヘカタ

被服

ノキモ

玻璃板

ガラス

此憂を除かんがた

逐ひ出だす呼吸

ハイタリ
スツタリ

壓力

オスチ
カラ

「三二」

錘を吊

腰部

トコロ

電燈を點す

ナンキトウ

携帯

ツモ

船底を繕ふ

ソコチ

沈没品

シナモノ

珊瑚

サンゴ

奇異

メヅラシイ
オカシナ

奇觀

オモシロ
イナガメ

呈す

ハス

「三三」

砂原、泥

地

イシハラド
ロノトチ

奇しき、怪し

怖ろしき。

名狀

ナマヘチアジ
テイフコト

游泳

グ

怖ろしき。

「第十五」

昇る。

水素瓦斯。

輕氣球

セン

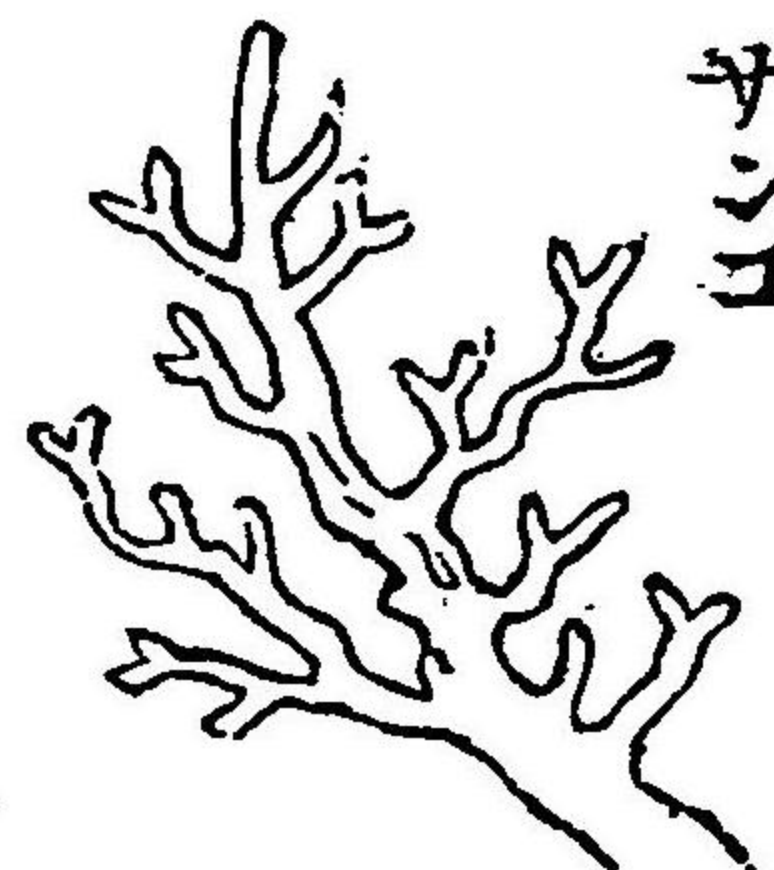
囊

フクロ

隨意

テニ

開



閉ヘイ タテ 小孔シヤウカウを設セツけ チイサナア 〔三二四〕容易ヨウイ スイ 颺揚ヤウヤウ アラク 傘カサ

風カゼをはらませ ウケ 漸ヤウヤウく幽カスかになり ダンクニナリ 脚下キヤクカ アシノ 雲クモを

踏フむ。粟アワを生シヤビぜしめ サムクツテモア 稀薄キハク ウスク ちひろのやま チヒロ

物モノのことわり ダウリ たくみし ツクグリシ 〔第十六〕薩摩サツマの

守忠度カミタツド。住スみ慣ナれし。〔三六〕歌道カダウの師シ ウタノセ 落人オチウロ ニゲテキ 對タイ

面メン ユト 選集センシユの御沙汰ゴサダ テンシサマノオフセニテ、ウタ 一首イツ ヒトツ 〔三七〕さとり

ぬべヌベをシ歌カ ヨサソウ 草葉クサバの蔭カゲ シンデ 秀歌ユウカ ウタ 鎧ヨロヒ

の引合ヒキアヘ ヨロヒノミギノ 忘ワスれ形見ガタミ ミカタ 感涙カンライ ナミ 屍シカバネ

胃イの緒オを締シめて。哀アハれなる詩シを吟ギンじ アハレ

千載集センザイシユ ウタノ 〔三八〕憚ハヤカり給タマひ エンリヨ さとい



波ナミや志賀シガの都ミヤコはあれにしを、むかしながらの山櫻ヤマザクラかな コノウタハ 故郷コトウチの花ハナト

イフ題イフニテ ヨミタリ ○ 天智天皇テンチノ時トキニハ近江ミナミニ都ミヤコアリ タリサミ 波ナミニハ別マカニ意味イミハナシ ○ シガノ都ミヤコハアレテシタツタガ、山櫻ヤマザクラハム カシニカハラズウツクシクサイテ非ル 〔第十

七〕視察シツサツ ヤウス 南ミナミに轉マシじ ナミ

〔三三九〕珈琲カウヒ、甘蔗カンショ サトウ 眞シン

ゆ コエテ 碇泊テイハク テハル 〔四〇〕地チ

袋鼠フクロネズミ ヘテ 〔四一〕莖クキ。酋長シュウチャウ ラカシ 襦袢ユバン。平臥ヘイグハ 子テ 珊瑚礁サンゴゾウ

環ワ。潮水チヤウスイ ミヅ 〔第十八〕船フネを泊ハクする 子ヲ

鯨獵船ケイリヤクセン トルフ子 〔四二〕屠殺トツサツ ゴロス 〔四三〕橙ダイダイ

堪タへヘ 移住民イジュミン ウツリスム 晩年マンネン ギハ 革命カクメイ ラタメル 合併ガツパイ セル 〔四四〕



年トシを追オひてニ一年々タニ 御自愛ゴジアイ セツタイ 『第十九』 掌タネ ヒラノ 摩擦マサツ ルコス

鐵床テツコ ダイツノ 手テを觸フれられぬ ラレナイ 鐵瓶テツビン 沸ワかし。封蠟フウロウ タマリカ 『四』

五ヒ引き延ヒばす。鐵棒テツボウ ホツノ 引力インリキ カラチ 結果ケツクハ エナリ 液體エキダイ ゴトキ、油、ノ

疲ツカれ。精粗セイソ ヲグデキテ井ル 『第二十』 活栓クハツセン 單ダンにニ 考案コウアン ガヘ 專セン

賣權バイケン ソノモノバカリガ、ツ 車輪シャリン ノルマ 消費シヤウヒ エツイ 奮然フンゼン ツテル 『四八』 爾來ニライ

權カキ 船フネを行ヤり。歎賞タンシヤウ タイソウ 『四九』 嘲アサケリ イフ 障サハ。言ゲンの空ムナ

しからでムダニナラズ イツタコトバノ

卷六

『第一』 『二』 遠島チシマの下シタつ岩根イハネの宮柱ミヤスシラ、なみの上ウヘよりたかつと

ぞ見るミ イツクシマジンツヤノハシラハ、イハノ上ウヘニタツテ井ルヤ 嚴島神社イタクシマジン 風景フウケイ ケシ

御笠ミカサの濱ハマ。年トシを経フるまマまマにニ 信仰シンコウ ジン 修營シウエイ ツクル 回クハヒ

廊ラウ ラウカ 神々カミしくシク ニモオハシソウデ 書畫シヤウガの額ガク ノガク 遠淺トホアサ サクナツテ井ル

滿潮マンチウ シホ 瑠璃盤ルリバン 玉タマの臺ウツナ ヘタ、ウチ 金波キンハ スルナミ 吊ツせるセるル ツルシ

浪ナミに碎クダけて樟木クワンキ。干瀉カンカ。丘上ケウジヤウ ウヘ 千疊敷センヤロシキ。規模キボ ツクリ 帆船ハンセン

見ミせばやミセ 『第二』 笠置カサヅ行幸ギンギョウ エキスル 鎌倉カマクラ。遷幸センコウ マウス 萬マン

仞シの絕壁ゼツベキ タイソウタカカイ 錦ニシキの御旗ミハタ 冑カブトの星ホシ 『五』 控ヒカへ。箭ヤさけびヤガ

テ、ウ 谷を

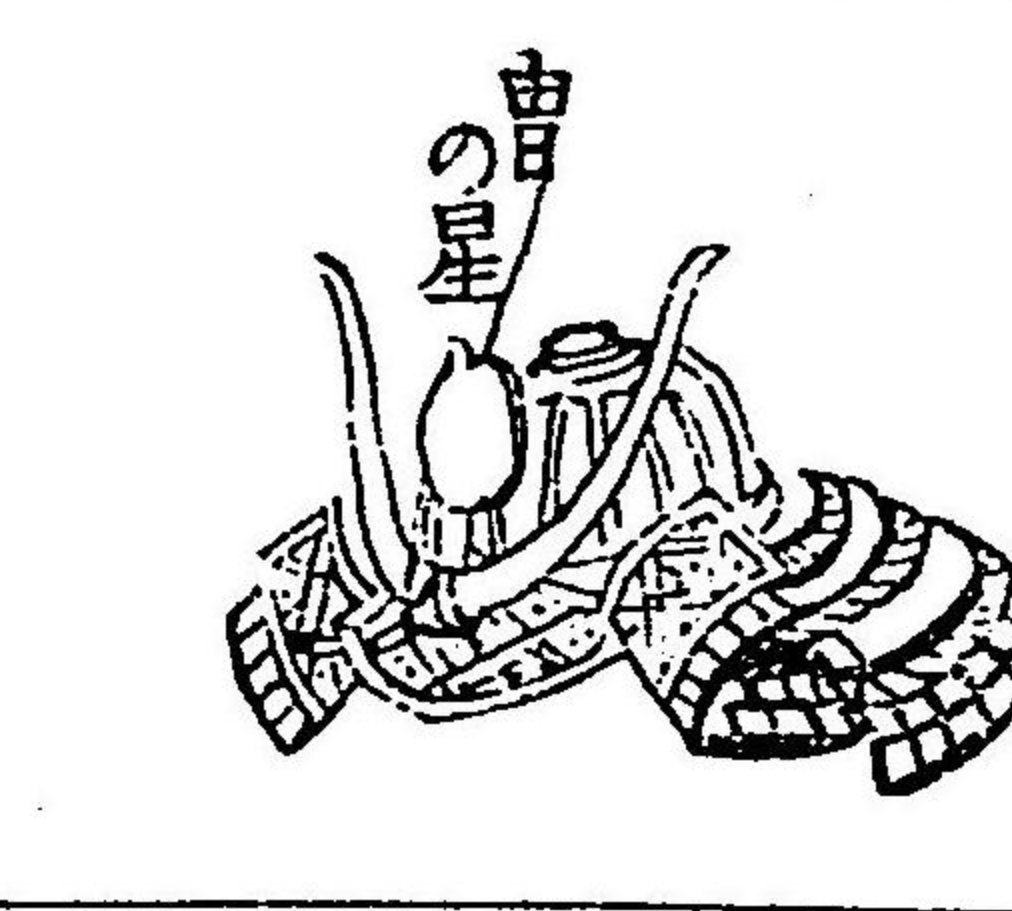
怪力 チカラノ ツヨイ

挟み ワキヒ カ、ヘ

崖より攀



揺りニタ 大磐石 斃る、



本性情。 小脇に 備よき

崩れ。「六」扶け。公卿達。御かち

食を断ち。如何なる憂目

ばしの夢を結び給ふ

行く笠置の山を出しより、天がしたには、かくれがもなし

三三 金剛石。美はしい

粹 ノノナイ 磨く。尤も。「九」いさごこひし

の劍 ラヘタケシ

果敢なく。畢竟

僧侶 思を焦し

硫黄。混和

五 鬼火。「二二」劍客

藪蔭。すだく

狐狸 タヌキ 震ひ。依然として

れる顔 ノカホ 歸村 カヘル

屍 イシガ 腐れば。搖さ

屍 イシガ 腐れば。搖さ

バカリ 本性房。

チホキ 小脇に

ルシメ 備よき

ガケチヨゲノホリ 總

マダラ 疎なる。茵

ツライメ 涙を吞みて。し

コソエ 梢を拂ふに

チホ、カナシ 透き。「八」純

マセルノカシ 第一

ナホ、カナシ 第一

サナヤ小 魂「二〇」硝煙

ギラノスル 砲門

メバタキ 迸出

モト〇 配合

ワカラ 銃筒

アメハカ 烏羽玉の暗

ウタヒ 石碑

モトノ 滅せざれば

ウデヤ 燐「二四」死

エライ 基 異母兄

暗愚アンウ 根據地コンキョウチ 企望キボウ 船匠センシヤウ 鍛タン

冶ヤ 待遇ダイグウ 饗應キヤウウ 船渠フネクワ 服制フクセイ 髭ヒゲ 稱號シヤウゴウ

宗教シユウキヤウ 嗣王シウワウ 同盟ドウメイ 侵略ケンリヤク 田圃テンボ 身ミ

を以てモツ 形勝ノ地ケイシヤウチ 遺詔イシヤウ 『第七』 巴里パリ

萬國博覽會マンコクハクワンクワイ 營みてイトナ 三十六万坪ソウジュウロクマンヘイ 『二八』 紀念門キネンモン 通過ツウワク

架けたるカケタル 園藝館エンゲイカン 意匠イシヤウ 喫茶店キツチャヤ 樓門ラウモン

想オモヒ 噴水池フンスイチ 『二〇』 賞牌シヤウハイ 招待シヤウダイ 景況ケイキヤウ

乞ふ筈コヒハズ 御閑暇ゴカンクハ 『第八』 重鎮チュウチン 紡績フウセキ 更紗サラサ

金巾カナキン 林立リンリツ 塵にまみれチリニマミレ 『二二』 比較ヒカク 鐵管テツカン

漆器シツキ 模様モヨウ 『三三』 正北セイホク 天日の光を隠しテンジツノヒカリヲカク

鏈ツチ 帆檣ハンシヤウ 据ゑズエ 須要スヤウ 記憶キオク 戰鬪艦セントウカン

巨砲キョウポウ 製錨セイビヤウ 河畔カヘン 一斑イチパン 隆盛リウセイ

『第九』 『二四』 征韓セイカン 先鋒センポウ 李如松リジョウ 偶々オウオウ 衆シュウ

寡敵カウテキ 難ガタ 小早川隆景コバヤカハカケ 踏み止まりフミトマリ 宇喜田ウキタ

秀家ヒデイ 遲滯チダイ 進退谷シンタイ 征船セイセン のともづな

を解トきしよりセイバツノフ 『二五』 戰雲センウン 不本意フホンイ

呻吟シンギン 懸合ケンカ 最後サイゴ を遂げんトシヌ 御邊ゴヘン の心底シンドコ

頹れんクヅレヤ 諫めイサメ 金鼓キンコ の聲カネノコエ 『二六』 指揮シ 目にメ

あまるミキレ いろめくニゲシタク 突撃トツゲキ 賞讚シヤウサン 『第十』

切諫セツカン 太閤タイカウ 名護屋ナゴヤ 『二七』 擇りヨ 弓馬キウバ の家ノイヘ

御推舉 ゴスイキョ ナトリ 御佩刀 オンヘカセ タナ 二二八 首刎ねられんども クビキヲ 兵糧 ヘウリヤウ

の運漕 ウンソウ ハウラウチ 賦役 アヤク テラレル 荒野 クハウヤ ノアレ 竊盜 セツトウ テ、モノチヌスム 個程 カホド の

事 コト ノコト 諺 コトワザ シタコト 雜言を吐く條 ザワゴン イロクノゴト 二二九 奇怪 キツクハイ フト

押隔 オシヘダテ 挨拶 アイサツ 『第十一』 諸般 ショバン ノイロク 雙方 ソウフウ ハウ 二三〇 媒 メカダチ 高 コウ

低 ダイ ヒク 三二 軟 ヤハラカ 混へ マシ ルマゼ 硬カラシム カマ サセルク 一片 イチペン ヒラト 『第

十二』 手形 テガタ 授受 ジュジュ トツタリ 三三 名ヲ署シタル ナヲシヨ カイマヘテ 爲替 カハセ

宛テ ア 拂渡人 ハラヒワダシニン 振出人 フリダシニン 證書 シヤロシヨ 三三三 記載 キサイ モルノ 讓與 ジャウヨ ヲタス

『第十二』 旅店 リョウテン 三四 道筋 ミチスジ 驛々 エキキ 生計 セイケイ シクラ 工女 コウメ スルオ

殊勝 シュシヤウ ナシ 三五 模範 モバン テホ 懇望 コンモウ ノゾマレ 預け アヅ 貯金 チヨキン ハキン

罹り カ 醫藥 イヤク クスリ 看病 クワンビヤウ ノミトリ 癒え イ ルナホ 喜び斜ならず ヨロコビ タイソウヨ

監督 カントク トリシ 三六 給料 キョリヤウ キン 貯蓄 チヨチク ヘルハ 再興 サイキョウ コスオ 『第十四』

嘉永 カエイ 註文 チュウモン ラアツ 同志を募り ドウジヲモツ ヒトチアツメ 託して タカシテ タノ 故障 コショウ リサハ

着手 テウシユ トリカ 竣工 ジュウコウ ガツテ 民設 ミンセツ コシラヘタ 購求 コウキウ カヒモ 十年賦 ジュンネン カヘス

群馬縣 グンマケン 三八 『第十五』 地震 ヂシ 竈 カマド 即死 ソクシ シヌル 火焰 カハエン ヒケ

『三九』 詞も及ばざりき コトバ クチニナカク、 意を引かれ イヲヒカサレ ヒカサレ 警察官 ケイサツクワン

全力を注ぎ ゼンリキヲソギ アルダクノチ 救助 キウジュ ケダス 柱梁 チウリヤウ ハシラ 四〇 涸れ カ ナク 埋 ウツ

もれ モレ リウマ 用に耐へず ヨウニタマヘズ タクニ 火災 カハサイ シクハ 潰れ家 ツツアレ タウチ 被害 ヒガイ ガイ

強震 キヤウシン アツヨヒ 御怪我 オンケガ 『第十六』 四二 圓體 エンタイ カタチ 西に航し セイニカウ

て テ ニシニラ 狂人 キヤウジン ガヒチ 耳を傾くる者だに ミミヲカタルモノ なかりき ヨクキカウトスルモノ サヘアリマセンデシタ

王妃 ワウヒ キサキ 卓見 タクケン をよみして シケナホメテ 水や空なる西の海原 ミヅソラニシニウチノウミノ カ

こと コト ヤメル **拒み** コム ヲコト **枕頭** マクラ シンカン **瞬間** ノマツカ **病床** ヤマヒ **危篤** キトク ヤア

イウ **〔四九〕** **嬉しさ**。 **顔容** カホカ タチ **快活** クワイハツ ヨキ、ロ **相抱き**。 **喜悅の涙に** キエツ ナミダ

暮れたりけるぞ **理り** コトワ なる ヨロコビテ、ウレンシナミダニ、ク **経過** ケイカ トホリ **快** クワイ

復 フク ル **〔第十九〕** **歴代** レキダイ ゴダイ **聖徳** セイトク トク **東征** トウセイ ゴセイノハウチ **群賊** グンゾク

ルムラガ **〔五〇〕** **宮居を奠め** ミヤイ オミヤチオ **皇統連綿** クワウツレンメン テンジンサマノオチ **能襲** ノウヤツ

高麗。 **百濟**。 **〔五一〕** **貢物**。 **修繕** シュゼン ラツク **炊ぐ烟** カシ ケムリ **歡ばせ** ウロコ ヨ

ビロコ **〔五二〕** **御衣を脱がせ** ミヨイ ミコロモヲオ **至尊** シツン トキ **〔第二十一〕** **救撰** チウゼン

歌集 カシュ テンシサマガ、オイヒツケニナツテ **緋けば** ヒモト バシ **辛勞** シンラウ ナリ **夜をさむみ** ヨ

サソマツシイヘハ、カセガサムイコトデアラウ **すべらぎの神** カミ 天照太神 **安泰** アンタイ ラカ **畏き** カシコ

閨のふすまのさゆるにも、わらやのかぜを、おもひこそしれ

思召 オモシメ オソレ、オホ **安堵** アンブ シン **歎かせ給ひ** ナガ ナナリ **止む時なし** トド ガナイ

光嚴。 **たみにこころのやすき間もなし** クハヤシ タミノ、タメニコ、ロ **休ませ** ユ ナス

給ふ タマ ニナル **鈴鹿川**。 **起き臥し** オキ タリ **一向に**。 **御心を盡させ** ミココロ ツク

給へるは タマ クシニナルノハ

卷七

〔第一課〕(一)訪ひ來る人ヒト 登山の道トサンノミチ 得も言はエ

れずイフコト 二二本居宣長モトナリノリナガ 八田知紀ヤタトモノリ 延元エンゲン 行宮アンクラ 玉座ギョクザ

ノオハシマ 如意輪寺ニヨイリンジ 辭世の歌ジセノウタ 二二塔の尾の陵タツタノビノリヤ うた

イヨ 〔第二課〕 制度セイド 憲章ケンシヤウ 技藝ギゲイ 昨今キノフ 今日ケフ

祖先ソセン 簡易カンイ 未開の世ミカイノヨ 穴居アナキヨ 〔四〕粗末ソマツ 梁ハリ

棟トチ 千木チギ 菅薦スゲゴモ 大八洲オホヤシマ 經營ケイエイ

各地カクチ 肥沃ヒヨク 養蠶ヤウサン 紡織ハウシヨク 〔五〕獲物エモノ

山の幸ヤマノサチ 食器シヨクキ 〔三〕粗製ソセ 粗製ソセ かしはで食物チ入ル 楯タテ 鞞ユキ

管玉クワンタマ 頤クビ 優美イウビ 歌舞カブ 音樂オンガク 喪屋モヤ

事質素シツソク 敦厚トンカウ 〔第三課〕 〔六〕國體コクタイ 皇位クワウイ

平定ヘイテイ 皇統クワウツウ 一系イチケイ 連綿レンメン 苗裔ヒヤウエイ 慈イツシ

威キ 仁慈ニンジ 深きシカ 幸福シヤクフク 平素ヘイソク 本分ホンブン 扶翼フヨク

〔第四課〕 天の逆鋒アマノサカホコ 〔八〕由來ユライ 絶頂ゼツテイ ゆかし

く 逗留トウリウ 霜月シラツキ 美々しくウツクシク 黄昏クワワコン

傍の坊カハラノボウ に宿すシユク 案内者アンナイシヤ 翌朝ヨクテウ ひたの

ぼり 奇樹キジュ 異草イサウ 薩隅日サツグワニチ 衆山シュウサン

波濤	青巒	突然と秀で	盆石	香爐
峻し	眺望の暇なし	馬の背越	まだれ落	
萬仞	眼及ばず	震動	腥き	渦卷
奇怪	不思議	「二〇」眞直	尖りて	嬉しさ
青銅	石究	曝され	堂宇	舊物
徘徊	心地よき事	「二一」恙なく	「第五	
課	太陽	周圍	河流	前進
同理	圓盆	球體	直徑	容積
遊星	距離	平均	晝夜兼行	「二二」運行
熾熱性	恒星	重要	禽獸	生育
				繁

殖	雨の時に順ひて降り	たなびき
宇宙	暗黒	凝結死滅
「三」非常なる差	距つる	反射
位置	「三日月」弓張月	満月
凝り固まり	表面	深谷
班	「二四」潮汐	原因
無情	おぼる月	隈なくすめる
材料	むすぶて	「第七課」
漫々たる海面	亞細亞	亞米利加
りもしらぬ波を湛へて	面積	果しなき海

原 ハラ ハテモナ キウミ 水天の際 スイテンノサカイ ミヅトソラト ワカレルキハ おぼろげ ハツキリ 「二六」以前 イゼン ハマ

豪膽 ガウタン ドキヨウガ ヨキコト 航海家 イッカイカ フ子ニテウミ チヲタルヒト 廣大 カウダイ ヒロクオ ホキイ 探險 タンケン ラベルシ ラベル 纜 ラン トモ

航行 カウカウ フ子ニテウミ チヲタリユク 南端 ナンタン ノハシ ミナミ 航路 カウロ フ子ノエ クミチ 狂瀾怒濤 キヤウラン アラキ ナミ 「二七」穩 オヤヤカ

水面 スイメン オモノ ミズノ 殘忍 ザンニン アラキ ムゴク 毒手にかゝり ドクシユ ニカハリ アシキテ はかなく ニカハリ ヲア

斃れ タホ コト シヌ 數多 スウダ タマ アマ 辛苦 シンク ギナン ギ 歸航 キカウ カヘリタ ルコト 許多 シヨダ タマ アマ 島嶼 シマ シマ

點々と散布 テンテンサンパン アチラコチアラニ チラバツテアル 山水明媚 サンスイメイビ ヤマヤミヅノケシ キガウツクシキ 氣候佳良 キカウカヨク ウシコ

譽 ホメ エン 子ツ 炎熱 エンネツ キアツ ス 住み ス 珊瑚礁 サンゴセウ カクレンゴ ノ 眞珠貝 シンシュガイ カイライ ソコ 産 サン

額の夥しきこと ガク オビダマ オホキダカノ 捕獲 ホクワク ヘル ヘ 採取 サイシュ ルト ムゲン 無限の寶庫 ムゲン カギリナキ タカラクラ

「二八」仔細 シサイ カニ コマ 比類なき ヒライ ナキ ダケヒ 商賈 シヤウコ アキ キヨ 巨多の財原 キヨ オホクノタカ ラノミナモト

沃野 ヨクヤ ノコエタ ノハラ 鑛脈 カウミヤク カウアツ ノミヤク 有爲者 イウシヤ アル人 ハタラク 渡來 トライ キタリ キタリ 潮流 チウリウ シホノ ナガレ

風向 カザムキ 交通 カウツウ ユキカ ヨヒ 容易 ヨウイ スク タヤ 奮勵 フンリ フル ヒツ 無限の富源 ムゲン ギカ

ほのくと ホノ カニ ホノ 翔る カケ ケル トピカ 跳る ハネ 「二九」船のゆく フネ テフ

わたつみ ワタツミ 海ノ カゴシ の玉 タマ ニスル イシ くがぢ クガヂ 地陸 チリク 遠からじ トホ ホト

わたの原 ワタノハラ ヲミ ヒロキ あま アマ 海ニテスナ ドリスル 人 ヒト 「第八課」海外事業 カイグワイジヤウ テスル テスル

麗はしき ウルハシキ シツク ウツク 邦土 ハツド ニク ニク 進取 シンシュ トル スハミ 氣象 キシヤウ コハ ロ 宇内 ウナイ カン

潤歩 クワツポ 自分ノカツテ ニハタラク 帆船 ハンセン セン ホマイ 風を孕ませて カゼヲ クマセル クマセル 遠征 エンセイ トホク ニユク 尊 ソン

敬 ケイ マヒ マヒ 神功皇后 シンコウクウ 威武 ヒキウ 三韓 サンカン シラギクダラ コマチ 三韓 ト 豊太閤 ホウタイカウ トヨ

勇擧 ユウキョ フル マヒ 雞林八道 ケイリンハチダウ 蹂躪 シウリン フミ ニ 朱明 シュメイ シン リツ 震慄 シンリツ ヘル フル 空 クウ

拳 ケン テカラ テカラ 戦功 センコウ イク サノ 王佐の大任 ワウサノ 大ナル タスク 同胞 ドウバウ カラ カラ 「二〇」汚辱 オウジヨク

を雪がんとして スエ ケガサレ ハツカシ メラレ タチキヨ メヤウトシテ シテ 臺灣 タイワン 蘭人を懲らし ランジン オランダ人 チコラシ タ

濱田彌兵衛 使命 圖南の大望 旭旗

王化の普きを歌ふ 徳川家康 雄志 商

權ノ商業上ノ權利 擴張 造船 技術 冒險 勇邁

精神 發揮 廣大無邊なる版圖 耶

蘇教 厭ふ 鎖國 海外 幕府 禁を

嚴禁を犯すの罪 非運 禁止難く 禁を

破りて 波濤 北米 埠頭 錢屋五兵衛 一

般 抑壓 勇壯の志氣 鈍り 維新 雄飛

世運 不便 虎穴 虎兒 明滅 自在 機

星光 燈臺 異域 昭代 自在 機

關 安居 遺志 背く 『第九課』 公

事 私事 區別 初世 藤堂高虎 相惡

み 奥州 會津 松平忠郷 咽喉の要地

秀忠 憂ひ 勇名 老衰 辭み 適任

委ぬる 卿 私怨 推舉 不肖 器量

蘭相如 秦 強國 我儘 振舞

壁 詐謀 面目 廉頗 辯舌の功 舍人

勢威 殿上 畏る 趙國に加へざるは 期満ちて

後 紛争 政權を握る 孤島 二二五

偶トキトキ 國家の危急に迫り 國ガアヤウキ 做ナふルマ子 『第十課』

資金シキ 少數の人オウソウノヒト 手段シユダン 種類シユカイ 運輸ユン 燈トウ

光クワツ 船舶センバク 運漕ウンサウ 鐵道會社テツダウクワイシヤ 電燈會社デントウクワイシヤ 瓦斯會社カスウクワイシヤ

保險會社ホケンクワイシヤ 紡績會社ハツセキクワイシヤ 織物會社オリモノクワイシヤ 製紙會社セイシクワイシヤ 自他の利益ジタノリキ

利益リキ 二二六 貸借タイシヤク 爲替カハセ 貯蓄チヨク 融通ユウツウ 協同ケフドウ 資シ

金の出額キンノシュツガク 配當ハイダウ 負債フサイ 辨償ベンシヤウ 義務ギム 責任セキニン

成立セイリ 有限責任イッゲンセキニン 無限責任ムゲンセキニン 全額ゼンガク 合名會社ガノメイクワイシヤ

合資會社カフシクワイシヤ 株式合資會社カブシキカフシクワイシヤ 組立クミダテ 株券カブケン 發行ハツカウ 業務ゲム

擔當人ダンダウジン 取締役トリシヨリヤク 監查役カンサヤク 處理シヨリ 株主總會カブシヤウソウクワイ

會ケイ 『第十一課』 二二八 奈良朝ナラテウ 元明元正聖武孝謙淳仁稱徳光仁ノ七ゲンメイゲンテイセイブキウケンジュンニノナラテウ 彫刻テウコク

鑄造チウゾウ 意イを凝コウせるメタル 美術ビジュツの進歩シンポを促ウナせりチハヤメタ 製セイ

作サク 建築ケンチク 思想シヤウ 聖武天皇セイブテノウ 建立ケンリツ 坐像ザザウ 相サウ

稱カネヒ 掌テ 團坐ダンザ 格好相應カクコウサウオウ 眉目メイモク 相サウ

貌ベツ 秀麗シユレイ 巧妙カウマウ 雄偉ユウビ 二二九 想像サウザウ 智チ

略リヤク 『第十二課』 上毛野形名カミツゲンカダナ 貢物コウブツ 率ヒキ 智チ

略リヤク 待マち構カマへけりマチモウ 有樣アリザム 圍カコみクツ 崩クツれ散チりたりレテ

せんかたなくシカカ 味方ミカダ 落ち失ツせけりニゲテシ 二二〇 竊ヒソカにツコ

手柄テガテ 賊兵ソクヘイ 逃ニげ惑マドひケガ 汚ケガしラ 笑ワラひ草クサ 射盡イしツク

矢ヤ 鋒ホコ 討死ウチシニ 本分ホンブン 太刀タチ 指圖サシツ 弓十張ユミトハ 二二二

弓弦ユミツル 落ち残りオチノコ 多オホかりとや思オモひけんシヒタルノ

會長シヨウチヤウヲカシ 生捕イクドリ。 叛賊ハンゾクルソムキタ 畢竟ヒツキヤウトコロ 忠貞チウテイマコトコシキ

武略ブリョクイクサノカケヒキ 『第十三課』 太平タイヘイノ波ナミニ浴ヨクシテ 太平タイヘイノ世ヨニ生活シヨウカクシテ井イルコトヲ云イハヘルナリ

交際カウサイアツキ 和親ワシンシム 平和ヘイワノ破ヤブル、時トキスルカダガヒ 假令カトヒ。 硝煙セウエンノケムリ

彈雨ダンウノ間マテツバウ玉タマガ雨アメノ如クトヒカフ間マ 侵略シヨウリヤクセムル 安寧アンテイコトスキ 勇卒ユウソツヘイシ 國家コクガノ

急キウニ備ソナフ 國クニノナシギニアツタ 名聲メイセイバンウ 萬邦マンパウバンコクト 國體コクタイガラニ 精銳セイエイツ

金石キンシヲ鎔トカス 金キンノ石シノ如キカタキモノテ 寒風カンフウカゼ 肌ハダヲ裂サク。 研ミガ

外寇ガイコウノ襲シウ來ライ 外國ガイコクヨリセメ來キル 晨アサコト 水雷スイライノ發射ハツシヤヲ演エンジ 水雷スイライヲウツ

同胞トウボウカラ 外國ガイコクニ在アイ留リウ 外國ガイコクニトバマリテ井イル 保護ホゴルマモ 神州シンシウ我國我國ノ 徵集チウシツアツシ

身體シントウダカラ 檢査ケンサミラベ 合格ガクナヒシコト 籤ケンヲ抽ヒキ。 召集セウシツツメル

樵夫セウフリキコ 鋤ソキ 漁夫リョフシレフ 市場シヤウヤウバチ 貨物カワブツツニモ

名譽メイヨノ職シヨクレアマ 名譽メイヨノ職シヨクレアマ 現役兵ゲンエキヘイ 志願兵シヨクヘイ 自カヲ子ガヒテ兵トナル

三三三豫備兵サンサンサンヨビヘイ 役エキ 勤務キンムメツト 演習エンシツフナラ 常備ジョウビ

兵ヘイ。 國民兵コクミンヘイ 役エキ 齡レイ子シ 補充兵役ホジュヘイエキ 抽籤チウセンノ

際サイクジチヒ 所要ソヨウ用ヨウ入ニ 規定キテイアルメテ 戰場センヤウイクサノ 國クニヲ舉アゲテ 國中クニノナミナ

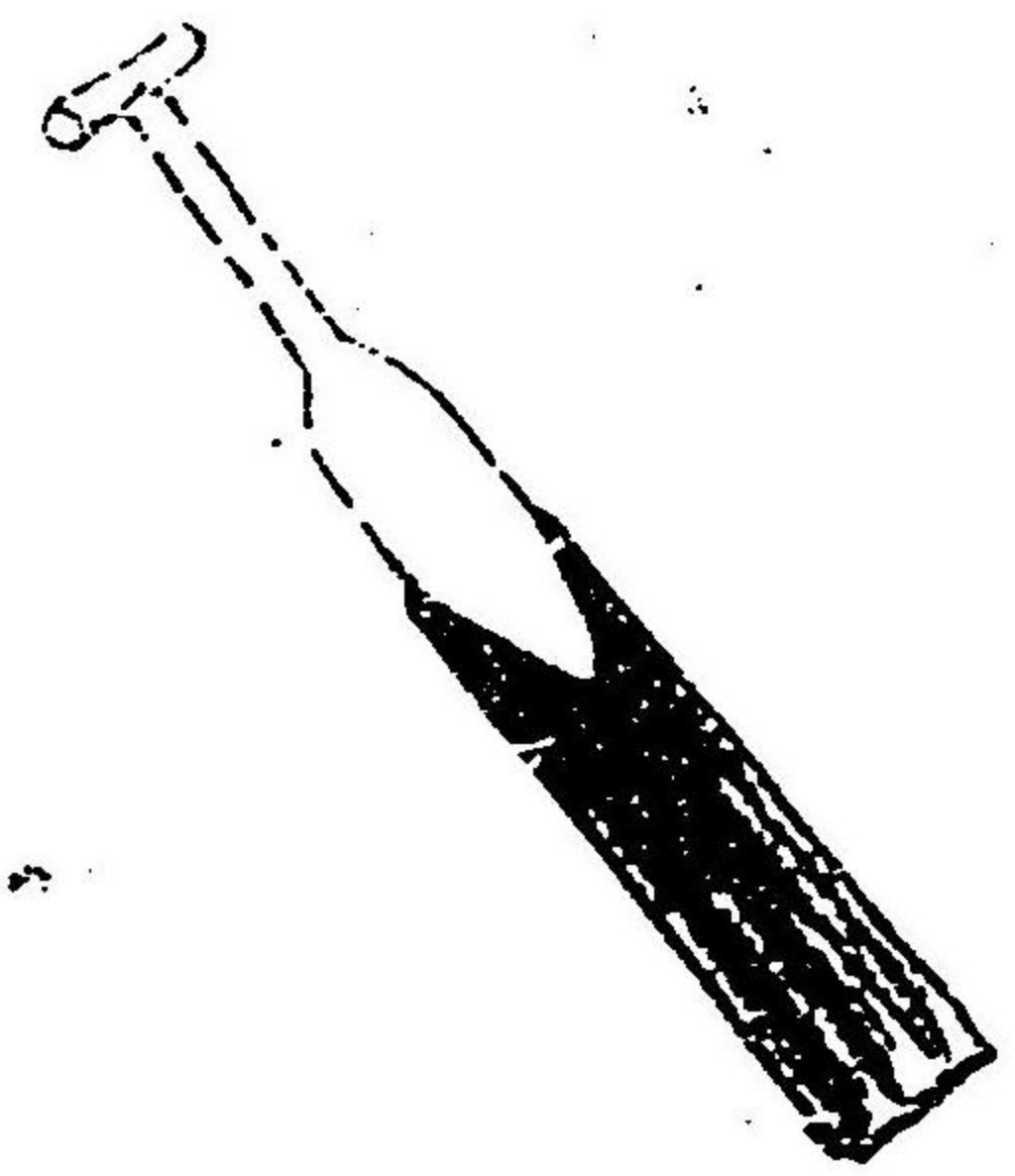
過言クワゲンコトバ 聖明セイメイ仁慈ニンジ オリカウニテ オナサケアル 御躬オンミミヅカラ 大元帥ダイゲンシ。 總ソウ

攬ラントスベ 聖恩セイオンニ對コタヘマツラザラン 天子テンシノ御恩オンニムク 勅諭チヨク天皇テンノウノオ

四股肱シコカウト賴タミ 人身ニヒノミノモ、ヤヒテノ如ク 頭首トウシユラカシ 比ヒナキ ナキ イカデ

カ喜カキビテ此コノ名譽メイヨアル兵役ヘイエキニ就ツカザルベキ ナニトテヨロコビテ此コノホマレアル兵役ヘイエキ

兵籍ヘイセキ。 練磨レンマクコト 技能ギケンマヘ 金甌キンオウカメノ 稜威リョウイホヒ をのこら 子男コナ



等ト云 フコト	つはもの 兵士ノ コト	「三五」 めでらるゝ 愛サ	ますらを 武キ 男子	も
のふ 士武	「第十四課」 寫眞	物理學	化學	進步 ムス、
萬	一般 イロ	學理 ノダウリ	應用 ハタラカセ	非常 ヘテナイ
手短 ミチカ	手短 ヤカリ	仕掛 カケ	仕掛 カケ	仕掛 カケ
暗箱 アンソウ	種板 タネイタ	透さぬ トホ	「三六」 説明 カシヤ	孔 アナ
加減 カケン	加減 ウニスル	蛇腹 ジャバ	像 ガク	像 ガク
屈折 クツセツ	後部 カウブ	艶消 ツヤナシ	艶消 ツヤナシ	像 ガク
の仕掛 シカケ	伸ばし ノビヤス	縮めたり チヂム	鮮やか アツキ	鮮やか アツキ
見定め ミサダメ	「三七」 變化 カハ	玻璃板 カラス	硝酸銀 セツサン	硝酸銀 セツサン
取替へ トリカ	化合物 カワブツ	分解 ブンカイ	電氣 デンキ	作用 サウヨウ
藥液 ヤクエキ	「三八」 曝す ササ	實際 ジツサイ	込み入つた コミイ	配 ハイ
合 ガフ	熟練 ジュクレン	立派 リツバ	「第十五課」 眼球 ガンキウ	巧に タクミ

球狀 キウジヤウ	大體 ダイタイ	水晶體 スイシヤウタイ	虹彩 コウサイ	網膜 モウモク	「三九」 映り
視神經 シシンケイ	末端 マツタン	位置 チ	同様 ドウヤウ	固有 コウイン	性質 セイシツ
虫眼鏡 ムシメガネ	距離 キョリ	「四〇」 分明 ブンメイ	凸起 トツキ	凸起 トツキ	扁平 ヘンパイ
重寶 チヤウバウ	反對 ハンダイ	近視 キンシ	遠視 エンシ	結果 ケツクワ	不養生 フヤウシヤウ
注意 チュウイ	生物知 ナマモノ	必定 ヒツヂヤウ	「四一」 貼り ハリ	「四一」 貼り ハリ	一眼 イチガン
こはいかに イカニ	見分 ミワケ	人體 ジンタイ	廢れ果てる スダハ	廢れ果てる スダハ	廢れ果てる スダハ
強むる ツヨク	「第十六課」 高名 カウメイ	畫工 ガクシヤ	一技 イチギ	一技 イチギ	一藝 イチゲイ
熟達 ジュクダツ	妙手 メウシユ	天性 テンセイ	大成 ダイセイ	大成 ダイセイ	雪舟 セツシュウ
寶滿寺 ハウマンジ	經文を誦す キヤウモン	「四二」 縛り バク	窺へば ウカフ	窺へば ウカフ	其脚 ソノキヤク
下 アシン	怪しみ アヤシ	熟視 ジュクシ	板敷 イタ	板敷 イタ	名家 メイカ
怪しみ アヤシ	オモヒ	熟視 ジュクシ	板敷 イタ	板敷 イタ	名家 メイカ
如雪 ジュヤク	如雪 ジュヤク	如雪 ジュヤク	如雪 ジュヤク	如雪 ジュヤク	如雪 ジュヤク

奥技 <small>オクギ</small> テノワザ	彩色 <small>サイシキ</small> ロドリスル	筆力 <small>ヒツリキ</small> キホヒ	氣品神 <small>キヒンシン</small> に入れり	古今獨歩 <small>ココンドクポ</small> ムカシカラ今マ	圓山應舉 <small>マルヤマオウキョ</small> 〔四三〕	近代 <small>キンダイ</small> ゴロ	畫手 <small>ガワシユ</small>	寫生 <small>シヤセイ</small> 實物ヲ其マ、 ウツスコト	伏猪 <small>フチヨ</small> 子テ井ル	淨寫 <small>キヤウシヤ</small> ヨスル	領毛怒り立つ <small>リヤウモウ</small> 毛ガツ	具 <small>ツグサ</small> シクワ	虎皮 <small>コヒ</small> カハ	購 <small>アガチ</small> レル	子細 <small>サイ</small> カニ	斑文 <small>ハンモン</small> ラマダ	〔四四〕	並ぶものなし <small>ナラ</small> 同ジウデマヘ ノ者ガナイ	庭前 <small>テイゼン</small> サキ	動靜 <small>ドウセイ</small> ルマヒ	喜怒の態 <small>キド</small> リコロビタ	熟視 <small>ジュクシ</small> ヨク	日課 <small>ニツクワ</small> マイニチ	肖たれ <small>ニ</small> レニア	活氣 <small>クワツキ</small> イヤイキシ	飼養 <small>シヤウ</small> ヒ	鑑定 <small>カンテイ</small> スル	峻嶺を攀 <small>ジュンレイ</small> チヨジノホリ	幽谷 <small>ユウコク</small> オクフカ	侶 <small>トモ</small> ダチ	〔第	十七課〕 産業 <small>サンギヤク</small> フカゲ	〔四五〕 成育 <small>セイイク</small> ナル	常食 <small>ジョウシヨク</small> シヨクモツ	收穫 <small>シウワク</small> イトリ	繁茂 <small>ハンモ</small> ルシゲ	産額 <small>サンガク</small> 産出ス	輸出額 <small>シュツガク</small> オクリダ	栽培 <small>サイバイ</small> ケル	手工 <small>シユカワ</small> イザ	繪畫 <small>クワイガク</small>	蔘繪 <small>マキエ</small> ドク	特得の長技 <small>トクトク</small> ベツダンニ 上手ナワザ	製作 <small>セイサク</small> ツクル	磁器 <small>ジキ</small> シン	眞鍮 <small>シン</small> チヤ	劃 <small>クワク</small> ガス	填め <small>ウツ</small>	〔四六〕 精巧 <small>セイカウ</small> ニタクミナル	漆器 <small>シツキ</small> 種々ナル色ノウルシ	能代塗 <small>ネロヌリ</small>	輪島塗 <small>リンシマヌリ</small>	若狹塗 <small>ワカサヌリ</small>	特産 <small>トクサン</small> ノ産物	絹布 <small>ケンフ</small> キモノ	甲斐絹 <small>カヒキ</small>	総 <small>カスリ</small> 近來	銃器 <small>ジュキ</small> ダツバウ	彈藥 <small>ダンヤク</small> タマツ	石鹼 <small>セキケン</small> シヤホン	綿糸 <small>メンシ</small> イト	摺附木 <small>スリツケ</small> マツ	取引 <small>トウヒキ</small> ウリカイ	盛況 <small>セイキヤウ</small> ナル	舊日 <small>キウジツ</small> ノ観	發達 <small>ハツタツ</small> メル	隆盛 <small>リウセイ</small> カサ	〔四七〕 商品陳列館 <small>シヤウヒン</small> レツクワン	凡百 <small>ボンヒヤク</small> クオホ	一堂 <small>イチダウ</small> 家	類別 <small>ルイベツ</small> ケスル	陳列 <small>チンレツ</small> ラナ	一覽 <small>イチラン</small> ノ目	精粗 <small>セイソ</small> タクミニテキナル	優劣 <small>ユウレツ</small> オトレルカ	博覽會 <small>ハクラン</small> クワイ	獎勵 <small>ケンリョウ</small> シヤウレイ	開設 <small>カイセツ</small> ヘタラ	出品 <small>シュツピン</small> チダス	常設 <small>ジョウセツ</small> シラヘル	衆人 <small>シュジン</small> オホク	縱覽 <small>ジュウラン</small> ツカ	管 <small>クワン</small> スル	構内 <small>カウナイ</small> ウチ	建築 <small>ケンチク</small> ツクリ	堅牢 <small>ケンロウ</small> ウチ	三層 <small>サンソウ</small> ガイ	煉化造 <small>レンガクゾウ</small>	專賣特許品 <small>センバイトクキヨヒン</small>	現時 <small>ゲンジ</small> マイ	主要 <small>シュウエウ</small> ナル	重要 <small>ジュウエウ</small> ヤウ	〔四八〕 彼我	外國 <small>ガイコク</small> ト	概況 <small>ガイキヤウ</small> アラマシ	機織器械 <small>キオリキカイ</small>	乾鮑 <small>カンボウ</small>	海鼠 <small>ナマコ</small>	乾蝦 <small>カンエビ</small>	鰻 <small>スルメ</small>	角寒 <small>カクサン</small>
-------------------------------	---------------------------------	-------------------------------	----------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	------------------------------	------------------------	---	-------------------------------	--------------------------------	------------------------------------	-----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	-------------------------------	------	---	------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	------------------------------	--------------------------------	-----------------------------	---------------------------------	----------------------------	------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------	---------------------------	----	--	--------------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------	------------------------------	-------------------------------	----------------------------------	------------------------------	------------------------------	-------------------------	-----------------------------	---	-------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------	--	------------------------------------	-------------------------	---------------------------	--------------------------	-------------------------------	------------------------------	------------------------	----------------------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	------------------------------	------------------------------	------------------------------	---	--------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	------------------------------	------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	----------------------------	------------------------------	-------------------------------	------------------------------	------------------------------	---------------------------	---------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	-------------------------------	------------	-----------------------------	---------------------------------	----------------------------	------------------------	-----------------------	------------------------	----------------------	------------------------

〔四七〕 商品陳列館 <small>シヤウヒン</small> レツクワン	凡百 <small>ボンヒヤク</small> クオホ	一堂 <small>イチダウ</small> 家	類別 <small>ルイベツ</small> ケスル	陳列 <small>チンレツ</small> ラナ	一覽 <small>イチラン</small> ノ目	精粗 <small>セイソ</small> タクミニテキナル	優劣 <small>ユウレツ</small> オトレルカ	博覽會 <small>ハクラン</small> クワイ	獎勵 <small>ケンリョウ</small> シヤウレイ	開設 <small>カイセツ</small> ヘタラ	出品 <small>シュツピン</small> チダス	常設 <small>ジョウセツ</small> シラヘル	衆人 <small>シュジン</small> オホク	縱覽 <small>ジュウラン</small> ツカ	管 <small>クワン</small> スル	構内 <small>カウナイ</small> ウチ	建築 <small>ケンチク</small> ツクリ	堅牢 <small>ケンロウ</small> ウチ	三層 <small>サンソウ</small> ガイ	煉化造 <small>レンガクゾウ</small>	專賣特許品 <small>センバイトクキヨヒン</small>	現時 <small>ゲンジ</small> マイ	主要 <small>シュウエウ</small> ナル	重要 <small>ジュウエウ</small> ヤウ	〔四八〕 彼我	外國 <small>ガイコク</small> ト	概況 <small>ガイキヤウ</small> アラマシ	機織器械 <small>キオリキカイ</small>	乾鮑 <small>カンボウ</small>	海鼠 <small>ナマコ</small>	乾蝦 <small>カンエビ</small>	鰻 <small>スルメ</small>	角寒 <small>カクサン</small>
---	--------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	------------------------------	------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	----------------------------	------------------------------	-------------------------------	------------------------------	------------------------------	---------------------------	---------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	-------------------------------	------------	-----------------------------	---------------------------------	----------------------------	------------------------	-----------------------	------------------------	----------------------	------------------------

天。石花菜。階段。兩側。緞通織。裝飾品。錦繡。

綾羅。籐細工。西隣。愛知。岐阜。象牙彫刻品。珍奇。

〔四九〕沖繩。提灯。周邊。玉簾。木管。花筵。

色彩。新奇。全然。〔五〇〕模擬。華麗。

玲瓏。玻璃器。金屬器。化粧品。

文房具。右隅。人目を眩せしむ。蘭領。

視察員。精良。優劣。對照。比。

較。廉なる。〔第十九課〕〔五二〕簡易。單純。

需用。得意。藝術の進歩を致せり。媒介。

自己。移轉。有無相通。自分ノ方ニ有ル物ハ先方ヘヤリ自分ノ方ニ無キモノハ先方ヨリトル

轉送。中心。〔五二〕昆布。物貨集散。港灣。

鐵路。四通八達。要衝。區域。形。

勢。一樣ならざる。趣味。嗜好。様々。

千種萬別。供給。彼我。現時。異域。隣郷。

〔五三〕大抵。佛蘭西。獨逸。麥稈。綵綿。金屬品。

機械。規定。稅關。海關稅。國庫。四。

面方〔第二十課〕獨立。功績。賞讀。〔五四〕西。

曆。成績。家計。蠟燭。印刷所。徒弟。書肆。

知己。借覽。夜を徹して。返却。文章の練。

磨にも心を碎き。豫め。模作。誤謬。

原文	モトノ	用語	用井ル	改訂	アラタメ	修補	コトバノタリヌトコ	勤學	ケンガク
研究	ケンキョウ	に身を委ね	ニミヲユヅル	一心ニ電氣學ヲキハメ	ミルコトニツトメタ	寢食を忘れて	シムシヨク	子ルモタベル	モリスレテ
五	イツ	實驗	ジツケン	避雷柱	ヒライチウ	落雷の慘禍を防ぎ	ラクライ	雷ガオチテ家ガツア	サレ人がシヌヤウナ
課	クラ	數多の新説	アマダ	倫敦帝室協會	ロンドン	重稅	ジュウゼイ	オモキ	ソベイ
人權を蔑視し	ジンケン	再度	サイド	正義	セイギ	不正	フセイ	抑壓	オサヘ
後援	コウエン	派遣	ハケン	旅路	リョロ	巴理	パリ	誠意誠心	セイイセイシン
を陳べ	チン	「五六」義俠心	ギキョウシン	同情	ドウジョウ	軍器	グンキ	軍資	グンシ
諾し	ダク	米佛同盟の約成り	ベイフツドウメイ	選舉	センキョウ	憲法	ケンポフ	制定	セイテイ
譽	ヨ	雙肩	サウケン	勝利を占め	シヤウリ	承認	シンヤウ	中外	チュウガイ
に盡瘁し	シン	終生	シウセイ	偉大の發明	ハツメイ	基礎	キソ	顯著	ケンテツ
功績	コウセキ	徳行の修養に努め	トクカウ	方策	ハウサク	過失	クワシツ		
矯正	ケウセイ	實踐の模範	ジツケン	美談	ビダン				

卷八

〔第一課〕「一」おのづからなる山水サンスイ 壯麗なる宮居ミヤノミ

海外カイガイ 神橋シンキョウ 老杉ラウサン 廣前ヒロマヘ 和蘭オランダ 寄キ

贈オク 陽明門ヤウメイモン 結構ケツコウ 裝飾サウジヨク 精巧セイコウ をきはめたりヒトコ 天テン

井キテ 欄間ランマ 聖賢の像セイケンノゾウ 彫刻テウコク 拜殿ハイテン

井キテ 日暮門ヒクモク 唐門カラモン 彩色施サイシキ 獅子シシ 花卉クワヒ 繪畫エウガ

殿テン 名匠メイシヤウ 建築ケンチヤク の美ビ 石階セキカイ 樹陰ジュイン をぐらきアノ

佛閣ブツカク 佛像ブツゾウ 建築ケンチヤク の美ビ 石階セキカイ 樹陰ジュイン をぐらきアノ

石の玉垣イシノタマカキ 二荒山神社ニクラサンジンジャ 鍍金メツキ 光彩クワウサイ 目を奪メヲウバ

著名チヨウメイ 霧降キリフリ 裏見ウラミ 華嚴ケワエン 瀑布バクフ 泡沫ハワマツ 荒澤アラサハ 飛ヒ

泉セン 岩頭ガントウ 絶壁ゼツベキ 裏面ウラメン 岩角イハカド 百雷ヒヤクライ の一時イチジ に鳴ナ

るル か如カニガト くク 山ヤマ も揺ユ れレ んン ばバ かりカリ に轟トヨロ きキ 群集グンシツ して引ヒ きキ も切キ

碧水ヘキスイ 盛夏セイカ 壯觀サウクワン 晩秋バンシュウ 群集グンシツ して引ヒ きキ も切キ

らずラズ 有為イウイ なる人物ニンジウ 薫陶ケントウ 後園コウエン 始末シマツ を

自首ジシユ せりセリ 〔六〕學童ガクドウ 指揮シ 制セイ し難ガタ きキ

粗暴ソウバウ 注意チュウイ 測量ソクリヤウ 大澤ダイタク 賞讚シヤウサン 〔七〕公選コウセン 測量ソクリヤウ

方カタ 繁榮ハンエイ 固陋コロウ なる習慣シフクワン 州政シウセイ を議ギ しシ

重税チュウゼイ 妄ミダリ にニ 憤イキドホ りリ 獨ドク 立リツ を企クハダ てテ

髪カミ 飾カザリ 棍コン 杖テイ 壯サウ 丁テイ 統トウ 督トク 苦ク 戰セン

髮カミ 飾カザリ 棍コン 杖テイ 壯サウ 丁テイ 統トウ 督トク 苦ク 戰セン

髮カミ 飾カザリ 棍コン 杖テイ 壯サウ 丁テイ 統トウ 督トク 苦ク 戰セン

髮カミ 飾カザリ 棍コン 杖テイ 壯サウ 丁テイ 統トウ 督トク 苦ク 戰セン

髮カミ 飾カザリ 棍コン 杖テイ 壯サウ 丁テイ 統トウ 督トク 苦ク 戰セン

〔八〕聊も其功に誇らず イサ、カ、ソ、コウ ラニジマンセズ ホコ 輿望 ヨ、バウ 大統領 ダイ、トウ、リョウ 選舉 セン、キョ 破

強ふるにも關はらず カ、カ 其薦を辭して ソノス、メチ 天壽 テン、シユ

逝去 セイ、キヨ 哀痛 アイ、ツツ 〔第二課〕製鐵王 カイ、テツ、ワウ 工場 コウ、ヤウ 破

帽を冠り カブ、カム 弊衣 ヘイ、イ 火搔 ヒ、カキ 忠實 チュウ、ジツ 巨億の富 キヨ、オク、フ 火夫 カ、フ

喧傳 ケン、デン 移住 イ、ジウ 居ヲ占メタリ キヨ 聰明 オウ、メイ 熟練 ジュク、レン 技手 ギ、シュ

電報配達夫 デン、ポウ、ハイ、ダツ、フ 電信技術 デン、シン、ギ、ジュツ 伯父 ハク、フ 心動キ シン、ドウ、キ 竈 カマド

後年 コウ、ネン 想ヒ起セハ オモ、オコ 〔二〇〕書籍 ショク、セキ 筆紙 ヒツ、シ 餘 ヨ

前 ゼン 快活 クワイ、クワツ 出勤 シツ、キン 瞬間 シユン、カン 千里外 セン、リ、グワイ 消息 ソウ、シヨク

暇 カマ 習熟 シユ、ジュク 電信取扱掛 デン、シン、トリ、アツ、ケ、カ、ケ 端緒 タン、チヨ 天賦ノ才氣 テン、フ、サイ、キ 拔群 ハツ、グン

無上ノ快樂 ム、ジヤツ、クワイ、ラク 此上モナキ コノシミ 端緒 タン、チヨ 天賦ノ才氣 テン、フ、サイ、キ 拔群 ハツ、グン

ノ勤勉 ケン、ベン 吹擧 スイ、キヨ 長病 チヤウ、ビヤウ 歿シ ゴツ 飢渴ヲ忍ビ キ、カツ

テ マ、ダ、シ、キ、ア、マリ、ノ、ミ 養育 ヤウ、イク 境遇ニ陥リ キヤウ、クワ、オチ、リ 機敏 キ、ベン 誠 セイ

實 マコト 囑ニ應ジテ シヨク、オウ 〔二一〕軍用鐵道輸送官 グン、ヨウ、テツ、ダウ、シュ、ソウ、カン 專心一 セン、シン、イチ

意 イ 職務 シヨク、ム 健康 ケン、カウ 蓄財 チク、ザイ 百難ヲ排シテ ヒヤク、ナン、オホク

莫大ノ資財 バク、ダイ、シ、サイ 處分 シヨ、ブン 主張 シュ、チヤウ 最良ノ使途 サイ、リヤウ、シ、ト

慈善事業 ジ、ゼン、ジヤウ、ゲン 〔二二〕苦心 シ、ク、シン 卓見ヲ有スル タク、ケン、イ、ウ

〔第四課〕秋色關 シユ、シヨク、クワ、カ 帝都ヲ辭シテ タイ、ト、チ、シ 全國漫遊 ゼン、クワク、マン、ユウ

味爽 マイ、サウ 横須賀鎮守府 ヨコ、ス、カ、チン、ジュ、フ 所在地 ショ、ザイ、チ 造船場 ゾウ、セン、ヤウ 處 トコロ

狭きまで セ、カ、マ、デ 費 イ、カ 水雷艇 スイ、ライ、テイ 國府津 コク、フ、ツ 有數の イ、ウ、スウ

電車 デンシャ ツダウキテ 湯本 ユモト 〔一二三〕 運轉 ウンテン カスゴ 大磯 オホイソ 電燈を點し デントウ 電氣 デンキ

深溪 シンカイ フカキ 不夜城 フヤシヤウ 現出 ゲンシュツ シダス 熔岩 ユウガン トケタ 一大破裂 イチダイハレツ 大ナル オホナル

大半 ダイハン アラ 爾來 ニライ ソノ 星移り物換り ホシウツリモノカヘリ スガカハリ 高樓 カウロウ ドノ 大厦 ダイカ 大ナル オホナル

樹間に隱見す ジュカンニインケン 木ノ間カラ見エタリ 避暑の遊客 ヒシヨノユカク 遊ビニ行ク人 關所 セキシヨ 關ヲ設ケ

蘆の湖 アシノミヅウミ 倒に サカシマ 絶勝 セツシヤウ ルケシキ 湖畔 コハン ノホトリ 旅亭 リョウテイ ヤド 草 サウ

鞋 アイ シラ 附近 フキン 賣買 バイバイ カヒ 初更 シヨカウ 戌ノ時即五 濱名湖 ハマナ 〔二四〕 白砂 ハクシヤ

青松 セイシュウ 青キ 漁火 ギョウカ スナドリ 點々湖上に閃き テンテンコトシヤウニヒラメ 湖ノアチラコチ 瀨し ヒメ

湖面上に金龍の躍るを見る コノミ 湖ノオモテニ月ノウツリテチル ノガ金ノ龍ノオドルヤウデアアル 曉 アカツキ アケ 車窓 シャソウ 車ノ

天主臺 テンシユダイ 城ノ本丸ニアル高キヤクラチ云フ片天主教ノ流行セルコロ 金鱈 キンコ チホコ 濃美勢 ニウビセイ 濃美

尾張 オウヱ 平野の中部 ヘイヤ 原ノナカホド 要衝 ヤウシュウ ルミチスガ 街衢 ガイコク チマ 巨商 キョウシヤウ 大キナ 豪 ゴウ

賈 コ アキンド 神宮に額づきて シングウニガクヅキテ 伊勢大神宮 舊都の地 キウツトノチ 昔都ノア 石燈籠 イシトウロウ

詣で モウ リスル 高野山 カウヤサン 風光 フウクワウ キケン 〔二五〕 名産 メイサン 土地ニ名高キサンアツ 外皮麗しく ゲイヒニウレシク

黄金 ワウゴン コガ 阿波縮 アハチヂミ 多度津 タタツ 金刀比羅神社に養し キンノ 比羅

戻り モドリ 緋 ヒ 〔第五課〕 大宰府 ダイサイフ 菅公廟 クワンカウヒヤウ 菅原道真チマ 門 カド

司 シ 〔一六〕 一葦帯水を隔て イチアシオビミヅヲヘダテ 景勝 ケイシヤウ シキ 媾和談判 コウワダンバン クス

大本營 ダイホンエイ 陣 宇品港 ウジナカウ 舞子 マヒコ 須磨 スマ 中樞 チュウシュウ ルバシヨ 一 イツ

寒驛 カンエキ ツマラ ヌ宿場 慶應 ケイオウ 戸口 コウコウ カズ 日に繁く ヒニシヅメ フエル 凌駕 リョウガ グシノ 神戸 カウベ

逢阪山 オウサカヤマ 〔二七〕 奇勝一目の中に集る キシヤウイチモクノナカニアツマ 一日ノ中ニアツマル 北陸の雄鎮 ホクリクノユウチン

たりし金澤 カナザハ 金澤ハ前田家ノ城地ニシテ 直江津 ナホエツ 停車場 テイシャ 瀧車ノトゴ 構内 コウナイ マ

新潟 ニニガタ 鮮紅燃ゆるが如く センコウモ アザヤカニアカキコト 機業地 キヤウヂ ハタチオ 宇 ウ

都宮。仙臺。古來。伊達政宗。創業の地。鹽竈。

仙臺平。咽喉に當り。船舶常に輻輳し。炭鑛鐵道。施政

の中心。旅客。果園。麥圃。市街頗る

殷賑なり。原野。無量。富源。探藻業。開拓

沃野。森林。過半。附近。巡遊

所獲。總額。摩擦。隨分。醫者。利用

『第六課』現象。〔二九〕非常。鑛金。挿圖。一層

鮮麗。瓦斯燈。行燈。提灯。珍重。弧狀電

燈。暗夜。月明。機關

電鈴。電話。迅速。機敏。通信。百般の

業務。輕便。短距離。適當。偵察

探海燈。〔二二〕信號。爆發。發射。普通。沈

設。反射。屈折。暗室内。壁上

敵艦。瞬間。粉碎。白熾。身體の

患部を焼き取り。胃。臟内。氣管支内

彈丸。電池。畢竟。將來。『第七課』砲

聲雷の如く。劍銃電の如く。流血

積屍。鴻毛。鐵石に非ざれば。劍戟に傷

けられて。相枕するあり。長途。行軍

軍隊ノ他へ 行クコト	長期の滞留	氣候の激變	惡疫の流
野戰病院。	衛生隊。	治療	悉く收容して
敗軍の際	負傷者	救助すべき暇も	
戦場の露と消えしむることあるなり	手負	遍く	救護
不幸なる者	苦痛	高潔	趣旨
博愛の情を表す	露國	戰鬪	風土
不運	土耳其。	哀憐の情禁するこ	
貴婦人	慘狀	艱苦を冒して	病
看護	艱苦を冒して	萌芽	激戰
傷者	懇に介抱したりき		

目撃	同情の士	創立	加盟
條約を締結し	旗章	徽章	佐野常民。
大給恒。	組織に倣ひ	博愛社。	許可
公認	至尊	奏請	御聽許の上
聖世の美舉	天變	地異	恩惠を被むりし者
浅見又藏	篤志	淳朴	奢侈
二二七	公共の事業	巨財を散して	勤儉
隣里	郷黨	尊敬せられて	推薦
興望を負ひて	報告。	自今	下賜
			感奮

静子。上意を奉體。御カミノコ、ロモチ。應分の力。自分サウオ。寄附

金ナヨセ。歳首。ハジメ。初穂。二二八。御感淺からず。ゴカンシンアソバシ。賞

状。ホメルカ。好一對の徳義者。ヨキヒトソロヒノ。御賞詞。オホメノ。滋賀縣

支部幹事。囑託せられ。タノマ。勵精。ダス。機會。リオ。婚嫁の費。トリコ

ノ入費。二一九。順良。スナホニテ且コ。家政。事。子女を教訓し。子供ヲ。冗

費を省きて。ムダノイリ。奇特に感じ。ニカシ。裁可。ヨキカアシキカ。第一

九課。貧兒寮。貧民ノ子供ヲ養。大厦高樓。大ナルタテモ。美衣美食に飽

く人。美シキモノヤ甘キ食。茅屋。ラヤ。雨露を凌ぐに由なく。雨ヲ露ヲシノク

檻樓。キモノ。糟糠にすら飽かざる者あり。人間ノ食物トセヌカノヤウナモノ

疾病。ヒヤマ。三〇。火災。アブニ。盜難。物ヲヌス。窮困。シクル。身寄。ルイ。孤

兒。シゴ。辨へぬば。カラ。無智無能に成長して。チエモナクグイモナ。擯

斥。シリツケ。無頼の徒。ナラズモノ。罪科を犯し。ツミチ。路頭に迷ふ。セイク

市にひさぎて。野菜ヤクダモノヲ。生計を資けぬ。タスケタ。従來の行を

耻ぢ。イママデノキ。備さに刻苦したり。事コマカニク。教導團。入團。ニハイ

到底。ドウシ。薄給。ワツカ。三三二。聖旨の在るところを奉體して

御心ノアルトコロチ。惡風の群を脱して。アシキナカ。社會を害ふ。ヨノナカヲ

不幸に沈む。フシアハセ。人道を教ふるすべもかな。もかなハ願ビ望ム意ナリ人道

教ヘテヤリ。親友に謀り。シタンキ友達。給與。ヘルタ。漸次擴張し。シダイニオシ

クイモノダ。寄宿生。トマツテ井。起臥。オキタリ。三三三。征清の軍。ツスルイクサ。腰に纏は

ルセイト。子タリ。征清の軍。ツスルイクサ。腰に纏は

り コシニツ 抹舞 オド 摸範 モハン 境界 キヤウカイ 『第十課』 統率 トウソツ スベヒ

まつろはぬ 服従セ 高御位 タカミクラ 天子ノ 天下しろしめし 天下ヲス 兵制 ヘイセイ

の沿革 エンカウ 兵ノキソクノ 臣下に委ぬ シンカニ マカス 『三四』 制度 セイド 昇平に徇 シヤウヘイ

れて 天下ノ太平ナ 棟梁 トウリヤウ 人力もて挽回すべきにあらず 人間ノ力ヲ

トテハナイ 祖宗 ソウソウ 浅間しき アサマ 興サ 嘉永 カエイ 剩 アマツサヘ 皇考 クワウコウ 天皇ノ 宸襟 シンキン

を惱し給ひ ナヤマ 御心ヲクル 忝くも亦惶けれ カダシケナ アリガタクモ恐レ 天津日嗣 テンジンニツヒ 天子

返上 ヘンシヤウ カヘ 其版籍を奉還し ソノハンセキ ホツクワン 人民ト土地ヲ 『三五』 良弼 リヤウヒツ ヨキク 補 ホ

翼せる功績なり ヨク タスケルイサ 歴世 レキセ ダイ 蒼生 サウセイ 民 御遺澤 ゴイタク ノコサレタ

順逆の理を辨へ ジュンギャク ワキマ 正シキ道ニカナヘル 建定めぬ ケンサツ オキメニ 司々 シカシカサ ヤク 掌握 シヤウアツ

中世以降 チュウセイ コソ 中ゴロヨ 失體 シツタイ シツ 頭首 トウシュ ラカシ 『三六』 稜威 リョウイ セゴ 我武 ワガブ

維揚りて コレアガ 我國ノ武威 光華 クワウワ リヒカ 訓諭 クンユ サシエ 本分 ホンブン メヤク 稟くる。 報 ホウ

國の心 コク 國ニムク 堅固 ケンゴ カタ 偶人 グウジン 形人 隊伍も整ひ タイ 兵隊ノ組モヨ 節制 セツセイ

も正しくとも タマ キマリモ正シク 鳥合 ツガフ アツマ 國權を維持する コクケン 國ノ權力

消長 セウチャウ サカンナル 盛衰 セイスイ サカンナルト 山嶽 サンガク マヤ 『三七』 覺悟 カクゴ マヘスル 不覺 フカク

ゴノタシ カナラヌ 汚名 オウメイ ルケガレタ 『第十一課』 官職 クワンシヨク メヤク 階級 カイキウ ガイ 統屬す トウゾク

るのみならず ツクシテ非ル 停年に新舊あれば テイニン 兵役ニツイテカラ其年 服従 フクゾウ

フクシシ タガフ 隸屬 レイゾク テヅクシ 聊も輕侮驕傲の振舞あるべからず イヤ、カ ケイ、ア、ケウ、サウ フル、マ、ヒ ス、コ、シ、モ、ア、ナ、ド

リタリスルオコナイ ガアツテハナラヌ 威嚴 キゲン ワウ 格別 カクベツ ダン 勤勞 キンロウ ツトメホ 和諧 ワカ ヤウ 蠱毒 コドク 毒害

三三八 況して。 片時 ヘンジ カタト 血氣 ケツキ ケカ 粗暴 ソウボウ バワン 思慮を殫して シヨ ツマ

カンガヘチ コラシテ 膽力を練り タンリョク ドキヨウチ 武職 ブシヨク ルヤクメ 由なき ヨシ ラヌ 猛威 モウキ ヨツ

忌嫌イミキヲフ 豺狼サイラウなどの如くゴト思ひなむオモ わき

「三九」隊伍タイゴ 踐行フミオコナひ。審ツマヒラカに思考シコウすべし 臚オモロ

氣ケ 不分明フブメイナ 假初カリスンに諾ウケガひて 關係ケレンケイ 進退シンタイ谷イりて

考カンガへ 道理ドウリニカナヘルヤ 所詮ショセン 踏フみ迷マヨひ。あたたら 豪傑ゴウタク。其

例レイ メニ 質素シツソ ナカリ 文弱ブンジヤクに流れ 輕薄ケイハクに趨オソり 傳

驕奢キウシャ リ オゴ 華靡ケワビ ルコト 「四〇」節操セツサウ ホ ミサ 爪ツメはじき 忽ユルカセにすへからす

染病センビヤウ ヤマヒ 蔓延マンエン ガリロ 免黜メンチュツ條例ジョウレイ。等閑トウカン ザリホ 忽ユルカセにすへからす

精神セイシン ロ、 嘉言カガン トバキコ 人倫ジンリンの常經ジョウケイ 行ユクフヘキ道ミチ 「四二」咀嚼ソウカク作

用ヨウ タラキ 營養エイヤウ ナルコト 原料ゲンリヤウ トモ 消化セウカ ナスコト 滋養シヤウ物ブツ ヒニナル食物

排泄ハイセツ ダス 二段サンダンの變化ヘンクワ ノカハリ 生ナえ。 「四二」乳齒ニウシ 門齒モンシ。犬

齒シ。白齒キロシ。智齒チシ。裂サき碎クサく。磨スり漬ツクす。親密シンミツの關係ケウケンケイ ワンケイ

慢性マンセイ 引ヒキクモノ永トシ 難治ナンジ ガタキ 胃腸病イチャウビヤウ。表層ヘウソウ ガハ 瑛瑯質エイラウシツ。身體中シントウ ラカ

使用シヨウせぬ ハス 極熱ゴクネツ ツクア 極冷ゴクレイ メタクツ 龜裂キレツ イル 嚙カみ碎クサく。含

嗽ソウ スル 齒間シカン ヒタア 食片シヨクペン レハシ 相違サウヘイ。長壽チャウジュ イナガ 「四四」 「第

十二課」脆モロく キヨア あだなる ナキ 風前フンゼンの燈火トウカ アルトモシビ 況イハ

や テマシ 睡臥スイガ コトル 長命チャウメイを保タモちがたき 忍耐ニンタイ ラフル 兵法ヘイハフ ノハフ 畏オソ

かくせんには スルニハ 忍耐ニンタイ ラフル 兵法ヘイハフ ノハフ 畏オソ 油斷ユダン。

猛將マウショウ タケキ たりひしぐ サヘル 兵法ヘイハフ ノハフ 畏オソ 油斷ユダン。

キマニシ テハナラヌ 小學國語讀本字引高等科之部 卷八 百五

小學國語讀本字引高等科之部 卷八 百五

小學國語讀本字引高等科之部 卷八 百五

小學國語讀本字引高等科之部 卷八 百五

けなげにカヒガヒシク『第十四課』シユトウ「四六」種痘ウエボ 痘トウ

瘡サウ 流行リウカウ ルハヤ あたらキコト 美貌バウ 醜ミシクく。變り果つる

に防フセぐ病ノマダ發セス 無上ムジヤウの幸サイハヒ 天然痘テンゼントウ 豫防ヨバウに心を

傾カラムけ病ノオコラヌ前ニフセ 工夫クフを凝らし。發見ハツケン 牧場ボクヤウ 感染カンセン

若干ツウ 牛痘ギウトウ 傳説デンセツ 驗ケンさん。接種セツシュ 尋ツイでニツギ「四七」

患者ヤウヤク 看護カンゴ ヤウビ 兆チウ 完全クワンゼン ナル 誹ソシりイフ

かまびすしくしてシクテ 功勞コウラウ 水泡スイバウ 成績セイセキ

賞讚シヤウサン ルホメ 頌徳表ショウトクヘウ 勳章クンシヤウ 勤勉キンベンもて 弊ヘイ

五課ケン 賢明ケンメイ 領徳表カキモノ 勳章ヨリ賜ハルシルシ 「四八」『第十

政セイを改アラめけりアシキ政事チ 大岡忠相オホオカチヂサウ 公平カウヘイ 吏務リム

長ナガけたるシユクレン 擧アげてヒキア 訟ウツクヘを聽キくことクコト 悅服エツフク

延燒エンセウ ヒロガリ 災害サイガイ 瓦葺カハラアキ 樞要スウエウの地チ 街路ガイロ

「四九」消防組セウボウクミ 泰平タイヘイ 鷹狩タカガリ 流鏑馬ユウゼキバ 獎ス

弊風ヘイフウ フウ アシキ 文教ブンキョウの普及フキフ 碩學セキガク 鴻儒コウジュ

輩出ハイシュツ 打ウツキ出ル 洋學ヤウガク 青木昆陽アキキコンヤウ 蘭學ランガク 醫術イジュツ

舶來品ハクライヒン 外國ガイコクヨリ 貨幣カウヘイ 藥園ヤクエン 甘蔗カンザン 栽培サイバイ

治チメタイ「五〇」謳歌オウカ フタ 『第十六課』普及フキフ發達ハツタツ 勃興ハツキョウ

隆盛リウセイ リサカ 凌駕リョウカ グシノ 再興サイキョウ 擴布クワクフ 中江藤

小學國語讀本字引高等科之部 卷八

百七

樹。熊澤蕃山。宋儒。世支那宋ノ儒者。排し。ソケ。復興。再興。博識。ヒロク何事デモ知テ非ルコト

荻生徂徠。典故。實。儀禮。式儀。精し。登用。アゲモ。チ非ル。諸制度。イロイロノキマリ

修補。スホ。貝原益軒。〔五一〕日常實用。毎日實サイ。入川ナル。唱導。チビク。松

尾桃青。俳諧。句發。加茂真淵。本居宣長。香川景樹。現れ。賴

山陽。詩家。人。廣瀬淡窓。梁川星巖。高野長英。緒方洪庵。

微々。ツツカ。ナル。安積良齋。世變。ハリノカ。頓挫。クツ。〔五二〕旺盛。ワウセイ。ナル

〔第十七課〕。響ヲ啓キ。ヒマチ。宣戰ノ詔。タカヒチヒラ。長驅。ナガオ。ヒスル

陷落。オトシ。井レル。震愕。ソレル。處理。サバキチ。資格。ンミア。〔五三〕休戰。チ休ム。カヒ

撒シテ。サトリ。反覆陳辯。シクカヘ。會見。フ。意見ヲ主張シテ。ヒハツテ。神悸。シンオン。見ル

遷延。ニナリ。掩ヒ。威風凜然タリ。タケキヤウスガキ。望見。見ル。神悸。シンオン。見ル

キ氣沮。レチガオソ。一狂漢。一人ノキチ。狙撃。ウツ。〔五四〕慰恤。アワレム。ナグサメ

無條件。シニ。感泣。感シテ。李經芳。欽差全權大臣。瘡。全夕局。キヨク

を結び。終ル。完成。マツタ。闕下。天子ノ御。奉呈。サシア。嘉納。オモチ非。ニナル

批准。ヨシアシチサマ。概要。マシ。無缺。ムキ。確認。シカトミ。永遠。エエン。ナガ。割

與。タヘル。折線。折ル。澎湖列島。〔五五〕賠償金。ツクナ。保持。ホチ。ツタモ

廟議。朝廷ノ評議。平和舊ニ復シ。平和ガモト。赴任。赴ク。駐劄。他國ニ。親交。シンカウ

〔第十八課〕。國際。ツキアヒ。運輸。荷物ナド運ビ。和親協同。シミ

〔五六〕増進。マシス。締結。アムス。貢物。モノ。征韓以來。三韓ヲ征伐シ

修交。交リテオ。僧侶。メウ。葡萄牙。ホルトガル。西班牙。アベイン。相踵ぎて。ヒキツ。國是

國政ノ方向ノ是トスル所。夙にクハヤ。〔五七〕領事。國家の體面を毀損する。國ノ體面ニ

熟知シヨク 『第十九課』 『五八』 規律リキマ 普天フテンの下モト。 率土ソツトの

濱王化ヒンワウカに沾ツルはざるはなく 王キミノ御恩澤ミコノミコトクチク 叡智エイチ 勝カチテテサ 安穩アンオン 剛ガウ

毅キ 遺猷イイウ 偉績イホヒナル 參酌サンシャク 『五九』 衆庶シヨシヨ 萬機マンキ

公論コロンに決ケツす 論ロンニ決ケツスハコト 詔勅シヨク ノリト 參政サンセイの權ケン 政事セイジニア 純然ジュンゼン 立リツ

憲政體ケンセイタイ 輯睦シユクボク 霽々アイアイ 鴻基コウキ 確立カクリツ 偏ヒョウに。

戰利品センリヒン 品ヒン 分捕ブンポ 苦戰クセン 紀念キネン 意匠イシヤウ 『六〇』 府庫フコ 賑シン

天府テンフ 殉ジュンしたる 討死トウシ 眞影シンエイ 『第二十課』 踵ケヒスを繼ツぎて 引ツ

標準ヘウケン 遵守ジュンジュ 奉戴ホウタイ 實踐ジツケン躬行コウカウ 閣臣カクシン 國防コクパウ 率先ソツセン 炎上エンジョウ

憂慮ウリュ 『六一』 國費コクヒ多端タダン 補助ホジョ 軫念シンネン 祭祀サイシ 用途ヨウト

列聖レツセイ山陵サンリョウ 御代ミヨ々々ノ天皇テンノウ 供御クイミ 寸毫スンコウ 『六一』 咽ムセばせ 御叡ミエイ

慮リョ 心シン 昭代セウダイ ナル御代ミヨ

小學國語讀本字引 終



明治三十四年二月廿五日印刷
明治三十四年三月廿二日發行

教育研究會編纂

發行者

西村寅次郎

東京市日本橋區通四丁目七番地

印刷者

岡村鐘太郎

東京市日本橋區上橫町十六番地

不許
複製

印刷所

八重洲橋活版所

東京市日本橋區上橫町十六番地

國語讀本字引

學校用
全

216
316

高等

國語讀本字引

卷之一

第一課

(一) 天照大神

出雲の國

山陰道ノ

夫婦

ツマ

娘。悲しみ泣き

見給ひて

老翁

トシヂトツダ

チザイサン

對へ

て。呼べり

頭と尾

酒をか

もさしめて

其の

ほこり

(二) 日暮れて

暗くなり

一陣の風

吹き起る

したゝか

酔ひ伏しけり

深くあやしみ

佩びさせ

ツチ

井マシタ

刃を抜きて

斬り

刃

深くあやしみ

私す

テツ

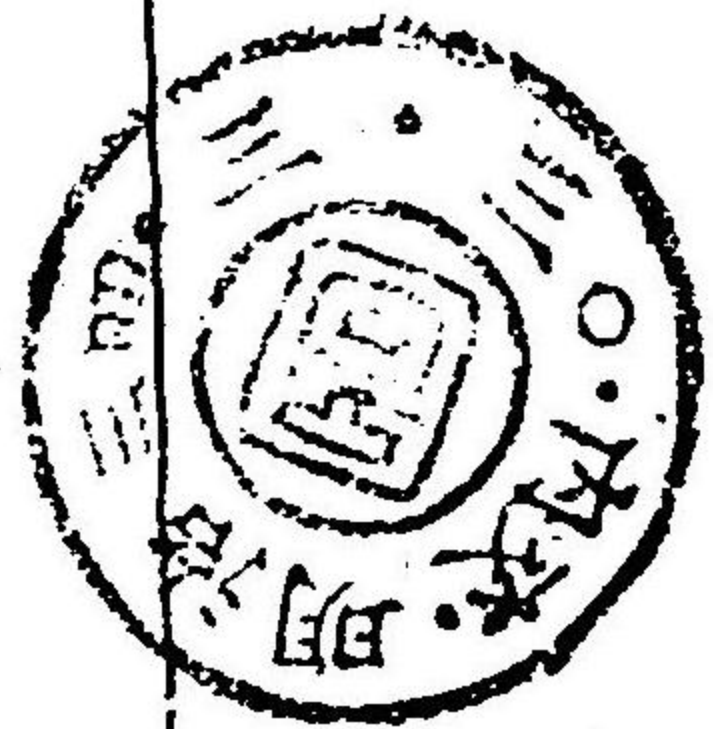
割きて

一ふりの名劍

○

二ふりトイフ

私す



べきにあらず シアンノモノニ (三) 神寶 カミタ 第一課

三種の神器 ミヤカミ 御位 ミヤイ 國土 クニ 授けて オアタヘニ のたまはく

豐葦原の瑞穂の國 トヨアシハラ 日本ノクニ コトサイフ ○ コクモツモ 天地 ツチ ともに窮りかか

爾 ニ 皇孫 ミコ 寶祚 ホソ 天地 ツチ ともに窮りかか

るべし ツキナイコトデアラフ 國土に降り クニニ 垂仁 スエニ 伊勢 イセ (四)

崇神天皇 タカミヤマト 御座所 ミマシロ はばかり ハバカリ 垂仁 スエニ 伊勢 イセ 東海道

移し ウツリ 日本武尊 ヤマトタケノミコト 東夷 トイ 駿河 スルガ 火攻 ヒゼ

切拂ひ キリハラヒ わざはひ ワザハヒ 尾張 オウヅ 熱田 アツタ 護り モリ 玉體 タマミ 赤穂 アカホ 小

第三課 刀鍛冶助弘 カタナナツケルモノナ 赤穂 アカホ 名産地 ナハ 野寺 ノテラ 粗末 ソマツ (五) ある人 ヒト 家僕 カボ 無禮 レイ

恥 チ をきよめん ハサチス 津田氏 ツジダシ 休 やす み忘る オモ こころなく ケルコト

一 イツ 刀 ツ を鍛 ナ へて ヒトフリノカタナチ 劣 オト らざる ナイ 賞 シヨウ 賛 サン せられ ホレ

津田助弘 ツジダノサケ 或 ナ 津田助直 ツジダノサケナチ たづさへて モツ 舊主 キユシユ 〇 即チ小野寺 (六)

許 モト に至 イ り トコロニ 受納 ジュノウ ありたし オノサメチ 限 カギ り オノ 暇 イダヒ を イ

しみて シカンチ しろかれ 銀ノコト 〇 ツノ色白クカガ こがね 黄金ト書スキ

るがね 鐵ノコト 氷 コホリ のやいば コホリノヨナ 第四課 (七) 朝

寝 ネ の戒 イマシ 書寝 ヒルネ 縦 タテ ひ ナカ 長壽 ナガイシ 空 ムナシ しく朽 ク ち果 ハ て

んのみ ムダニシマデス 惜 ウレ しみて シマシ 徒 ムダ らに ムダ 老 ロウ 後 ゴ の悔 ウレ

貝原益軒 カイハラエキケン 益軒 益軒ハソノ號ナリ 興廢 キョウヘイ 衰 シ ふる基 モト

家の務 イヘノツメ の則 ノキソク 貧窮 ヒンキョウ 一日 イチニチ を以 モツ て十日 モト とす モト

八 ハチ

三 サン

二 ニ

一 イチ

トチシタノ **經** フ **雖** イ **も** シ **良士** リ **職** シ **業** ト **サ**

マ **く** **農** コ **工** イ **商** ナ **漁業** ル **賤**

シ **ミ** **テ** **貴** **ビ** **智** **識** **役** **人** **(九)** **貴** **賤** **人** **品** **智**

ヲ **研** **キ** **尊** **敬** **高** **下** **心** **ヲ** **ユ** **ダ** **ヌ** **ル** **官**

職 **主** **ト** **シ** **テ** **從** **事** **片** **時** **(二〇)** **擇** **ブ** **ニ** **當** **リ**

ト **キ** **ニ** **篤** **ト** **第** **六** **課** **二** **童** **子** **近** **在** **青** **物**

イ **ル** **鄰** **リ** **合** **ヒ** **天** **木** **林** **五** **次** **第** **二** **減** **ジ** **財** **布** **面** **ニ** **ア**

フ **レ** **タ** **リ** **西** **瓜** **立** **派** **丁** **稚** **余** **撰** **リ** **カ** **ラ** **シ** **(一**

一) **惡** **シ** **ザ** **マ** **商** **賣** **上** **手** **下** **手** **不** **正** **直** **步** **ヲ** **移**

シ **ヌ** **籠** **隨** **分** **牡** **蠣** **昨** **夕** **(一**

シ **ヌ** **籠** **隨** **分** **牡** **蠣** **昨** **夕** **(一**

二 **荷** **ハ** **セ** **テ** **跡** **見** **送** **リ** **テ** **賣** **ラ** **デ** **偽**

働 **キ** **ヤ** **ガ** **テ** **捨** **テ** **ン** **隨** **ヘ** **テ** **野** **菜** **果** **物** **損** **得** **雲** **泥**

翌 **朝** **ア** **サ** **隨** **ヘ** **テ** **野** **菜** **果** **物** **損** **得** **雲** **泥**

ノ **相** **違** **常** **食** **小** **麥** **(一** **二** **三)** **量** **目** **料** **理** **滋** **養** **和**

洋 **常** **食** **小** **麥** **(一** **二** **三)** **量** **目** **料** **理** **滋** **養** **和**

薄 **し** **適** **す** **穀** **類** **消** **化** **病** **み** **疲** **れ** **刺** **身**

味 **噌** **(一** **二** **四)** **滯** **り** **一** **概** **に** **非** **な** **り** **豆** **腐** **毒** **病** **院**

禁 **じ** **雇** **は** **れ** **博** **士** **分** **拆** **加** **之**

蛋 **白** **第** **八** **課** **飲** **物** **茶** **若** **葉** **灌**

木 **第** **八** **課** **飲** **物** **茶** **若** **葉** **灌**

木 **第** **八** **課** **飲** **物** **茶** **若** **葉** **灌**



(二五) 綠色 イロドリ 含めり フクンテ

たる處 オタガヒニニ 大略 マシラ 一番

み取り。蒸籠。蒸し。冷し。乾

爐。揉み。下品。 シナガワ (一六) 温

失ふ フミガナ 肝要 シカン 井水 井ドノ 飲料 イシヨク 茶釜。土瓶。通例

抹茶。石臼。細末に挽き。湯を注ぎ。茶筌掻き

茶筌



交ぜ カキマ 泡立たせて アワタテ 紅茶。稍 シソコ 日光
に晒して サラシテ 炒り。 アツ (二七) 風味を問はず

浸し ヒジ 牛乳 ギユニユ 砂糖。第九

課 日記帳簿 シルスチヨイメン 夕飯を終へ ユフハン 食器 シヨクキ 燈

火 シト 談じ シハナ 妹。日曜。午後 スキ 摘草。澤山。寒暖 サムサ

課業。書狀の往復 ヤリトリ 失念 シツチン 間違 マタガ (二八) 經濟 ウチケン

入るを量りて出すを爲す ルカネノコトナ 繰返して マタミル 格別 カクベツ

中絶 チユエツ 第十課 文通 ブンツウ 日に疎し ヒニソシ

音信 オンシン 無沙汰 ムサタ (一九) 誤 アヤマリ 安否 アンビ 不親切 フシンセツ 媒 ナカ 忙 マシ

しき時をも顧みず キモカマハズ 第十一課 (二〇) 稻生春子。

河瀬氏。繼母 ケイボ 恒軒 コウケン 嫁して ヨメイ 貞實 テイジツ 舅姑 ケイコ 洗 アラヒ

孝順 コジュン 慈愛 ジアイ 和合 ワガク 裁縫 サイホウ 洗 アラヒ

張 チヤウ 読み書きの道にも暗かられば カシコク

張 チヤウ 読み書きの道にも暗かられば カシコク



椿茶山花相似 チンチャサンカニ 摘 ツク かさん カサン 焙 ヒキ 湯 ユ 風味を

トガアリマセ 費用 ヨリ 進物 オクリ 萬端 カリ 實母 ハ、ホントノ 生前 イキテ

(二二) 家を齊へ オサメ 齡 トシ 歿し ナクあらかじめニ書遺し。

規則。婦人の鏡 テホンナノ 第十二課 幹。眞直。いやはが上に

上ニモ、そらを凌ぐ ノビルホドノ 節操 チミサ 就中 ニモ 孟宗竹 支那ノ二十四

トイフ ○ 雪ノフリシトキタケノコチホリイダシテ 莖。太く。筍。(二二) 賞美せ

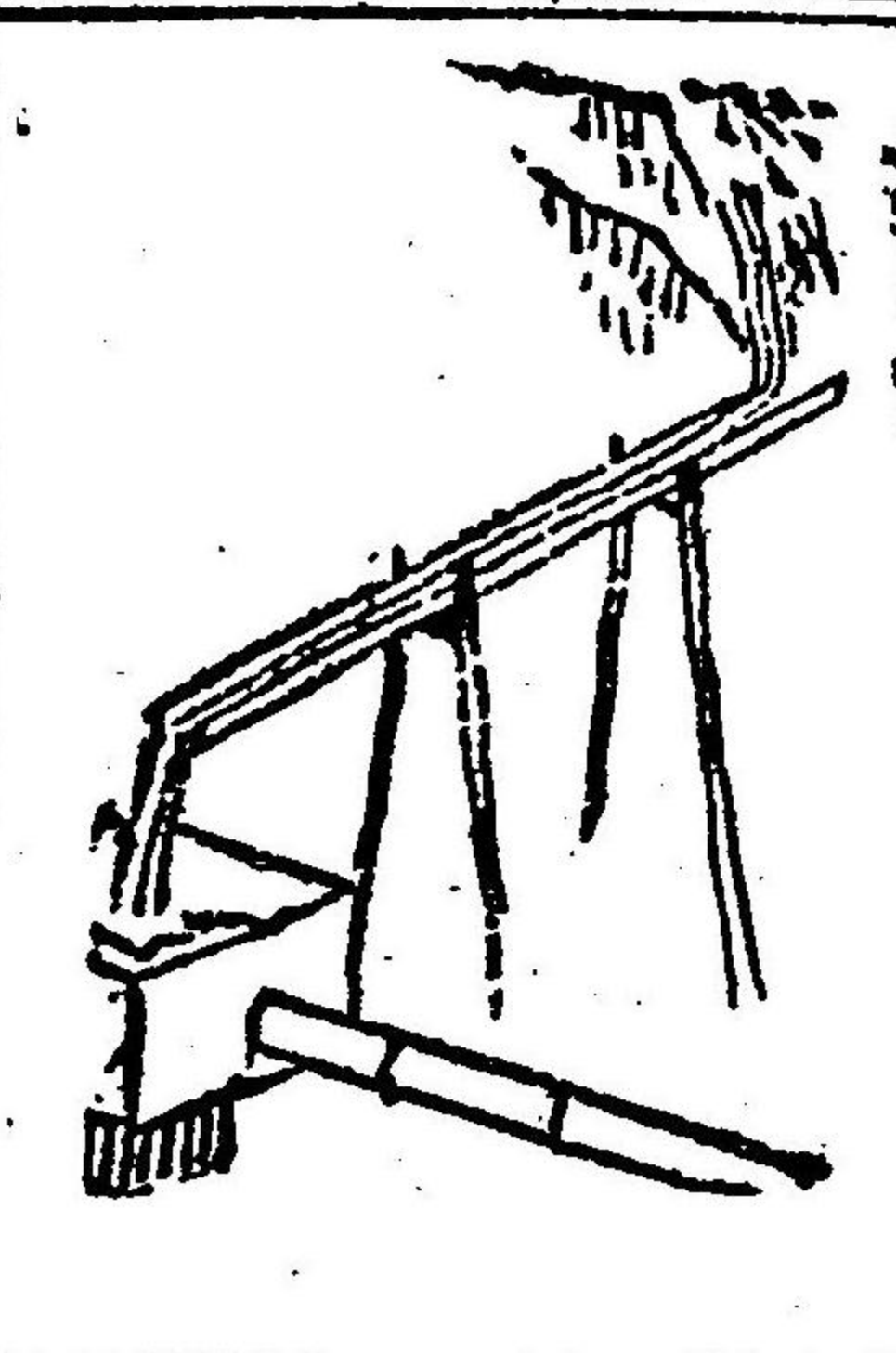
らる ウマシト 庭園 ニハ 觀賞 メナガ 垣 カキ 缺くべからざる ナケレバ 樋。

かげひ 笛。妙ふる音色 子イロ 書架 ダナ 花臺 ハナダテ

第十三課 樹木 キ (二三) 常磐の色

心ちよし コトロモチガ 並べ。詩 カラ (二四) 落

葉 オナ 風致をそへ ンヘテ 第十四課



名和長年。約束。伯耆。呼留め。うけがひ ショーチ 望に任せて

ノソミドホ (二五) 伴ひて ツレ 戯ふれど リマスケレドモ 債 イ 杣 ルヒト

第十五課 家畜 フイヘニカ (二六) 農夫 シヨク 無慈悲 ナサケ 疾。

不具ニ陥ラシムルモノモアリ カタハニサセル 言フモ更ナリアリマセン

損ヲ被ル スルコト 良農 ノイフ 馬小屋 ムマノホ 牛部屋 トコロ 空氣

ノ流通 カウキノ 好キ嫌ヒ スキナモノナ 取捨スル トツタリスラ 不潔 キタナイ

汚レタル レタゴ 刷毛 ナケ 皮膚 ダハ 敷キ藁。(二七) 清潔 イレ 健康 シロ

コナル 注意スベシ ナツタナケレ 順良 スナホデ 勞役ニ堪一 ホ子チリワザ 弱

シヨウ 敏捷 コイ 遙カニ ズツ 薩摩 九州ノ 土佐 四國ノ 磐城 東山道 軍

馬 イタサヨ (二八) 最良ノ肥料。イチハシイ 第十六課 家

用意ヨウイ (三七) 土手ツキアゲテ 畑ハタケ 百ヒヤク

姓セイ 作物サクモツ 皆無カヘム 家財カサイ 不仕合フシアハ (三八)

三縣サンケン 枝川エダカハ 俄ニハカ 溺オボレ 死シ 人ヒト 珠數ジュズ ツナギタマ

餘計ヨウケイ 水練スイレン (三九) 泣ナ キサケブナキゴエ 珠數ジュズ ツナギタマ

第二十一課 見舞ミマヒ 拜啓ハイケイ 御無音ゴブオン

恐縮キョウシュク 氣候不順キョウクフジュン 昨今サクコン (四〇) 驚入候オドロキイリマフ

御一統様ゴイツトウサマ 心元なくココロモト 取敢トリア へホ 不悉フシツ 第一

第二十一課 奥貫五平次オクスキゴヘイジ 入間郡河越イルマ郡カハゴエ 近郷キンゴウ

豪農ゴウノウ 成島錦里ナルシトケンリ 門カド に入りイリ 故郷コキョウ 教授ケウジユ

寛保年間クワンポウネン 關東クワントウ 目メ も當ア てられぬレナイ 請コト いてツガ

窮民を救ふクウミンヲスク 積貯ツクホ へたるツクホ 村落ソウラク (四一)

饑民を訪ひてキミンヲヒタツ 救助キユウジユ に充ツ てんニシヨ 素ソ よりカ 接ツ す

貧賤ヒンセン 慎ツツ みてケテ 輕カ んロ ぶル ことナ かけレ 接ツ す

るニ シラ ヒス ルニ 丁寧テイテイ を盡ツ しニシマシテ 涙ナミダ 四方シホウ に馳ハ せてホ

雜穀ザツコク (四二) 翌年ヨクネン 恩惠オンケイ 幕府バクフ 善行ゼンコウ を

嘉カ しヒ 錢帛ゼンパク (第二十三課) 一系イツケイ の君キミ

經キ にケ けんニ 生ナ をイ こノ なメ りケ 池溝チコウ を掘ホ り

いと安ヤス くス ラカ ニニ 養蠶ヨウサン の業ギョウ (四三) 年貢ネンクウ 誣ウ はス るハ なシ

德澤トクタク 四海シカイ にあまニ れク 誣ウ はス るハ なシ

養蠶ヨウサン の業ギョウ (四三) 年貢ネンクウ 誣ウ はス るハ なシ

真心マコトノ 行爲コトノ 節義セツギを重んじオモシ 業務ギョムを勵ハゲみてシゴトツトメ 身命シナイをも捨てス、オノチチモスナリ

卷之二

【第一課】(一) 仁德天皇ニトクテンノ 愛撫アイブし給へオカアイガリ 恩オン

澤タク 洪大コトなりヒロクヲホキ 著イテしき御盛徳ゴセイトク 天位テン

困窮コンキウ 課役クラエキ 窮乏キウボク 賑チキはし給ひオメグミ 宮垣キウケン

屋簷ヤクセン 修理シユリ 御覽ゴランありしにレタノニ こたびクビ (二) 悅ヨロコ

宣ノボひしかばオホセラレ 宮室キウシツ敗れ朽ヤブちてレタサツテ 風雨フウウをだも禦オホ

へチサナイモ 日夜ニチヤを問トはむカマハズ 【第二課】 田舎イナカ 大オホ

抵テイ 低ヒクク。都會クワイ 稀ヒニハニハ 人口ジンコウノ割合ワツアヒ 狹セマク。

繁昌ハンシヨウ。地價チカ 室シツノ數スエ カズノ (四) 景色ケイシキヲ見晴ミハスナガムル 眺ナガメ

ントナガメ 之コレニ反フシテガツテ 密ヒツナラズオキ 秋アキノ半ナカバ 晝飯チユウハンヲ運ハコ

ロ 咲サキサイ 柿カキノ實ミ 熟ジュクシツテ 清チヨウキ小川コガハ 黄金色コウゴンシキ 駒コマ

ビテヒルノゴハン 住居スミ。若草ワカクサ萌モユルメチダシテ 心勞シンロウ (五) 長命チヨウメイ

フイ 質朴シツポク 新鮮シンセン 清淨セイジヨウ 心勞シンロウ カレツ (五) 長命チヨウメイ

キイ 安全アンゼン 【第三課】 耕カウシテ。牧場ボクジョウヲ興オキシテシラヘテ

原品 ルシナ 産額 ダカ 肥後 九州 美濃 道 東山 越後 道 北陸 陸前 道 東山

宇治。信樂。栽培 シナフヤ 漸ク多ク クサンノ 臺灣 道 (六) 顯レ。

曾テ ニマヘ 價額 ノタカ 生絲 ホコ 誇ルベキ スベキ 木曾 ヤ 紀伊ノ熊野 クマノ

牧畜 シナフコト 耕種 ガヤスコト 農具 ノドイグ 選擇 ビエラ 採用 トリモ

改良進歩 アラタメヨクシ 第四課 (七) 植方 ウエカタ 誰彼ヲ言 タレカレ

ハズ デモ 興味 オモシ 固ヨリ モト 富貴 モチ 手ヅカラ ンヂシ 鉢植 ハチウエ

勞チ慰メ ツカサメ 退屈 タイクツ 手續 シユン 諺 コトワザ 周リ マハ 其ノ儘 マヤ (八)

泥水 ミヅ タ、ヘテ ニシタイ 手段 テダ 舊曆 コヨミノ 大陰曆 オホイナリ 最上 サイジヨウ

差支 サシツカ 枝ヲ透カシ エダチシ (九) 印ヲ付ケテ シルシ 据エテ ス 踏 フ

固メ カタ 築キ キツ 洒ギ ソウギ 蔓ル ハビコ 聊 イササカ 第五課

老僧 ロウソウ 接木 ツギキ 寛永 クワンエイ 將軍家光 シヨウグンイヘイ 谷中 ヤナカ 鷹狩 トウカ

坊主 ボウズ 倨れる オゴ 微笑 ビシヨウ 不圖 フト 住持 ジュジ 年齡 ネンレイ (一〇)

るべし タメシニカンガ (一一) 道理 ドオリ 坊の奥 ボウノウク 逃れ入り ニゲハ

褒美 ホウビ 第六課 詞使ひ コトバツカ 穩か オトコ 不快ならし クワイ

め コトモチ 交際を破る コウサイヲヤブ 多言を戒め タゲンヲイシメ 冗 ジュウ

語を省き ゴヲシヅメ 假ひ カテ (一二) 厭はれ イライ 虚言 ウソ 慥 シカ

ならむ ヨクノミ 柔和 ニユウワ 嘲ける アザ 妄に マヤ 強ひて シカ

唇 クシム 喉 ノド 之に換ふるに コレニカヘテ 酬ゆるに ウラナフ 仁惠 ニケイ 鐘 カネ

撞木 シユモク (二三) 罵れば ノノシ 悖りて モト 第七

七課

作法

ツカフシカタ

侮られ

セラレ

恥辱

ザハ

動作

マフル

不

平

容貌

人の心をそこなひて

起居動作

ルマヒ

(二四)

不

飲食

戸障子

開閉

無遠慮

舉動

マフル

練習

コケイ

自

然ならざる處見えて

起居動作

ルマヒ

(二五)

濃厚

尊敬

外面に顯る

巧言令色

コト

巧言令色

コト

巧言令色

コト

カザリヨース

○孔子ノチシヘニモ巧言令

色スクナイカナ仁トアリ

卑しむべき

虚禮

カザリノ

誠實

マゴ

マゴ

マゴ

第八課

裁縫に熟せざれば

不自由

針

進み遅く

縫目

(二六)

恰好

寛からむ

不自由

針

ゆる着心よく

引締むる

肌着

頸

胸

謂

謂

謂

謂

謂

妨げ

血液

胃腸

胃ハ食物ヲコナスフクロヨノモノナリ

腸ハフヨノモノナリ

腸ハフヨノモノナリ

腸ハフヨノモノナリ

腸ハフヨノモノナリ

腸ハフヨノモノナリ

腸ハフヨノモノナリ

弊

外見

ソトカラミ

第九課

(二七)

胃

胃

胃

絹布

彼處

京都ノ

呉服店

廻り

往復滞在

往復滞在

往復滞在

往復滞在

往復滞在

親族

並べ示シテ

モタラシタル

心竊

汽

汽

汽

汽

汽

汽

車賃

下等切符

旅籠

雑費

(二八)

太物

數千

數千

數千

數千

匹

得意

手數料

業ヲ廢シテ

旅行

旅行

旅行

旅行

旅行

旅行

赴キ

諭シタリ

御發途

御多忙

察上

(一九)

察上

察上

察上

察上

御面倒

西陣織

清水焼

茶器壹揃

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御面倒

西陣織

清水焼

茶器壹揃

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御面倒

西陣織

清水焼

茶器壹揃

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御面倒

西陣織

清水焼

茶器壹揃

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御面倒

西陣織

清水焼

茶器壹揃

御巡覽

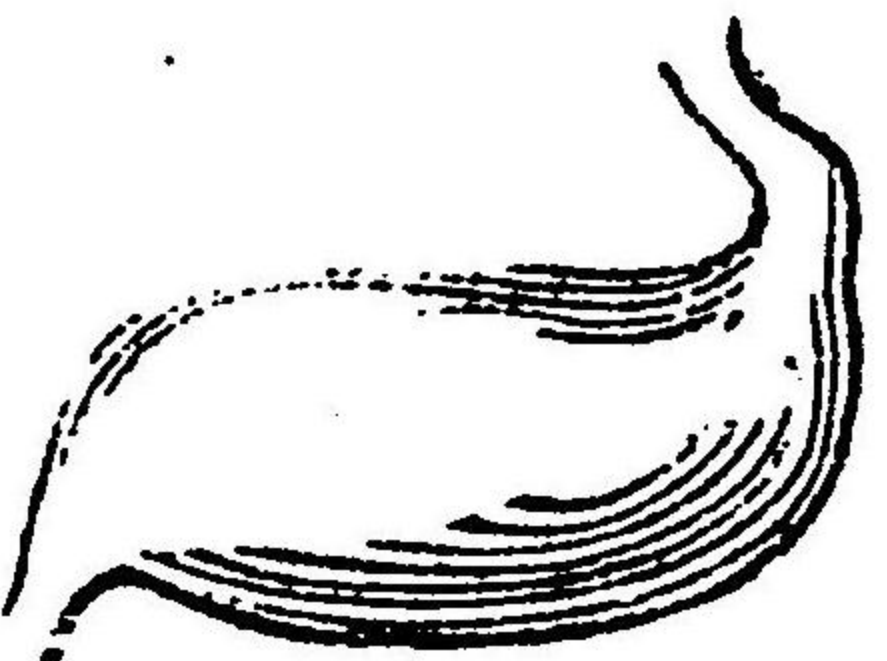
御巡覽

御巡覽

御巡覽

御巡覽

御巡覽



殺生 セツシヨウ イキモノ (二一〇) 勝れるに如かず スガレタノニハ 言ひ慣れたる イハナレタ

何の仔細もふきを ナニノシヨウモ 我知り顔に ワレシ 漢 カン

舌短に シタハシカ 跡へ戻る アトヘ 物馴れぬ モノナ あり アリ

成就するを シヨウジユ 成功せざる セイコウセザル 第 ダイ

十一二課 福澤諭吉 フクザハユキ 天保五年十二月大阪ニ生レ 明治三十四年二月死セリ 慶應義塾ノ長トシテ多年 子弟ヲ教ヘラレ功蹟多シ 道 ミチ

理を辨ふる リヲハ 心得違ひ ココロエ 槌 ツチ 鋸 ノコギリ (二二二) 普請 フシジ

大工 ダイク まさしく カニ 此の譯にて コノワケテ 論語讀みの論語知 ロンゴ

らず ナラズ 論語ノ字ハオホメテモソノトホリ ニハオホコナヘメヒトチ云フ 古事記 コジキ 暗誦 アンジュ 米の コメ

相場 ヤバ コメノ 世帯 セタイ 經書 ケイショ 史類 シレイ 奥義 オウギ カフ

拙き人 ツチナ ヒト 辛苦 シンク 嘗め シタ 資金 シキン 一個獨立の イツゴト

活計 クワケイ ヒトリダチ 時勢の學問 セイセイガク 無用の長物 ムヨウノチモノ スガレテハ井ルガソレ

(二三) 和漢洋 ワカンヨウ 日本ト支 第十二課 孔丘 コウキウ 博ク ヒロク 諸 ショ

藝 ゲイ ノイロク 精シク セイシク 孔夫子 コウフイ 諸侯 ショウコウ 小吏 ショウリ (二二四) 司レバ シカバ

遊歴 ユウレキ ケル 著述 ショジュツ 大人物 ダイニブツ 非常 ヒジョウ 凡人 ボンジン 聖 セイ

人 ジン 倦マザルモノ ウキナ 第十四課 閔損 ミンソン 稚キ チキ

嚴寒 ゲンカン キビシイ 恠シミテ アヤ 蘆ノ穂 アシノホ

不慈 フジ ナサケ 逐出サント オヒナ (二六) 諫メ イサメ

罪ヲ赦シタリ ツミヲシタル 第十五課

差別なく サベツ ナク ゆめく ユメク 晝夜をいは シユヤ



ず抱きかゝへヒルヨルトナ 息災ソクサイにタツシ (二二七) 明け暮れ願ふオカ

アケテモクレテ 始終シジウの營イトナ スルコト 『第十六課』 兄弟ノ情ケイテイ

備前岡山 領主リョウシュ 訴訟ソウソ 親戚シンセキ 兩黨リョウテイ 證人シヨニン

シヨニ 曲直分レザリキイハルイガワカ 裁判サイバン 儒官ジュカン 辭退ジタイ

コト 私宅シタク 附添人ツキツヒニ ノヒト (二二八) 公用コウヨウ 暫クシバク 辭退ジタイ

導ケリチヂ シマシナイ 廣間ヒロマ 中央チュウヤウ 隅スミ 一言ヲ交ヘズヒトコトモコト

家僕カバク シシカヒ 沐浴エツヨク ミユア 漸ヤウヤ更ケテフクテ 四隣シリン 吠ユルホ

寒氣肌ニ透リテサムサガハダニ (二二九) 紅葉ノ如キモミヂノト 中絶チュウゼツヲ悲シムカナ

井ルユエ 煖メシヌク メタ、慕ヒシタ 頻ニ起リオコ オコツテ 不悌フテイ

涙ナミダ ナカダガヒチカ 膝ヒザ ソ、ノカサレテヒトカラカレコト 不悌フテイ モヒテナイ

互ニ睦シクオタガヒニ 改心カイシン 處置シヨチ 美談メイダン 『第十七課』 (三〇) 嬉しきウレシ 餅モチを搗ツ

門松カドマツ 齒シ 讓葉ユツリハ 飾りカザ 例年レイネン ツイ

雑煮ザクニ 凧タコ 鞠マリ (三一) 豫めアラカシ 遊戯ユイギ 一年イチネンの

計ケイ 一年間ノハ 『第十八課』 遊戯ユイギ 遊戯ユイギ 結構クツク

(三二) 面白クオモシロク 習慣シユクワ ハシラ 上達ジョウダツ 碁將碁ゴシヨウギ (三三) 至極シヨク

野卑ヤヒ シイヤ 危險キケン ナイ 活潑シツツク 徒歩トオ 姉アチ 友達トモダチ 打揃ウチソロツテ。

(三四) 折角セツカク 『第十九課』 鶯ウグヒス 閉トちこめられ。犯オカ

して。芳しき香カンス ハロニ 百花ヒヤククワの魁サキガク ナノサキガケ 艱苦カンク 芳名ホウメイ

ヨイハ 八重ヤエ (三五) 名所メイショ 月ガ瀬ツキ 梅干ウメボシ 櫛クシ 算盤珠ソバンズ

ヨイハ 八重ヤエ (三五) 名所メイショ 月ガ瀬ツキ 梅干ウメボシ 櫛クシ 算盤珠ソバンズ



梢 エダ 嘖る聲 コエ 雛 ヒナ 子 ヒヨ 總稱 ソウシヨウ トナヘ 鳴禽 メイキン トリク 燕 ツバメ (三六)

燕雀類 エンシヤクレイ 第二十二課 都合ヨク。兔 ウサギ 尖リタル齒 トガ ガト

離ス。刺。鮫ノ皮。山葵オロシ。甚ダ巧

ミナリ ダイツツ 猛獸 モウシユ 鋭キ爪 スルド 牙 キバ

(三七) 敵ヲ防グ。鷲。淺瀬 アサセ イトコロサ 水掻キ。

機關 キカ (三八) 智慧。耕作 コウサク クルコト 穀菜 コクサイ ヨツク

獵具 リョウキ 飛鳥 トリア 第二十一課 動物園

細川潤次郎。米國 アメリカ 檻を設け シラヘテ 親屬 シンゾク ルイ 獅子。

狼 ヲホカ (三九) 馴れ々々しく ナレテ井 相當。禽獸 キンシユ モノ トリケ 第二

十二課 岡田佐平次。佐野郡倉真村。篤實 オトナシク マジメナル

勤儉 ケンケン カギヨチハゲミ 公共 コウキョウ ヤケ 私財を擲ちて シブアンノカ (四〇) 苟

も カサツ 山腹 サンブク カホド 開墾 カイコン チキヒライテト 獻納 ケンノウ チサメル 報徳田 ホウトクデン クイル田

塵芥 チンカイ コリ チリホ 之を掃ひ ハラ ザチシテ 汚物 ウツ タモノ 公衆の往來 コウシュウ ワオライ チホセイノヒ トノユキキ

切ふりしかば シキリアアリ 集會 シュウワイ アヨリ 菜蔬 サイソ ルイ 培養 バイヨウ ソダテル 地

味の検査 アジケンサ トチノヨースチシ 研究 ケンキュウ メル 談話 タンワ スハナ 資財 サイサイ ネカ 足らざる

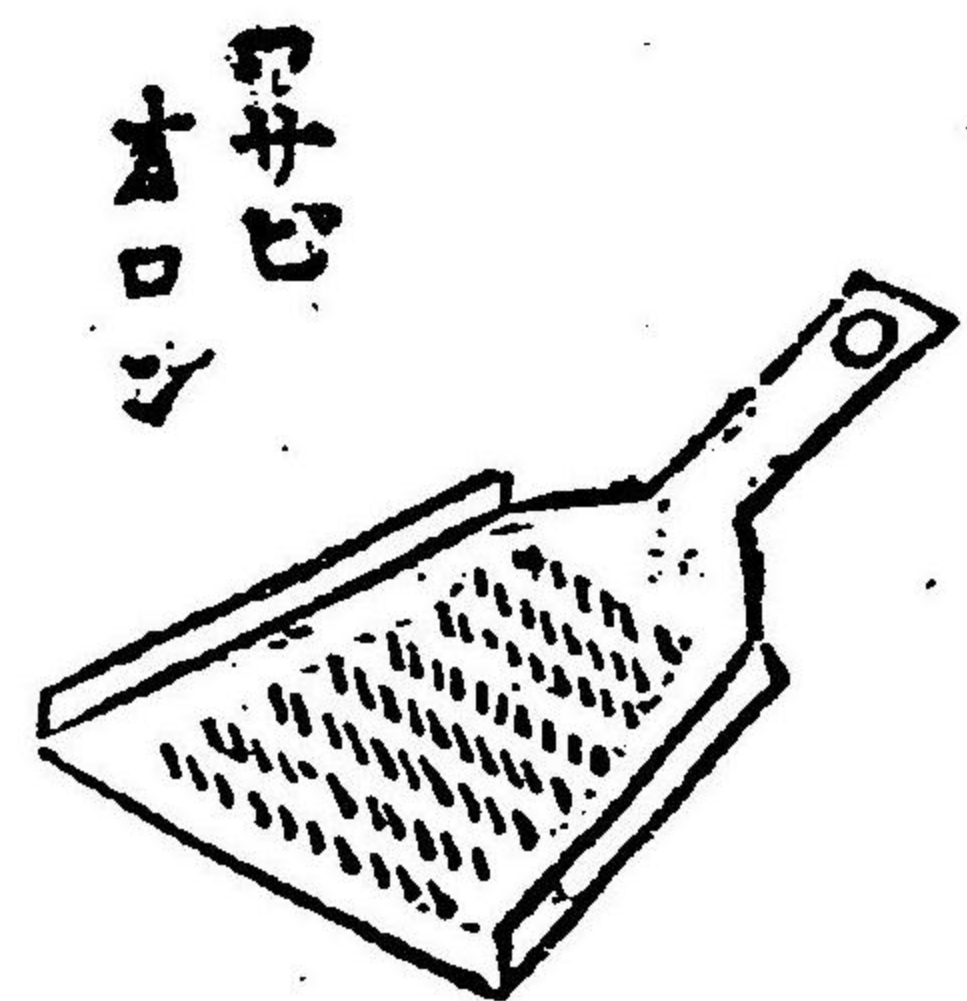
を補ひ オキナ オキナツテ 第二十三課 (四一) 儉約。禮

義を闕き。鄙劣 ヒレツ イヤシ 吝嗇 リンシヨク イハ 施す。奢り オゴ クチシタ 淵に棄つ

るに同じ オナ ミツノフカイトコロニ (四二) 無下 ムゲ ナイコト 茅屋 チヨ ラアバ 調度

類 レイ ドーチタス 財祿 サイロク カチタ 良法 リョウホウ カイシ 第二十四課 政

府。保護 ホゴ ルモ (四三) 生命 セイメイ チノ 權利 ケンリ 外務 グワイム 外國ニ關スルコト 内務



大藏 我國ノ經濟ヲツカサドル 司法 スベテ法律ニ關スルコト 文部 學校ナド教育ニ關スルコト 遞信 郵便事業ニ關スルコト 内

閣。之ヲ總ブ コレヲサトリシ マリヲサメル 官廳 シヨク (四四) 夥シ ンアル 莫大ノ

費用 イリヨリ 負擔 フニナ 納稅 セーチチ サメル 苦情 ヅレコレケ 租程。 異議

ナク イハス

卷之三

第一課 (二) 大和心。櫻花 光を輝かす。詠

みて 敷島の大和心を人をはづ、朝日ににほふ山櫻花

此歌ハ本居宣 敷島ニハ別ニワケハナシ、大和心ハドウイフモノデアアルト、モシ人がキイタラバソレハ朝

孫 振ひ起して。富强 (二) 皇恩に報い奉り、

父祖 輕薄 平常の行爲 第一

課 素性法師。見渡せば柳櫻をこきまぜて、都ぞ春の錦な

りける。 紀友則。みよし

野の山邊に咲ける櫻花、雪かこのみぢあやまたれける

山邊に寝たる夜は、夢の中にも花ぢらりける。 宿りして春の

ふり來ぬ同じくば、濡ることも花の陰に隠れん 櫻狩雨は

踏めば惜し踏までには行かん

方もふし、心づくしの山櫻かな。

第三課 東部 貫キテ 隅

第二課

第一課

田川。吾妻橋。木母寺。堤。三圍。川ヲ隔テテ。待乳山。

淺草觀音。五重ノ培。遙カニ。畫クガ如シ。

(四) 長命寺。白髭社。兩側。路ヲ挾ミ。枝ヲ交ヘ。錦。

ノ日覆。閑靜。雜沓ノ巷。好時節。在原業

平。東下。群レ居ル。渡守。都鳥。戀シク。

名にし負はゞいざ言問はん都鳥。吾思ふ人はありやなし

やこ。都鳥トイフソノ名トホリナラバ、ワガオモフ都人

花辨。短小。箱根以東。古蹟。比較。愈々

暑ク。溫和。根室。凍リテ。船舶。況ヤ。閉ヂ籠

氷海。航海。會ヒテ。碇泊ノ際。閉ヂ籠

メラレテ。轉ジテ。琉球。炎熱。印度。灸ラレ。蒸

籠。正西。位置。亞弗利加。(七) 寒冷

南端。熱帶。第五課。種蒔

ノ季節。早キ晚キ。都府。(八)

相違。普通。拘ルベカラズ。

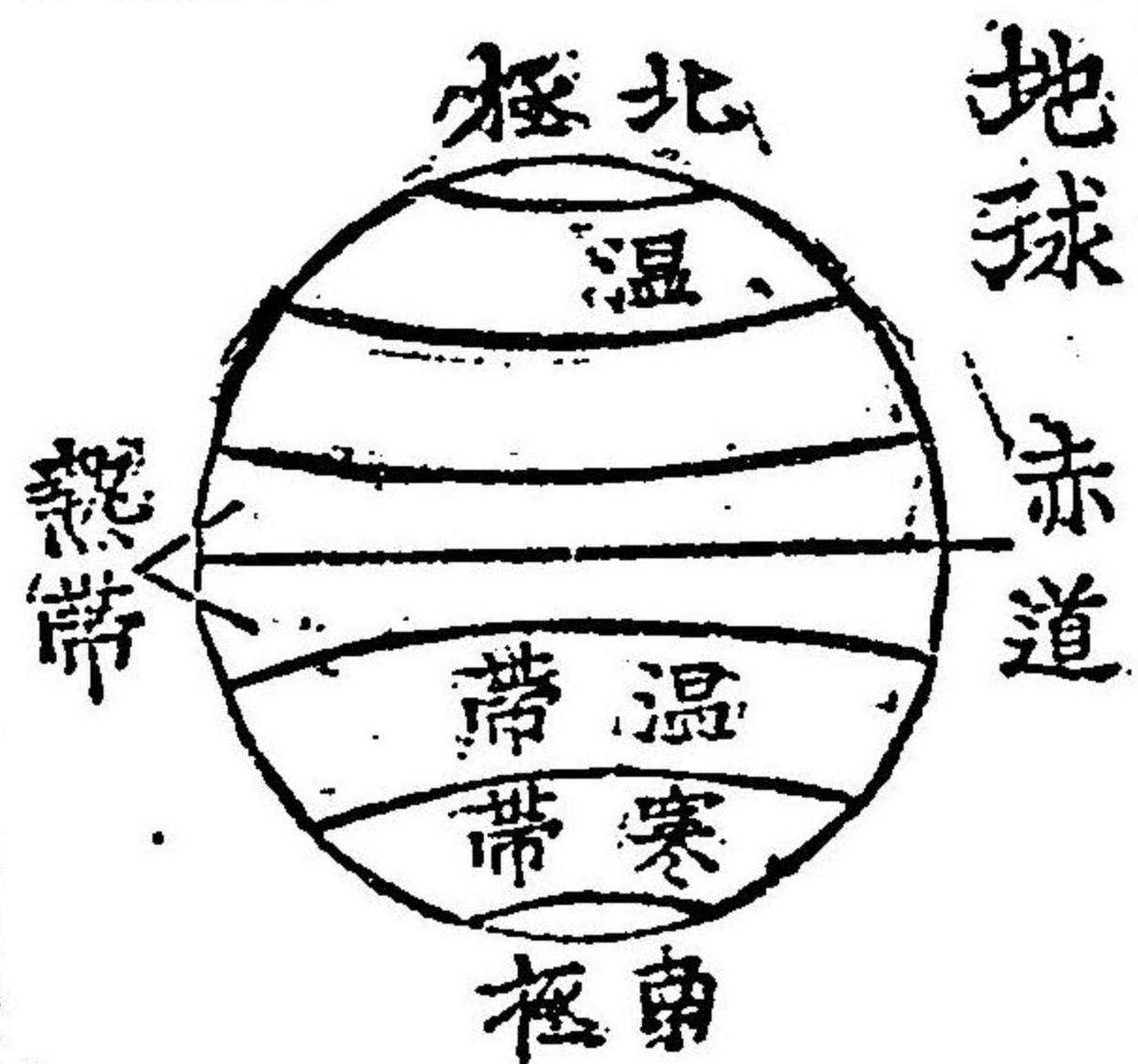
遲速。譬ヘバ。舊來。秋季。乾濕。風雨

ニ遇フ。強壯。晚レ。第六課。老農

山邊郡。居村。乏しく。早損。公租

朝夕。必死に働けども。ハタラキマスケレドモ。迫りて。嘗

て。稻種。收穫。實驗。試作



同志と謀りて オナジコトノ 鄰國 トナリ 普及 アマチク 郡山藩 ノハシ 與 アツメ

り イツシ 奈良縣廳 ナラケン 勸農事務 カンノウジツ 御用係 ゴヨウケイ 博覽會 ハクワン

上京 トウキョウ 御臨幸 ゴリンキョウ みそなはせ ミソナハセ 龍紋賞牌 リウモンショウパイ (一一)

大豆 ダイズ 菜種 サイチュウ 叡覽を忝なくし エイガンヲカゲシ 感泣 カンキツ 拜受 ハイシュ

し シ 勸農微志 カンノウビシ 一枚摺り イチズリ 施與 セヨ 病に罹り ヤマイニカカリ 享 キョウ

年 ネン 農功の碑 ノウコウノヒ 第七課 ダイシチカ 銅像 ドウゾウ

据エ ス 農功の碑 ノウコウノヒ 春夏秋冬 シュンタウシュウトウ 染メ出サレ ソメデサレ 眞白 マシロ (一二三)

火災 カワサイ 荷物 モノヅ 立派 リツパ (二四) 立札 タテツカ 金澤 カナザハ 仙臺 センダイ

水戸 ミヅト (一五) 小高い丘 コタカイノカ 常磐木 トキハキ 東照宮 トウショウグウ

博物館 ハクブツクワン 建築 ケンチク 西郷隆盛 サイキョウリウセイ 戦争 センソウ 靖國神社 ヤスクニジヤ

別格官幣社 ベツカクカンペイシャ 参拜 サンバイ 飛鳥山 アスカヤマ (一六) 保養 ホウヤウ 第八

課 カ 義勇兵 ギユウヘイ 受ケ繼ギタル ウケツグタル 清國 セイコク 奮起 フンキ 血 ケツ

氣盛ナルモノハ キセキナルモノハ 白髮 ハクハツ 昔覺エシ武藝ノ腕ヲ試 ムカシオボセ

ミン ミン 踴躍 ユウダツ 續々 ツグツグ 聖上 セイジョウ 常制 ジョウセイ

非常徴發 ヒジョウテイパツ 勅諭 チヨクユ 勇氣勃々 ユウキハツハツ 軍夫 グンブ

募ニ應ジ ボウニオウジ 遼東 リョウトウ 險阻 ケンゾ (一七) 兵糧彈藥 ヘイリョウダンヤク

缺乏 クツク 敗兵 ハイヘイ 輜重部 シヨウブ 襲ヒキ ナツ

僅少 キンショウ 將帥 ショウスイ 偽勢 キセイ 目ニ餘ル大勢 メニオホシクオホシク

潮ノ湧クガ如ク ウシノワラフカガト ナダレ懸リ ナダレケンリ 争デカ猶豫ス イサカカユイ

ベキ ベキ 棍棒 コンボウ 驅ケ入り カケイリ 縦横無盡 ジュウヘクムジツ 蜘蛛 クモ 這 コト

フ／＼ノ體ノコトヲ腕ヲ摩リ。アハレア此ノ輩ノドモ一振

ノ刀。口惜シガリキリマシガ第九課(二八)兵制兵士

ニカトハルオキチ滿二十歳マルドミ徵兵検査チヒイケンサ合格ゴウカク兵士トナリリベキモノ抽籤チユイセン兵

營。現役。豫備役。事變タコト召集シヨウシユイ危急キキウ服役フクエキ

ニツイテ騎兵キヘイ砲兵ホウヘイ兵卒ヘイソツ併アハセ。一聯

隊。一旅團。司令部。大尉。准士官。第十課貨幣

紙幣。交易ヘル。運搬アハロ。保存ホソク。金屬キンゾク。僅リツカノ

嵩カサ。蓋フタシ。携帶ケイタイ。容易ユウイク懷フトコロ。紛失ブンシツ。輕ケイ

便ベンル。必然ヒツゼン。若干シヤクカン。代表ダイヒョウ。望ノゾミヲ遂トグル。預アヅカ

リ手形。證文(二二二)下落サガ。其ノ極キョクニハ。敗紙ハイシ。均ヒト

シキオナツ。第十一課錢ヲ鑄シハ。詳カ

シクハ都ヲ遷シ。和同。和同開珍。鑄錢チユイセン。砂金サキン。一貫文クワンモン。

豊臣秀吉。大判。橢圓形イビツノマ。長方形チヨウホウケイ。一貫文クワンモン。

(二二三) 改革メラク。開港場ミナトチヒラ。差異サイイ。貿易ボウエキ。公

私一般オホヤケノコトヤロ。頒布ハンブ。補助貨(二二四)。第十二

課。資本シホ。其ノ當トクチ得エザレバイカナケレバ。永續エイゾクスルツカク

ル。話ヲ設ケコシラヘ。機械キカ。賣捌ウリサバキ。俗ゾクニマイニ。利潤リジュン。儲マウケ。

(二二五) 賣上金ウリアゲキン。機業者キギヨシヤ。工夫クフヲ凝コラシテイロム

流行リウギョウ。賣口ウレクダ。卸ス。疑ウタガヒナシ。座敷ザシキノ普請フシヨウ。新規シンキ元手モトデ

卸。贅澤品ゼイタクヒン。毫毛ゴウモ。營業上ノ掛引ケウギョウジョウノカケヒキ

技藝ギゲイ **第十三課** 賣買バイバイ 他ノ用ヲ辨ズルノイ

水陸ノ運輸スイリク ウンシュ 河海マダハチカノハコビカタ 満足マンゾク アニュー(二二七) 上田縞ウヘダジマ 江

州シユウ 近江キンキョウ 長濱縮緬ナガハマチリノン 近郷キンキョウ ムラザト(二二八) 三府五港サンフゴ 三府

小賣店コウライテン 集散シツサン アツマ(二二八) 交通自由コウツウジユウ ユキキノ三府

景況ケイキョウ 模様モヤウ 一應イチオウ 匆々ソソク 好評コウヒョウ ヨイヒヨ過半 過半クワハン 廉レン

價ケ ヤスシ子ダンノ 現價ゲンケ 子ダン低廉 イヤス販路 ミチ前途多望 コレカラサキニ御

(二九) 相煩し度ソウワンシタク 子カヒ御回答 ナンシ御

者シヤ 馬チオロ具フル 自在ジザイ 衰微スイビ ヘル必定 キマツテ(三〇)

案内アンナイ 洲ス 暗礁アンシヨウ カクレ觸ル サハ危難 ナン指圖 マチ速ク 機

會クワイ 景氣ケイキ ナクカ手配 **第十六課** 河村カハムラ

瑞賢ズイケン 資金シジン ノカネ草鞋 壁カベ (三一) 和ワ 明曆メイレキ 全都ゼント ユラズ

火焰カクエン ムリ晝夜兼行 モアルク手附金 カチ約定 ソク鎮リ

燒失セウシツ セル拂底 シナガナク(三二) 馳せ行きチセイキ カケテ買占め カハレル

騰貴トウキ ナル第十七課 跨りマカカ 沃土ヨクド ルトチ麴町 麻アサ

布フ 首府シユフ ノミヤコ高ク聳エ 周邊シュエー チ繞リマハリニケ 諸官衙シヨクワンヤ 御オ

成道ナリミチ 起點キテ シヨル(三四) 電話デンワ 縦横ジュウワウ ヨコ巢ノ懸ル 石造イシゾウ シイ

煉瓦造レンカワゾウ 大厦ダイクワ ナイヘ魚鱗 ウチノ草叢 ハサガタクサンニ生茂リ

テハヘシ 散點サンテン チリ太田持資 コトナリ故址 アトル奉還シ ハシ

尋イデツツ 第十八課 (三五) 據ラザルテ得

徑コトチ 車ヲ行ルベキ。砂石ヲ敷キテツヤリイシ 街道ガイド

中山道ナカ 頻繁ヒンパン 軌道キドウ 敷設セシヨリシキマウ 増設ゾウセツ 和寒ワサン 室蘭ムロラン

(三六) 浦和ウラワ 碓氷峠ウスヒ 宇都宮ウツノ 小樽オホヅル 札幌サッポロ 和寒ワサン 室蘭ムロラン

參宮鐵道サンクイテツドウ 枚舉ニ暇アラズマイキョニイダマ 駕籠カゴ

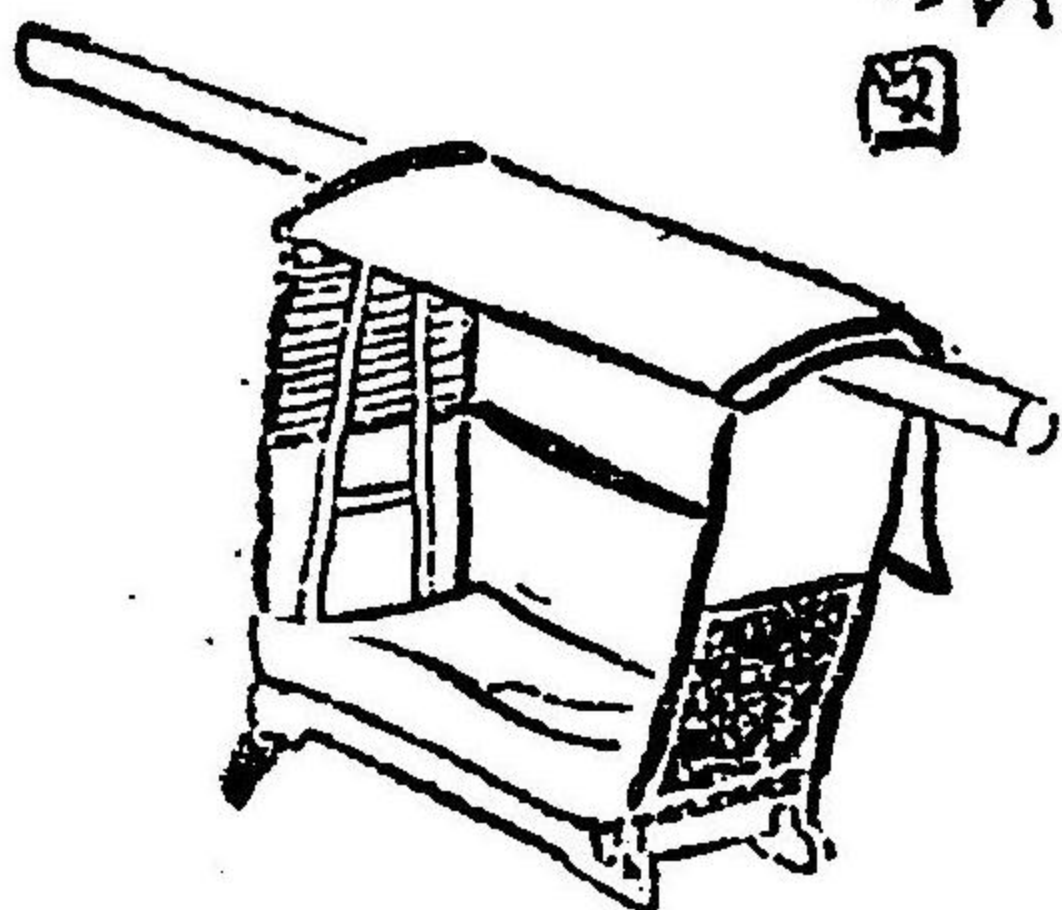
遲緩チケン (三七) 車賃クルマチン 變化ヘンクワ 迅速ジンソク 水運スイウン

曉ルベシサト 第十九課 水運スイウン

運賃ウンチン 一例ヲ舉ゲテヒトツノ例 石セキ

炭タン (三八) 帆前船ファンゼンセン 極遠ノ地キョクエンノチ (三九) 着シチャク

瀬戸内ヲ經テ瀬戸ハ山陽道ノ 赤間關アカマカ 玄界灘ゲンカイナ 釜カマ



山サン 仁川ニセン 天津テンシン 露西亞領ロシヤノリ 航路カウロ 上海シヤンハイ 香港ホンコン

荻ノ濱ヒノハマ 伏木フシキ 沿ヘルツ (四〇) 布哇フワイ 第二十二課

桓武天皇ケンブテウ 帝都テイト 平坦ヘイタン 植込ウエゴ 優美ユウビ 前後相ゼンゴ

接スキツ 近郊キンコウ 眺望チョウボウ (四一) 大堰川オホオヤカハ 勝地シヤクチ

佛閣フツカク 宏壯クワイソウ 舊蹟キウセキ 商業振ハザレドシヨウギョウフル

疏水ソスイ 原動力ゲンドウリキ 精巧セイコウ 模擬モギ 染術センジュツ

(四二) 友禪染ユゼンソム 加茂川カモガハ 第二十一課

課コウ 練絹レンギン 羽二重ハニヘ 緯絲ヰイト 倭錦ヤマトニシキ 綴錦ツツレニシキ 金欄キンラン 縹子シユス 薄紙ハクシ

金箔キンパク 堅地ケンヂ (四三) 風折縮緬カザラシ 博多織ハカタオリ 南部紬ナンブツムギ 甲斐絹カヒギン

郡内クニナイ 蠶絲サンシ 奈良晒ナガラサシ (四四) 越後縮エチゴチヂ 薩摩上布サツマジョウフ 眞岡マカ

唐棧。需用。羅紗。金巾。第二十二課

水濕。刺觸。容儀を整ふる。材料。目

的。溫熱。内に導かず。性質。濕氣。盛

暑。着用。快く。輕軟。鮮美。紺。暗色

吸收。鮮明。感染。調製。外形の美を装

はんここののみ。禍。正理。回り合はせ。譬

課。洗濯。誤。垢。夜具蒲團。消滅。第二十三

日向水。豆腐。浸したる。石鹼。丁寧。干物。時

雨。持続天皇。來るらし。白たへの衣。候

高麗百濟。もろ人。五風十雨。候

第一課 (一) 禍。正理。回り合はせ。譬

へば。立身。短命。職事に懈らば。當然。第一

困に陥る。覺悟。目的。期望。當然。第一

二課 養生。萬能。病弱。適宜ノ睡眠。第二

毀傷。飲食ヲ節シ。疾病。汗。垢。不快ヲ感ジ。第二

自然ノ制限。疾病。汗。垢。不快ヲ感ジ。第二

厭ヒ。沐浴。血液ノ循環。消化。筋骨

厭ヒ。沐浴。血液ノ循環。消化。筋骨

厭ヒ。沐浴。血液ノ循環。消化。筋骨

厭ヒ。沐浴。血液ノ循環。消化。筋骨

厭ヒ。沐浴。血液ノ循環。消化。筋骨

厭ヒ。沐浴。血液ノ循環。消化。筋骨

厭ヒ。沐浴。血液ノ循環。消化。筋骨

厭ヒ。沐浴。血液ノ循環。消化。筋骨

厭ヒ。沐浴。血液ノ循環。消化。筋骨

厭ヒ。沐浴。血液ノ循環。消化。筋骨

厭ヒ。沐浴。血液ノ循環。消化。筋骨

ホ子 **精神ヲ爽快ニス** コノロチサマ **病患** ビョウケン **疲勞** ヒロイ **癒サザル**

ベカラズ バナリマセン **腦** マアタ **第三課** **溫泉** オンセン **湧出ヅル**

アルキ **(五) 含み** フク **鹹キ** カラ **澁キ** シブ **濁レル** ニゴ **湯治** トウヂ **新鮮** シンセン シイ

煩累 シヅラハ **幽清** ユウセイ キヨラカ **(六) 難所** ナンショ ルトゴロ **頂上** テイジョウ バキ **湖底** コソコ ミヅウ

稚キ ワカ **濃淡** ノウタン スキウ **緞子ノ幕** テンズノマク **笛ヲ止メズ** フエトド ヤメナイ **(七) 笙** シヨウ

ヲ奏ス ソウ 笙ハ雅樂ノ セミノナキゴエノニテ **曾我十郎祐成** ソノガノジユウロウスケナリ **時致** トキモチ **伊香保** イカホ

伊豫ノ道後 **硫黄** リウウ **虚弱** キョジャク **第四課** **勝安房** カツアハ 號ヲ海舟ト云フ

獎勵 ゲムス **(八) 稽古** ケイコ **塾に寄宿して** ジュクニキヨクシテ ハイツテ **薪水の勞** シンスイノロウ ホチチリ

權現 **礎石** ソウシ ドダイ **瞑目沈思** メイモクゼンシ 目ヲツブアリテ **心膽を練磨し** シンタンヲレンマシ リキタヘ

木劍 ボクケン **(九) 辟易** ヘキエキ ルヨ **足袋** タビ **餘慶** ヨウケイ **第五課** **良** リョウ

馬 ウマ **深更** フカコ **(一〇) 乗じ** ノリ **偷み** ヌスマ **ほのか** ホノカ **單騎** タンキ

馬 ウマ **徐々** ジョジョ カシ **咫尺** シツシツ 一尺サ **弦に應じて** ゲンニオウジテ トルオトノス **(一一) 寢** シム

に就けり シマ **飾り** カザリ **狼狽** ロウタイ **第七課** **虎千代** コチヂ **勘** カン

氣 キ オヤトコノ **峠** トウゲ ミヤマ **頸城** ケビキ **志ヲ伸ベンニハ** ココロヲシノ オモヒドホリ **陣場** チンジョウ チハ

智勇兼備 チユウケンビ チエトエキトカ **(一二) 奪ハレシカバ** ウバ シタカラ **義氣** ギキ

犀川 サイカハ **勝負** シヨウブ マケ **跨リ** マカガ テノツ **太刀ヲ提ゲ** タチヲヒツテ カタナチ **床机** シヨウキ カケ

指揮 シ **(一三) 二万三万疊ミカケテ** フタタチ サンタチ タチ ニ三度ツマケ **軍配團扇** グンバイウチハ

駈ケ **辛クモ** ナカヤ **第七課** **今川氏眞** イマガハウジマコト **塩路** エンロ シホチオ

米鹽 コメヤシホノゴ **(一四) 多寡** オホホイス **第八課** **味ヲ調** アヂ トク

へ **腐敗** フバイ レクサ **塊リ** カタマ **碎キ** クソカ **(一五) 瀬戸内海** セトウチノカイ **周圍** シユウヱ リマハ

海濱 カイヒン 鹽田 エンデン 押寄せテ。 オシヨセテ (二六) 山脈 サンミツ 水蒸氣 スイジキ

分量 ブンリヤウ (二七) 産額 サンガク 香川縣 カガハケン 赤穂鹽 アカホシホ 第九課 食 シヨク

物の調理 モノノチヨウリ 滋味 シヅメ 硬き コヘ 軟か ヤハラ 冷に過ぎ レイニスギ 形容 ケイヨウ

適度を保つ テイドヲホツ 熟煮 ジュクシヤ (二九) 香味を添へ カウミヲソヘ 箸を下す ハシヲオロ

食欲を進め シヨクヲスス 不味 フミ 惡臭 アクシヨウ 假令 タトヒ 箸を下す ハシヲオロ

嗜好 シヨウコ 滋養の効を全からしむるには シヨウイノコウヲツツクニハ

(二〇) 味淋 ミリン 加減 カケン 第十課 室内の裝飾 シツナイ 硯箱 スズリバコ 格 カク

別 ベツ 建築 ケンチク 構造 コウゾウ 壯麗 ソウレイ 料紙 リョウシ 硯箱 スズリバコ (二二)

避くる サヅクル 幅 フク 花瓶 カワビン 芍薬 シヤクヤク 挿す ササ 趣を成して オモムキヲナ

漢畫 カンガ 紫檀の臺 シツシンのダイ (二三) 一對 イツツイ 燈籠を點じ トウロウニテ

香を焚く。 第十一課 人工 ジンゴ 葡萄 ブドウ (二三) 桐 キリ

生。 特殊 トクシユ 伊萬利燒 イマンリヤキ 廉價 レンカ 會津燒 アイズヤキ 能代 ノエ 輪島 リンジマ 津 ツ

輕。 蒔繪 マキエ 紡績 フウセキ 彫刻 チヨウコク 妙技 ミョウギ 堅 ケン

牢 ロウ (二四) 恰好 カクコウ 第十二課 樽尾 ソノビ 指を屈 ササユ

するに違あらず イナヒナ 龍川 リウケン 手向山 テムケヤマ 阪鶴鐵道 ハンカクテツドウ 爪先上 ツマサキアガ

り リ (二五) 枝付の蜜柑 エダツキノミカン 橙 ダイダイ 生干の柿 ナマボシノカキ 白雉年間 ハクヂヤン

開基 カイキ 安置 アンチ 竹生島 タケナシマ 峙ち ツバダ 續き亘れり ツツキ 井マス ツツマイテ

樹立繁き中に コダチレガ (二六) 蟠り ワダカマ 響き ヒビ 木の實求むる キノミ

猿 マシラ 飽かず アキナ 谷窮りて タニキハマ 絶壁 ゼツベキ 山姫の ヤマヒメ

布を晒す如く ヌヲサラ 第十二課 洞庭湖 トウテイコ

瀟湘。之ニ倣ヒ。唐崎ノ夜雨。暮雪。晚鐘。堅

田ノ落雁。歸帆。栗津ノ晴嵐。勢多ノ夕

照。漸ク迫リテ。架ケタル。謂ハ

ユル。聳エ。麗シ。田間。俳諧師芭蕉。波や滋賀

疏水。隧道。二二九。迹。薩摩守忠度。さゝ波や滋賀

の都は荒れにしを、昔なむらのやまざくらかな。比叡山。比稀ナル大松

春霞ノ頃。中江藤樹。第十四

課。寫眞。勤學。御休神。詠へ。別封。御

參考。消光。三三二。第十五課。近江聖人

聰敏。素讀。庭訓往來。數遍。暗誦。訓戒

三三二。貼リ付ケ。文を卑しみて。屑しこせず

仕官を厭ふ。上書。藩侯。念ふ心

俸米。負債。償ひ。侍養。鄰里郷黨

遺物。鎖さる。第十六課。飛

脚。備ひ。馬鞍。金囊。酬ひ。携

へ來らんや。厚意。三三五。固く辭して

未熟。懇に。憐みて。轟かしたる。履

進むれば。温恭謙讓。三三六。歸途。盜賊

要して 剝むんとす 黙考 理不盡 慚ぢ
て。詫び入りぬ 誠意 涕泣 柩を送る

【第十七課】 憤を發して 稱はざる如く

雨滴の石を穿ち 井桁

八) 奥儀 漸く倦みて

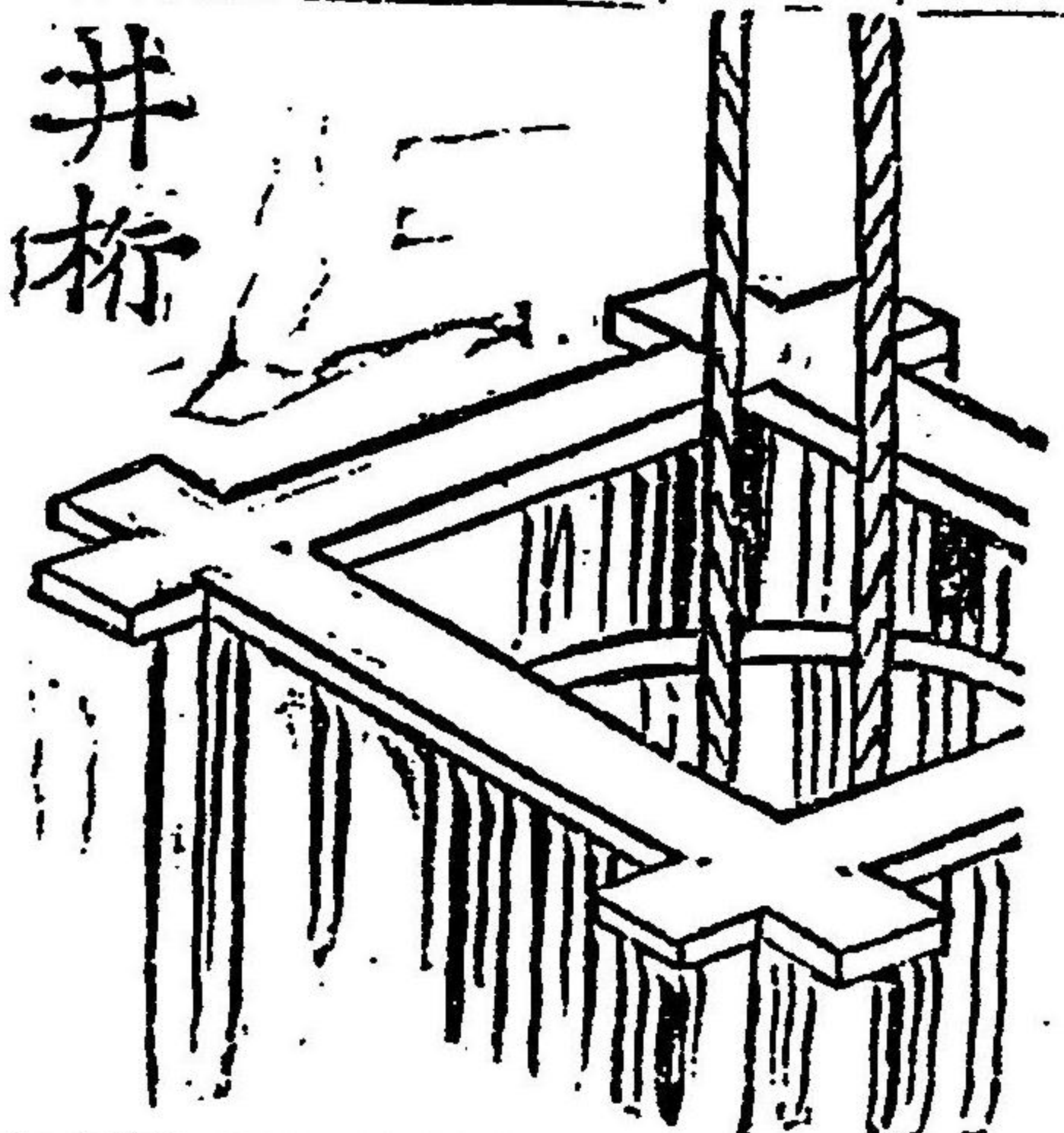
字ヲヨクカク (三九) 蛙 跳び。無雙

十八課 諸般 經驗

克つ シブアンガツブン (四〇) 委しく。

霄壤の差 着目 蛙鳴蟬噪

課 一種痘 外科醫 (四二) 診察 疱瘡 放逐



史傳 斧能書 已に 第

嚇サレ。解剖家 (四二) 勇氣ヲ鼓シ 試ミ 良結

果 サマリ 傳染ル 鄙シミ 讐敵 倫敦 憾ヲ吞ミ

テ コラエテ 創メ (四三) 吼ユル聲 妖術 衆口

實ヲ誣フル 富豪 伯爵 狡猾 遺法 尊

重 モンセラレ 【第二十課】 (四四) 注意を促し 紀

念 ミカダ 允文允武 千載不磨 略況 薪樵る山

里 ヨーナ山ザト 球燈 鳳輦 轆らせ。紅々

相映じ 緑門 衣裳 未明 跳

返し。歡呼 【第二十一課】 萬機 協

贊 ダン 負擔 フニナ (四六) 到底。豫算案 華族

互選 タガヒニ エラフ 勅任 チヨクニン ミコトノリニヨ (四七) 名望 ナイガイ ナゲカク 人望アル 御裁可 ゴサイカ ルシ

施行 シヨウコウ ナフ 偏頗 ヘンペン カタカ 虞 オソレ マイ 相匡 アイタダ ヨクハ カツテ 失當 シツト マチガ ツタ 兩翼 リョウヨク ツフタ

智慮 チリョ ンガハ 粉骨碎身 フンコツサイセン ホ子ヲコニシ ミチクダケ ○ ケンメイニ 第一一十二

課 一云ふも更なり イフマデ モナク 更科 サラシナ 美觀舊蹟 ビクワンキョウセキ ノフルキアト 千里 センリ

の浪路 ナミヂ トホイ ツミ 同胞 ドウボウ カハラ 遇する ユスル フコト (四九) 勇壯義烈 ユウソウギレツ ヲヨクチ

猜疑 サイギ タガフ 恃むに足らず タシムニタラズ ハナラメ 踵を回らす キヒス 足をマハス ○ スコシ

美風を繼續して ミフウヲクヰツク イトフイテ ツツケテ 墜す オト

卷之五

第一課 西村茂樹 顧客 コカク ヤク 彼我 ヒガ 外國ト 出張 シユツチョ 相

談價值 タンチヤク 子ゲン 子ウチ 來航 ライカウ ツチクル (二) 伸び 踟促 チウソク マル 準備 ジュンビ 堅

牢 ロウ シヨ 熟練ノ海員 ジュクレン カイイン ヨクナレテ 井 剛毅忍耐 コウギニヤウ シツカリトシテ 習慣 ジュクワン ナラ

要港 ヨウコウ ナミナト 漫然 マンゼン ミニ 姑夕 ニヤウ (三) 巡歴 ジュンレキ 握ランコト 第一

二課 外交略史 ケウアイリョクシ 外國トツキアヒナシ 三韓 サンカン 朝鮮ノウチニシテ馬、 魏、辰韓ノ三ナ云フ 屬國 ジュクク 營原道 エイゲン

眞建議 シンケンギ マウシアゲ 遣唐使 センタウシ 爾來 ニクニ 執權 シツケン (四) 來寇 ライコウ

錦繡 キンシュウ アヤ 硫黃 リウワウ 獵虎皮 リョクトウヒ 漆器 シツキ 葡萄酒 クハル 耶蘇教 ヤソウ

人心ヲ結び ジンシンヲヒトノコマロ 企 クハダテ 形跡 ケイジク 嚴禁 ゲンキン 啓 ヒラ

暹羅。惱マシ。メルシ (五) 捕虜。コト。好テ修メタリ。ツキアヒスル。一ニナリマシタ

患テ慮リ。シンバイナ。鎖シ。トザ。濫出。ミダリ。互市。トリヒ。殖産興業。シヨクサン。コイギヨ

サンチフヤシ。法ヲ酌ミテ。ホーナト。青木昆陽。家齊。 (六) 條理ヲ。ギヨイナオコシ

執リテ。スザミチド。忌ム。ガルヤ。事情。ヨトガラ。風潮。ホヒ。防ギ遏ム。セフ。リチトツテ

メル。嘉永。合衆國。攘夷。チハラフ。紛然。カニハ。神奈川。形勢。サマリ。ガツシユク

(七) 獎勵。ハゲマス。 (第三課) 版圖。サチ。堯舜。至治の。シヨレ

世。ヨクナサ。未曾有。ナカツタ。禹桀。殷紂。 (八) 綏靖。秦の始。マル世

皇。魏。蜀。成敗。マケチ。關羽。英才豪傑。ツグレタヒト。一統せられ。マト。コイ

ラニセ。分裂。レワカ。楊堅。阿部仲麻呂。秘書監。短促。ヒシカク。 (九) メニセ

蒙古。忽必烈。長髮賊。凋弊。ルケナル。交戰。カヒ。匪徒。駐劄。モイコ

テ井ル。聯合軍。蒙塵。ガレル。 (第四課) (一〇) 關係。ツナ。テ井ル

ヒア。箕子。遺臣。ワスレガタ。任那。 (一一) 崇神。欽明。統一。ル。スベ。ヒア

禪をうけて。ユヅリテ。侵略。レカサ。服事。カヘル。交誼。アヒ。 (一二) ビン

倣ヒ。 (第五課) 叛民。ジンミン。蜂起。ハチノゴトクニ。掠メ。ナ

テ。テツ。鎮定。ダメル。公認。ミトメル。屬邦。ルクニ。 (一三) 救フニ。テ

籍リテ。スクフトイフ。釐革。タメ。協ハズ。イテ。浪速。秋津洲。端。ハ

ナクモ。ハカラ。撃沈メ。捕獲。ルト。 (一四) 成歡。逃奔。シル。宣戰。セ

ノ詔勅。タカヒチス。冒シ。激戰。タカヒ。御發輦。ニナル。蹕。ルマ。駐。シ

メサセ。燒キ殲シ。鴨綠江。鳳凰城。渤海灣。恃メル。シテ井ル。メ

(二五) 著名。ナガ。致シテ。シダ。李鴻章。欽差。博文。媾和條。チ

約 ワボクスルニツ 批准 ヒシユン テシシサマカサバキセラ 澎湖列島 ボウコ (二六) 還付 カヘ

第六課

膂力 リリキ カラテナ 揮ヒ。操ル。訓練 クンレン ナラフス (二七)

無垢 ムコウ ワロイトコ 節制 セツセイ イロク 戰局 センヤク タカヒノ 第七課 御適 ゴテキ

齡 レイ ニナル 御宿望 ゴシュクボウ カチヲノ 御贖 ゴニゲム (二八) 御懇篤 ゴコンドク 子イ 多御餞別 タゴニセツベツ

御省念 ゴシヤン シヤン 御厚誼 ゴコウギ オコトイ 第八課 劉公島 リウコウトウ

朝まだき アサ ニマダダホント 蒼海原 ソウカイハラ 海大 艦隊 カンダイ (二九) 命中 メイチュウ ル ひる

まぬ マヌ 應砲 オウポウ ツ大砲 涉り シヤリ 撓む メグ (二〇) 迸り ホトバシ トドロ 轟き。

雷 ライ イラ 勝ち軍 カチイク 第九課 高砂 タカサゴ 瀕セリ ヒナ テ井ル (二二)

重疊 ジュウジヤウ リア 棲息 セイソク 井ル 土壤 ドジョウ チト 肥沃 ヒヨク 井ル 新高山 ニヒガカヤマ 伯仲 ハクチュウ ヨツタ

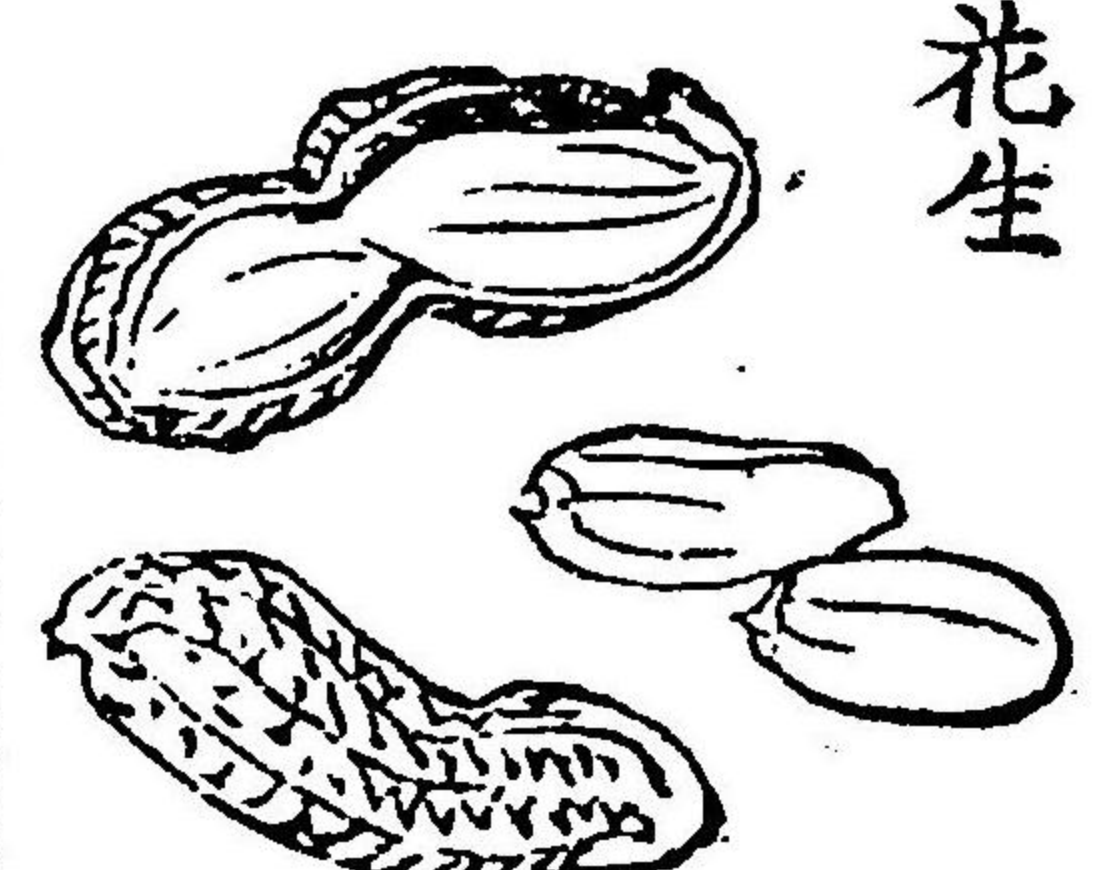
基隆 キリン 滬尾 ウヰ リオハ 灌溉 クワンガイ 田畑ニ 土蕃 ドバン 人土 (二二) 距ル キリ 潮流 チウリウ

寄港 キコウ カミナトニ 波濤 ハタウ ミナ 周歲 シュウサイ 中一年 (二三) 岳風 ガクフ 山カラフキ 早魃 サウバツ

霖雨 リンウ アメガ 荐ニ センニ 樟腦 ショウノウ 落花生 ラククワシ 俗ニナシ 力 チカラ

平穩 ヘイオン ヤカダ 第十課 熟蕃 ジュクバン 隔 イヤ

兇猛 キョウメイ ツヨク 軀幹 クワン ツキダ 殘忍 ザンニン ラシイ 舉動 キョウドウ



絶頂 ゼツテイ タダキ 殘酷 ザンコク ムゴ 部落 ドク 土人ノカ 體體 タタタ 脚半 ケツハン 外套 グワイ 花毛氈 ハナモウセン

齋 サイ キム 展列 テンレイ ナラ (二五) 抵抗 テイコウ カヒ 脚半 ケツハン 外套 グワイ 花毛氈 ハナモウセン

酋長 シュウジョウ カシラ 刺繡 シシウ モノ 牆壁 キョウヘキ カベ 集團 ジュウケン カママリ 竹籩 チクベン 來襲 ライシュウ ソフ

(二六) 轉下 テンカ オトシ 防禦 ボウゴ カフセ 輕捷 ケイセツ ハヤク 猿猴 エンコウ ルサ 迷信 メイシン ルサ 懷ク

壓力 アツリヨク カウ 不斷 フツブン 測ル ハカ (二八) 膨脹 フヤク レフク 基イテ モトツ 度盛 タク

(三九) 前兆

ラセイ

氣象臺

測候所

氣候所

(三〇)

警戒

シイマ

覆没

ヒツクリ

一致

オナシヨ

一ニナル

區域

シキ

豫防

アラカジメ

シラセル

第十

シイマ

二課

豆相房總

伊豆、相模、安房、上野

暮色蒼然

日クレノケシキ

(三二)

浩

ノホトリ

輻

ノホトリ

輻

ノホトリ

輻

々

黒潮

琉球ノ方ヨク流レケル潮ニテ暖ナリ其色黒キヲ以テカクイフ

曉方

海人ノ釣舟

ツリボイ

輻

ノホトリ

輻

ノホトリ

輻

ノホトリ

輻

嶼

マアツ

(三三)

尖塔

トガツ

砥石

大沙漠

鹹キ

湖畔

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

(三四)

大統領

合衆國ニテハ大統領チエラ

大賈豪商

チホアキウド

カ子モチノアキウド

(三五)

瞰下

セバ

雙眸

目ノ

絶觀

コノ上モナイ

課

見馴レザル死骸

イシガイ

(三六)

漂ヒ來

西

班牙

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

天ニモ上ル心チ

コノ上モナ

翻シ

(三七)

海鷹

覘フ

磁針

ヤク

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

一身ニ歸シ

ヒトリノカラダ

猶豫

風前ノ燈

カセノ前ノトモシビ

命ノアキウイコト

幽

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

(三八)

號砲

シラセノ

猩々

緋

旭日

鬱蒼

千秋萬

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

歲

マテモ

第十四課

(三九)

指揮

采配

拳

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

屈伸

マゲノ

鎧冑

本多中務

刀痕

虛

鞍

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

飾

ムダノ

狼狽

(四十)

第十五課

雲ヲ凌

前輪

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

枋木

支線

セソル

老杉

(四二)

雲ヲ凌

前輪

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ギ

クモヲツ

欄干

リ

擬寶珠

相映ス

奇

前輪

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

嚴

カハツ

怪石

沫ヲ噴キ

森々

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

直徑

サシロ

極彩色

サイシキニチン

鉅大

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

樓

カ子ノアル

(四二)

獻備

丹青

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

妙手

ナヒト

狩野探幽守信

土佐將監光

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

カザ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

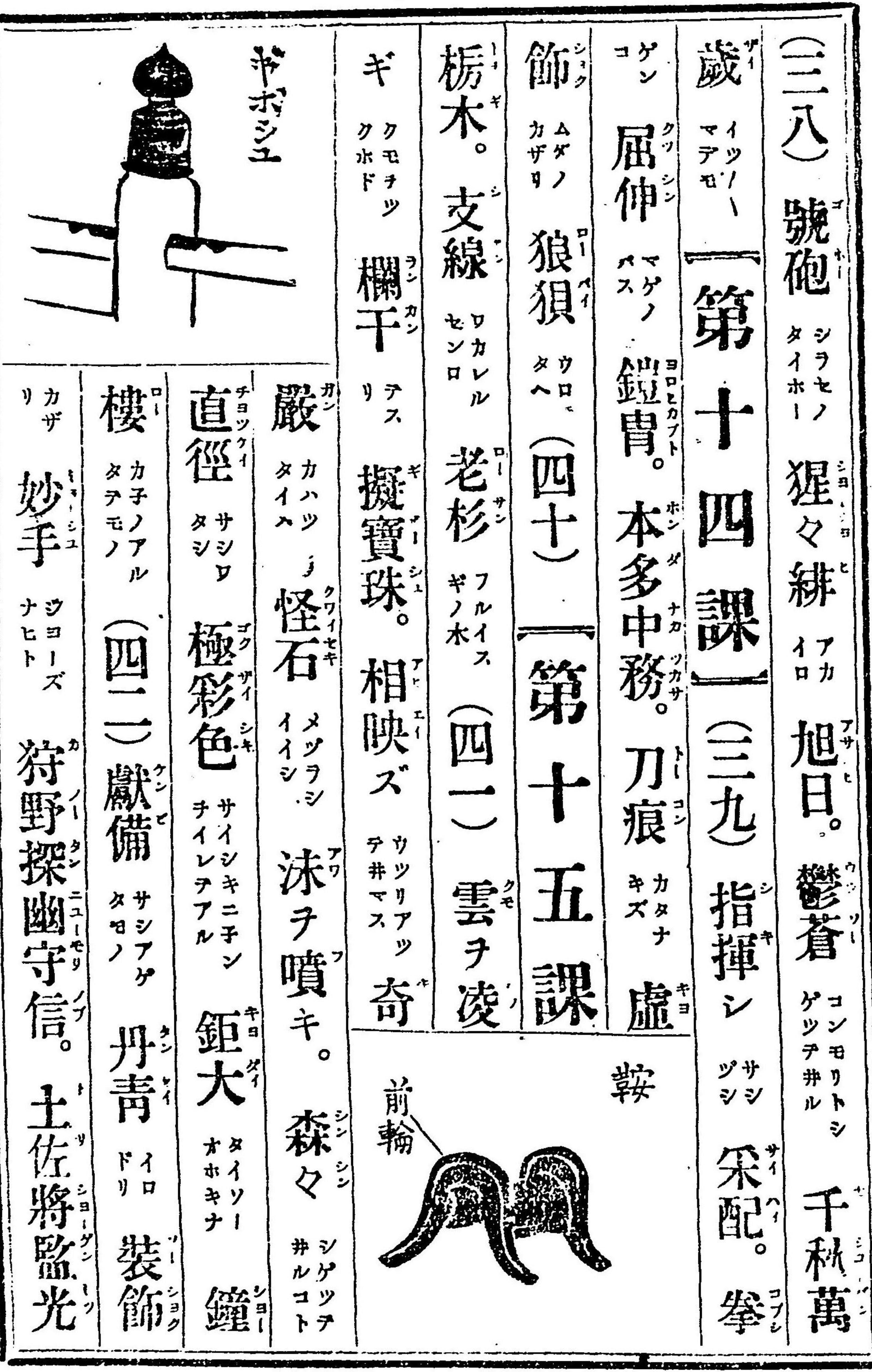
ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ

ノホトリ



國語讀本高等小學校用字引 卷ノ五

五十五

混雜コンザツ (五四) 表裏ヒョウリ 正を履むオモテウラ 責任セキニ 第一

二十課 單獨タンドク 相聚アヒカケ 相倚アヒカケ 相須アヒカケ 相須アヒカケ

(五五) 團體ダンタイ 卒伍ソツゴ 分離ブンリ 反響ハンキョウ 享ウケ 享ウケ 享ウケ

遵タテマツ ハシムル 厄難ヤクナン (五六) 害ガイ 被カフム 調和テウワ 親睦シンモク

隆盛リウセイ 隆盛リウセイ 隆盛リウセイ

卷之六

第一課 (二) 共和政體キョウワセイタイ 各人民が共ニハカル政體

革命カクメイ 國ガラガスト 變換ヘンカン 闇弱アンジヤク 英傑エイケツ (二) 純然ジュンゼン

天祖テンソ 天照アマテラス 一系ケイ の皇統クオウテイ 連綿レンメン 原素ゲンソ (三) 弒シ

する 兩岐フタタチ 單一タンイチ 純全ジュンゼン 第一課 勤王キンノウ

後醍醐ゴテイコ 笠置カサヅキ 臨幸リンキョウ (四) 思オモ 煩ワズラ ハセ 御オン

マドロミ 紫震殿ムラサキシデン 跪ヒザマキ キ 衆徒シュウテイ 金剛山コンゴウサン 弓矢取ユミヤク

ツテ 勅使テウシ 館ヤカタ (五) 畏カ ツテ 大逆ダイギャク 天テン

誅チユイ 聖運セイウン 第三課 佐藤嗣信サトウシノブ (六) 舟軍フナイクサ

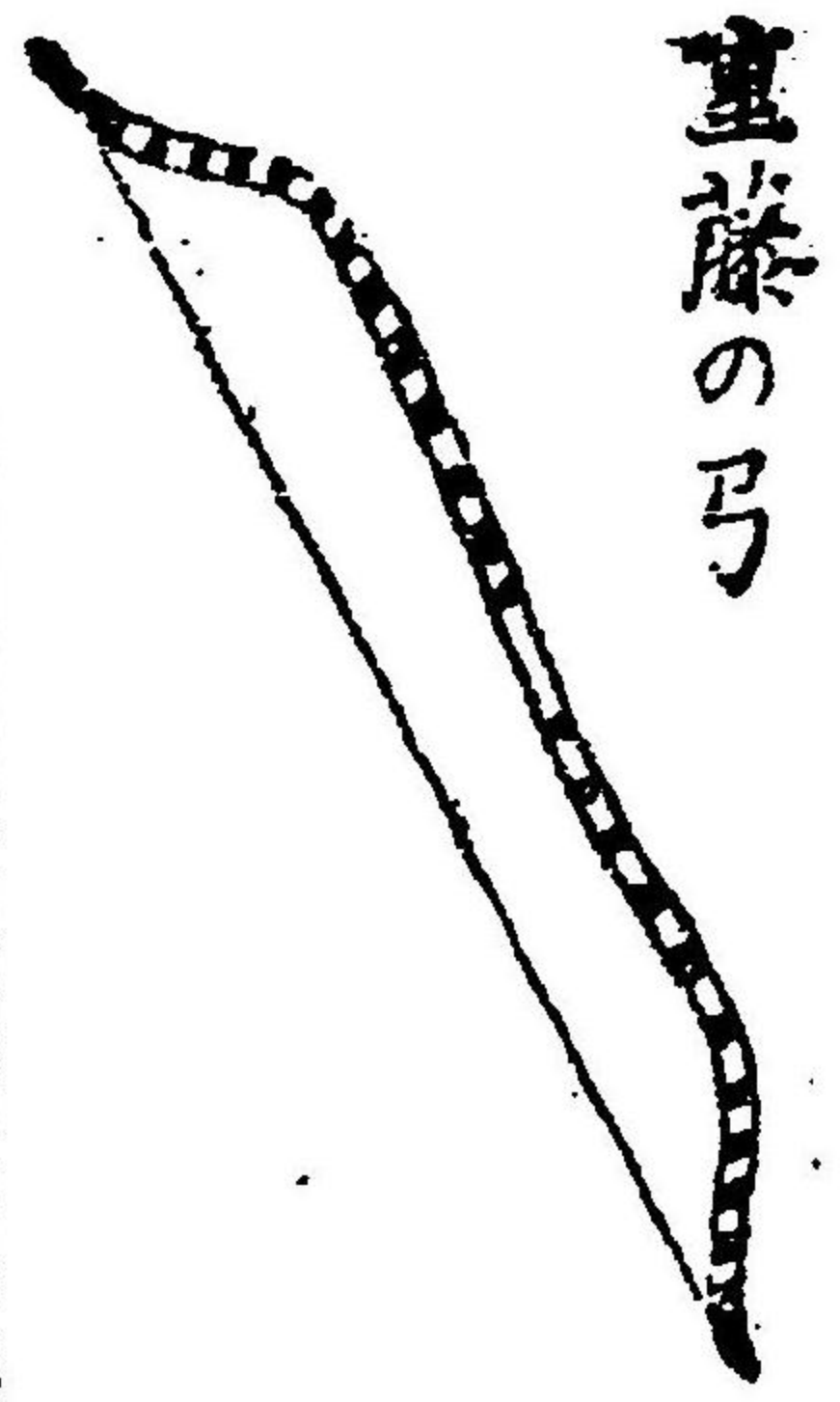
ハヨウアルモノゾ 直垂シタケ 重オモシ 重藤オモシ の弓

藤ノ弓フジノユミ 精兵セイヘイ 矢繼ヤツグ ギ早ハヤ 葦毛アシゲ

(七) 弓手ユミテ 昇ノボ キ入イ レサセ 最期サイゴ 第四課

釣ツリ の暇ヒマ もなみの上ウヘ (八) ほのくぐこ

長閑ナガヒラ 照テ りもせず曇クモ りも果ハ てぬ春ハル の夜ヨ の朧オロシ 月ツキ 夜ヨ にしくもの



はなし 第五課

春ノ夜ノオホロニテ 月ニオヨブモノハナイ 敦盛 壽永 生田 範頼

踰えて 逆落し。汀 萌黄。(九) 鋏形。兜の緒 佩

き 金覆輪。まさなくも 波打際 薄化粧 薄化粧

せし 疾く々々 憂き目 管絃 遁し進ら

ニ(一一) 發心の端 鳥羽院。(一一) 遁し進ら

須磨。咽喉 謹慎屏居 僻地 舊跡 清

絶 (一二) 攝播 丘上 遺物 見參

參詣 句碑 鐫り付け

見渡せば眺むれば見れば須磨の秋

見渡せば眺むれば見れば須磨の秋



カタイヒヨリ ○ 須磨ノ秋ノケシ 榜示 (一四) 沙崩れ。谷埋まり

ウマリガ 一條の溝 鐵拐。蒼海茫茫 紀泉 和泉 淡

路島。中天に懸り (二五) 轉地保養 別荘

漁村 雜還 依稀 第七課

佳境 鄙吝を洗ひ濯ぐ 佳境 波止場。市邑 (二七)

山水の癖 規模 肆店 (一八) 駢列 法朗西。華

貴顯 廓壘 並べ。(一九) 馬車ヲ驅リテ 凱旋

麗 超然 纜を解キテ 動搖 第八

門。超然 肉瘦せ。(二二) 衝突 雲烟ノ間 隱

九課

見ス ミエタリミ 赭色 アカツ (二二二) 酷熱 ゴクア 椰子樹 ヤシ 珍奇 チンキ

暢茂 ハダヘ 膚 クワツシヨク 褐色 トビ 船搖ラレ フネユ (二二三) 支流ヲ溯リテ サカノボ

廣東州 カントン 街路 マチノ 歸着 チヤク (二二四) 百聞一見ニ如 ヒヤクブンケン

カズ イクラタクサン 御疎濶 ゴソクワツ 飛脚船 ヒヤクセン

御厚情 ゴコウジョウ 萬縷 マンル 碌々 ロクロク 御疲勞 ゴヒロウ 御珍談 ゴチンダン

(二二五) 貴酬 キシュ 第十一課 唧筒 セツポウ 簡短 カンタン 嵌メ

鐔 シヨウキ 蒸氣罐 シヨウキ 瓣 ベン (二二六) 推シ昇ス オシノボ 散逸 サンイツ 交互 コウゴ

開閉 カイヘイ 輓キ ヒ (二二七) 獄中 ゴクチュウ 藥罐 ヤクワン 沸騰 フツトウ 非凡 ヒバシ

先鞭ヲ着ケタルハ サキニ手ヲツ 大成シテ ダイセイシテ 唯一 ユイイツ (二二九)

暖爐 ダンロ 蹲リテ ヅマリテ ヒ ヒ 滴々 トタリ 徒費 トビ 無用ノ鈍 ムヨウノドン

物 モノ 愚弄輕蔑 ゴロウケイベツ 默然 モクゼン (三〇〇) 確乎 カクコ 修

繕 セン 託セラレ タクセラレ 偶然 クアイゼン 燃材 エンサイ 妙計 ミョウケイ (三二一)

破竹ノ勢 ハチクノセイ 長距離 チヨウキョリ 晚年 バンネン 學問ニ潜メ ガクモンニヒツ

(三二二) 榮譽 エイヨ 第十三課 繭 マユ 紡絲 フウシ 炎

天ニ曝シ テンニサラ 砂濾シ スナコ 棹 ワジ (三二三) 裝置 ソウチ 把柄 ハヘ (三二四)

一齊ニ イツニ 第十四課 直徑 チヨウケイ 錘 オモリ 第十

五課 辰致 チンチ 安曇郡 アツモ 省カバヤ ハブ 沮 ハバ 快々 クワイクワイ

孤峰院 コホウイン 還俗 グンゾク 寓居 アウキョ 素志 ソシ (三二七)

齒車 グシヤ 廻旋 クワイセン 絡木 カラキ (三八) 權衡 ケンケウ 分銅ヲ吊シ ブンドウヲツル 緯絲 ヰイシ 經

絲 (三九) 嘉賞シテ 藍綬褒章。第十六課

伊能忠敬。家道ノ復興。率先 奢侈 (四〇)

饒力。大饑饉。窮民 頽然 衰老ヲ嘆ズ (四〇)

宿志。箴ヲ負ヒテ 東國。推歩 粗惡

羅針盤 深山幽谷 眞率 外見 豪

壯 風濤ヲ冒シ 漳烟毒霧ノ境

所 憚ル 彌リ 輿地全圖。整頓 ノ功績 偉ナリ

差謬 追賞 銅標 第十七

課 德性 研究 耕耘 布設 (四三) 意

外の失敗 第十八課 驛遞 頻繁ニ

(四四) 寒村僻邑 知己 架設 加盟 配達

(四五) 一括 遞送 第十九課 (四六)

備ハレテ。骨折。第二十課 官制 政務

(四八) 監督 會計 出納 管理 專務

分掌 官房長。秘書官。總督。 (四九) 組織シ

閣議 樞密院。顧問官。御諮問 審議 出

師 計畫 參謀 統帥 第二十一課

(五〇) 専門學。理論 應用 (五一) 蘊奧ヲ究

メ 師範。弱卒 將帥 士官候補生

(五二) 選拔 對立 勗メ。 第二十二

課 (五三) 記載 (カキ) 多寡 (オホイ) 營業稅 (エイギョウゼイ) 貼付 (チヨウフ) 釀造 (ジョウゾウ)

醬油 (カウシ) 登錄稅 (トウロクゼイ) (五四) 支辨 (シベン) 公有 (コウユ) 收入 (シュウニユ) 製造 (ジョウゾウ)

徵收 (チウシウ) (五五) 第二十三課 契約ヲ結ブ (ケイギョウヲムス)

發表 (ハツヒョウ) (五六) 負擔 (フタダン) 分任 (ブンニン) 直接 (チヨクゼツ) 豫 (ヨ)

算 (サン) (五七) 擔任 (タニニ) 上奏裁可 (ジョウソウサイカ) 認可 (ニギヨク) 就 (シユ)

職 (シヨク) ニツク

卷之七

第一課 (一) 松平定信 (マツダイラサダノブ) 後ニ白河樂 (後ト云フ) 梅の芳しく (ウメノカニホヒヨキ)

争でか (イカ) (二) 送 (オウカ) 理り付けて (コトワツテ) 第二課

春の幸 (ハルノサチ) 天の原 (アマノハラ) あわれ (サカキ) 春の至らぬ隈も無く (ハルノイタナク)

朝より (アサヨリ) 心の花の紐解けて (ココロノハナノヒモトキテ) 春ニナリテ花ガサクヨニ 薫り (カキ)

合ひ。姫小松 (ヒメコマツ) 引かても (ヒキカテモ) 昔ハ小松ヒキトテ小サナル松 (チヒキヌクアソビアリタリ) 雪消の澤 (ユキヅメ) トケタ

(三) 早蕨 (ワラビ) 都ぞわきて (ミヤコハト) 佐保姫のなさを盡す (サホヒメノナサヲツクシ) 春ノヨ

て (コエニク) 靡きろ渡る (ナビキ) 第三課 並木 (ナニキ) 木ノナラベ

(四) 晚櫻 (オソザクラ) 僧房 (ソウボウ) 容色 (ヨウシキ) (五) 遅速 (オソソク) 写真術 (シヤシンゲツ) 透 (トウ)

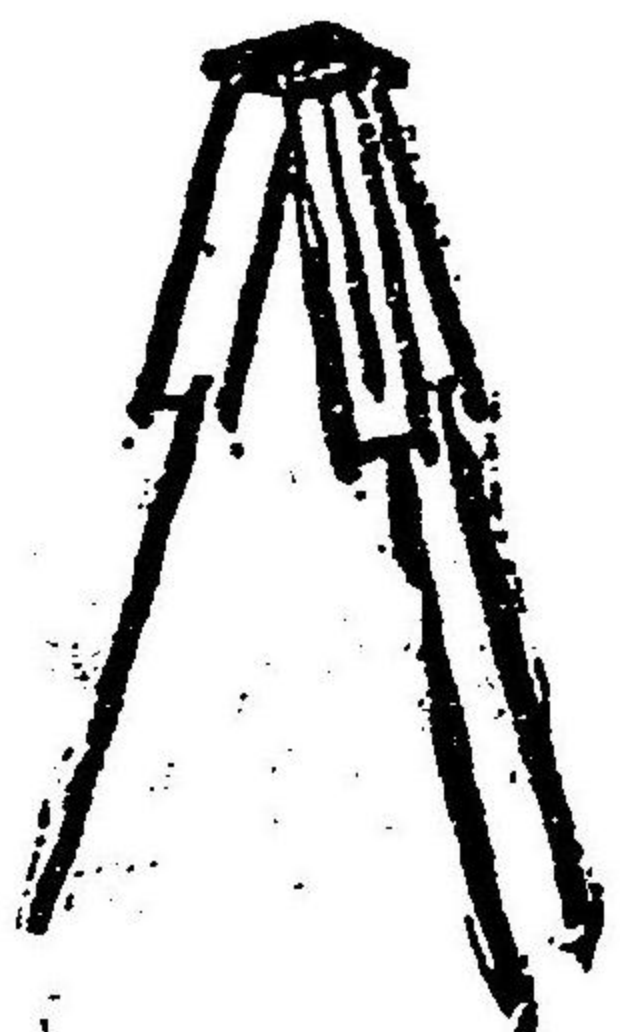
咲き綻びたる粧 (サキハナヒタルシヨウ) 第四課 寫真術 (シヤシンゲツ) トルシカタ

過 (スギト) 倒像 (タイゾウ) 撮取 (サツシユ) 暗箱 (アンキヤウ) ノモレヌハコ

蛇腹 (シヤハラ) 伸縮自在 (シンシヨクジザイ) (七) 背後 (ハイク) 艶消 (ウツクシ)

三板 (サンバク) 三脚臺 (サンキョウダイ) 撮影 (サツエイ) スカツ 鮮明に (センメイニ) ハツキ 映せ (エイセ)

三板 (サンバク) 三脚臺 (サンキョウダイ) 撮影 (サツエイ) スカツ 鮮明に (センメイニ) ハツキ 映せ (エイセ)



しむ	セウツラ	硝酸銀	溶液	観測	空際に翔る
描寫	シウツ	印刷	モス	線香	點ジテ
閃ク	玩具	繪ヲ挿ミテ	観キ見ル	鯨	躍リ
ル	喝采ヲ博シタル	マノアタリ	實況	腦髓	
物象	カダチ	(九)眼底	網膜	視神經	刺激
消滅	クナナル	連續	状態	少頃	(一〇)眉ヲ擧メ
片々トシテ	ニナツテ	舞蹈	演劇	競馬	渚
砲烟漲ル	リガミナギル	幻燈機械ニ装ヒ	急劇		
映寫	ダスシ	(一一)檢スル	徐々	奇觀	
六課	龍動	一言を贅す	程限	拮据	勉

手足敏捷	吹烟	時辰	停業
一瞬	(一二)匆々	粗衣を脱して	扁舟
雪を衝き	郊原	姉妹	園囿
虚談	空話	分陰	陣頭
一伸	一弛一張	寛嚴	高卑
規程	讚賞を踐む	憩ふべき時	懶惰
遲鈍	(一四)朝野都鄙	空譚	一轍
休憩	嘲るが如く	延滞	遁辭を設け
銷し	遡として	霄壤懸隔	
起臥し	恣にし		

闔國 中國 盛衰を卜するに 懈怠 稠密 諂

說 才器 視察し 能辯 闕失 樸直 勘定

廢絶 抑壓 家聲 疵 爽ひ 交際係 庶務 樸直

沈着 瑕疪 疑惑 瑣末 外貌 價格

技倆 奢侈 批評 損傷 辨償 價格

詳細 廻漕 減耗 照會 遭ひて 確

石 罰金 第九課 小砂利 埃

及國 三稜洲 水蝕作用 瀧壺

破目 酸素 炭酸瓦斯 蔓ツタ 腐植土 了解

第十課 石礫 吝シマス 大塊石 鐵

槌 穢シ 刈取り 一堆 輕鬆 鐵

霜害 播種 溝渠 停滯 効驗 土管

木樋 粗 第十一課 協議

荒蕪 水懸 願濟 御勘考 徒勞 輕舉

該地 擢テラレ 藩吏 遺澤 輒チ 諮詢 躬

灌溉 委棄 索メテ 開鑿 環ラシ 開拓

(三二) 硬石 錐鑿 沍寒 崩壞 危懼

第十三課

婦德

眉目の艶やか

驕慢邪慾

オゴリカブリ

(三三三)

卑陋

假初

はしたなき

傲ら

さるを

櫛笄

(三四)

紡み績ぎ

鹽梅

響應

朝暮

油斷

慈しみ

(三五)

稟け得て

第

十四

課

髮容

履物

御臺所

模し

徘徊

(三六)

古

代模様

更紗形

蒔繪

什寶

利休鼠

(三七)

紋服

絞小紋

衣櫃

廢れ

分限相應

紳士

第

十五課

眼識

湯淺元禎

玄以法印

金装

卑賤

革柄

亞相

器宇寛大

佩刀

第

十六課

聚

落第

或ハ案樂

○第八十

貔貅

叱咤

(四〇)

蹂躪

豪邁

雄矩

廊下

長押

鴨居

意匠

門扉

一斑

(四一)

窠

輩出

鏢

幸阿

彌長晏

罐子

假面

挽物

寵遇

發揮

趣致

恩顧

(四二)

變遷

象眼

賞翫

第十七課

由來

釀ス

(四三)

跡ヲ絶チ

委託

練習

需要

注文

販賣

廉價

徒費

案外

八課

巧拙

(四五)

染工

鮮麗

設計

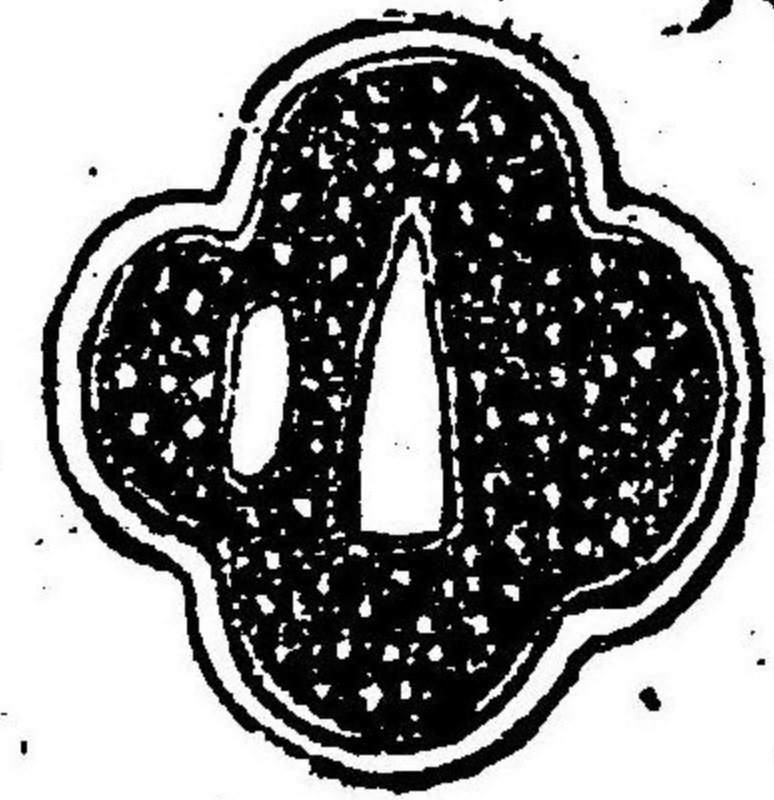
(四六)

圖案

指物師

精粗

橋梁



硬軟 カタイヤ 鐵軌 テツキ 廻折 クワリセツ 第十九課 稻苗 イネコメ

勤勞 チンロウ 徒手 トシユ 鋤 スキ 犁 ウラ 鋤 ウラ 鎌 カマ 鍬 カマ 約シテ メツ 資 メツ

希望 キボウ 生命ヲ繫グ ツナ 荻生徂徠 チハシ (四九) 蠶兒 サニ 資 メツ

リ。第二十二課 (五〇) 漁夫 イシヨ 騰貴 トウキ 通貨 ツウワ

一二要素 ニツノカン 供給 キヨウキユ (五二) 薪炭 シンタン 書畫 シヨウガ 一掬の イツク

水 ヒトスク 設令ば セツテイ 權衡 ケンケウ 第二十一課 酋長 シュウチョウ

鐵木眞 テツキ 併吞 ヘイトン 横行 コウコウ (五四) 鋒 ホウ 熾 シ 介シテ カイシテ ニイダ

貢聘 コウテイ 傲慢 コウマン 却ケ セツケ 守備 シュビ (五五) 寇セリ クワイセリ

力戰 リキセン 防禦 ボウゴ 少貳景資 セウニキョウ 劉復亨 リウフク 氣沮 キジュ 拒ミ クワイ

范文虎 ハンブン 國難ニ殉ゼン クニノナンニジュン 石壘 セキレイ (五六) 拒ミ クワイ

凄マジキ セイマジキ 進退 シンタイ 中ル ナカ 蔽ヘル カサヘル 擒 トリ 潛戾シ センレイシ 閏 ウツ

颶風 クワフウ 覆ル フク (五七) 降參 コウサン 第二十二課

弛張 チカウ 振興 シンキョウ 宣揚 ケンヨウ (五八) 開闢以來 カイビヤクイライ テコノカタ

侵略 セツリョク 名譽 メイゴ 偉大 イダイ 功勳 コウケン 輝かし カガヤ 鞏固 コウコ 匹 ヒツ

夫 ツマ 嫡子 チクシ 拔群 ハツグン 稱揚 ショウヨウ 熟々 ジュジュ 對外 タイガイ

外國ニ ガイコクニ 富國の策を講じて フクニキョウ 凌駕 リョウカ (五九) 曩に ナガイ

異域 イイキ 烈寒 レツカン 奇勳 キケン 偶然の僥倖 クワゼン 沐浴 モクヨク

したる シタル 死を甘んじ シヲアマニシ 彌々 ミミ 基礎 キゾ 竟に ツイニ

世界唯一 セカイユイイ 富強の國たらしめんことを期すべきか フクキョウノクニ

リ リ トンテツヨイ國ニナルヨ トントツヨイクニナルヨ ニツトメルベキデアリマス ニツトメルベキデアリマス

卷之八

第一課

(一) 行爲 則アリ 節制 過度

制裁 (二) 懲罰 鄙劣 禽獸 野蠻未開

毀損 安寧秩序 弱肉強食 契約 履行

賠償 刑罰 巴ッ 義舉 夥多

毀傷 (四) 堵ニ安ンジ 第一課 侵害

(五) 境界 第三課 (六) 統治 掛ケ

マクモ畏キ 神勅 遵奉 爵位 勳章 搜

索 開封 提出 議決 根源 (七) 樞密顧問 輔

弼 諮問 裁判官 協贊 (八) 根源 大綱領

確定 不朽 第四課 天性 (九) 順序

ヲ誤テ 博愛 (一〇) 難澁 恤ミ 航路

(一一) 贊成 吝ム 着飾ツテ 第五課 砲彈劍

鋒ノ間ニ馳驅シ 奔走 死者相枕シ

アフリ 慘狀 負傷 (一二) 擔架 野戰病院 懇篤

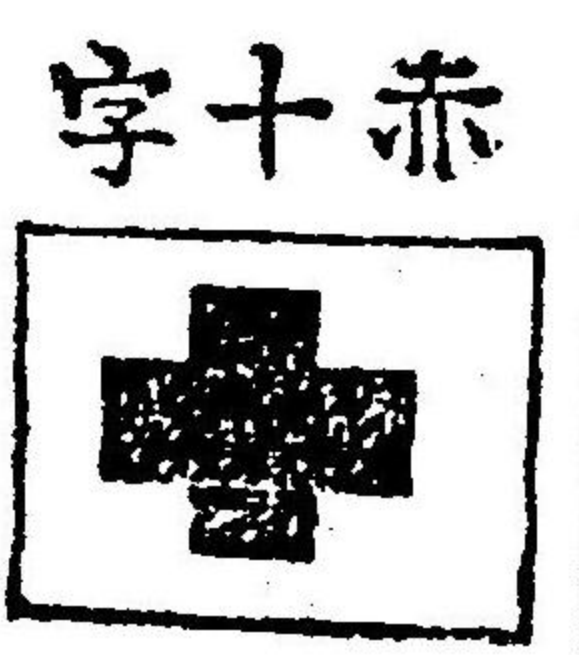
子イ 治療 激烈 惡疫 救護 收容 報

國恤兵 國ニムクイ兵 (二三) 鴻毛ノ輕キニ比シテ

相鬪フ 創傷 身命ヲ捧ゲ 測隱 填塞

マツ 死屍 (一四) 旅裝 義舉 夥多

惠ニ浴シタルモノ 戰況視察 激戰 紀



國語讀本高等小學校用字引 卷ノ八 七十七

念 ミカメ (二五) 障礙 サマ 排シテ テ 創設 ハツタコ 陸續 ロキツ

締盟 スルニ 俘 トコロ 徽章 シシル 偏ラズ カタロ 連絡 リナガ 第六課

(二六) 參酌 シヤク 寄附 キツク 維持 ツメ 留意 リウイ 奏請 ソウゼウ

聽納 チヨウノウ 眷護 ケンゴ 親臨 シンリン 令旨 レイシ 傷痕 シヨウイ 偏 アヤシ

(二八) 須要 スヨウ 蒐集 シュウシユ 熾仁親王 シニノミコ 誘掖 ユイエキ 磐梯山 イワンザン

震災 シンサイ 海嘯 カイショウ (一九) 派遣 ハエン 犒 キョウ 彰仁 テイニ

慰問 イモン 繙帶 ホンタイ (二〇) 自ラ禁ズル能ハザリキ ツブシテメルコト

罷 ハル 叙勳 シヨクン (二二) 按ズルニ カンガ 義俠 ギキョウ 俘虜 フリュ 扶助 フジョ

繼續 ケイジツ 第七課 遺族 イソク 御宥恕 ゴウジョ

土匪 トウヒ (二二) 御愁悼 ゴシュトウ 千古の龜鑑 チンコノカミ 御吊詞 ゴテウジ

の隆渥 リウワク 感銘 カンメイ 悲働 ヒドウ 只管 ヒタスラ (二三) 朝恩 チヨウオン

八課 勇鬪 ユウトウ 勁銳 キョウエイ 操縦 ソウジユ 奇勳 キクン 旗艦 キカン

伊東祐亨 イトウユウヘイ 黎明 レイメイ (二四) 水天鬚髯ノ際 スイテンサイノサカイ 煤烟 バイエン

晴朗 セイロウ 相圖 アイツ 飛交 トビカ 千電閃 センデンヒン 傾斜 ケイシャ

焚燒 ボンシヨウ セラレ (二五) 洞貫 ドウクワン 斃シ タフ 骨擡ケ ホネクラゲ 傾斜 ケイシャ

(二六) 四邊黯澹 シヘンアンタン 憤怒非號 フンニコヒゴウ 冒シ オホシ 隙隙 クキ 機 キ

一髮 イチハツ 障礙 ショウアイ 旗信 キシン 突進 トツシン (二七)

隻影 シツカゲ 澎湃 ハイハイ 相踵ギ アイツツギ 悲風凄愴 ヒフセイセウ 嗽々 シユクシユク

第九課 野營 ヤエイ 霜軍營 シモクンエイ 昔の事の

野營 ヤエイ 霜軍營 シモクンエイ 昔の事の

野營 ヤエイ 霜軍營 シモクンエイ 昔の事の

しのぼるゝ ムカシモゴイデアツ
タカトオモハレル 壊り。 劍太刀。 拭へば。 ぶりさけ

見れば ズーツトミ
ツキ 月は故郷も替るまじ イマコニトデア井ル月モフルサ
トアミル月モカハラハアルマイ 第十課

爛々 ランラン 星辰 セイシン 満月 マンゲツ 光明皎々 クワミョウコウコウ 兔 ウサギ

ノ跳レル。 玉兔。 濃淡ノ黑影 コクエイ 凹凸 オウツツ 峨々 カカ

痕跡 コニセキ 漸盡シ ツテ 些少 サショウ 棲息 セイソク 衛星 エイセイ

(三〇) 軌道 キダウ 樞軸 スウチク 第十一課 (三一) 形像 ケイゾウ

凸鏡 トツキョウ 倒像 トウゾウ (三二) 嚴格 ゲンゲク 可憐なる兒童 カレンナルコドモ

嵌め。 屹立 キツリツ (三三) 大劇場 ダイゲキョウ 第十二課

稀薄 キハク 密閉管 ミツペイクワン (三四) 衝突 シュウツツ 螢石光 エイモククワウ

燦爛 サンラン (三五) 藥劑 ヤクザイ 千頁 センペイ 透過 トウカ 手掌 シュウジョウ

薄キ影。 (三六) 使丁 シテイ 刺入 シユウ 所在 ソウザイ 骨格 コツカク

朦朧 モウロウ 陰影 インエイ (三七) 扁鵲 ヘンゲツ 神巧 シンコウ 第十三課

課 舊幕時代 キウモクジダイ 延喜天曆 エンキテンリキ 惺窩 セイワ 羅山 ラサン (三八) 大祿 ダイロク

羨 ウラヤ 羽織ヲ脱ギテ。 面ヲモフラズ オモテ 博覽 ハクワン

強記 キョウキ (四〇) 微ニシテ オホ 因襲 インシユウ (四一) 后妃 コウヒ

正統 セイトウ 卓絶 タクゼツ 第十四課 (四二) 邊鄙 ヘンビ

大學諺解 ダイガクゲンカイ 粕 カス 反抗 ハンコウ 謗ル ソウ 喧シ カマヒス

能書 ノウシヨ 與力 ヨリキ (四五) 山陵 サンリョウ 兵火ニ罹リ ヘイカニカヒ 槍 ソウ

能書 ノウシヨ 與力 ヨリキ (四五) 山陵 サンリョウ 兵火ニ罹リ ヘイカニカヒ 槍 ソウ

能書 ノウシヨ 與力 ヨリキ (四五) 山陵 サンリョウ 兵火ニ罹リ ヘイカニカヒ 槍 ソウ

能書 ノウシヨ 與力 ヨリキ (四五) 山陵 サンリョウ 兵火ニ罹リ ヘイカニカヒ 槍 ソウ

能書 ノウシヨ 與力 ヨリキ (四五) 山陵 サンリョウ 兵火ニ罹リ ヘイカニカヒ 槍 ソウ

能書 ノウシヨ 與力 ヨリキ (四五) 山陵 サンリョウ 兵火ニ罹リ ヘイカニカヒ 槍 ソウ

能書 ノウシヨ 與力 ヨリキ (四五) 山陵 サンリョウ 兵火ニ罹リ ヘイカニカヒ 槍 ソウ

能書 ノウシヨ 與力 ヨリキ (四五) 山陵 サンリョウ 兵火ニ罹リ ヘイカニカヒ 槍 ソウ

能書 ノウシヨ 與力 ヨリキ (四五) 山陵 サンリョウ 兵火ニ罹リ ヘイカニカヒ 槍 ソウ

能書 ノウシヨ 與力 ヨリキ (四五) 山陵 サンリョウ 兵火ニ罹リ ヘイカニカヒ 槍 ソウ

能書 ノウシヨ 與力 ヨリキ (四五) 山陵 サンリョウ 兵火ニ罹リ ヘイカニカヒ 槍 ソウ